

**MiniDV/S-VHSビデオカセットレコーダー**  
型名 **SR-VS30**

はじめに

設置と準備

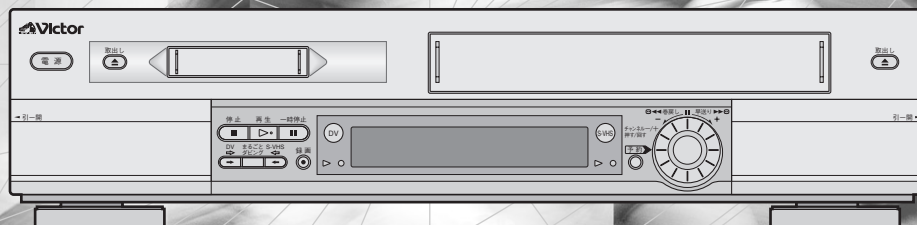
見る・録画・予約

便利な機能

ダビングと編集

他機との接続

その他



Mini DV NTSC S VHS Gコード®

**このたびはビクター製品をお買い上げ  
いただき、ありがとうございます**

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4～7ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

# 主な特長

- ✔ 他社製テレビ、4台のビクター製ビデオも操作できる  
**液晶リモコン** ..... 16
- ✔ 地域番号を入力するだけで放送局を自動で設定する  
**地域番号チャンネルプリセット** ..... 28
- ✔ 時報に合わせて時計を自動調整  
**ぴったりクロック** ..... 45
- ✔ 電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる  
**Gコード® 予約\*** ..... 52
- ✔ 再生画像の歪みを補正する  
**TBC** ..... 61
- ✔ CM部分を自動的にカットして録画する  
**オートCMカット** ..... 68
- ✔ 本機1台でダビング編集できる  
**まるごとダビング** ..... 73
- ✔ お好みのシーンを選んでプログラム編集できる  
**マルチダビング** ..... 76
- ✔ 外部入力をDVテープとS-VHSテープに同時にダビングできる  
**同時録画** ..... 79
- ✔ デジタルカメラなどをつないで高画質でダビング編集できる  
**DV入/出力端子** ..... 80
- ✔ 録画したテープにあとからナレーションやBGMを入れて録音できる  
**アフレコ編集** ..... 84
- ✔ 録画したテープにあとから映像と音声を入れて録画できる  
**インサート編集** ..... 86
- ✔ デジタルチューナーの予約機能に連動させ簡単に録画できる  
**BSデジタルリンク予約** ..... 92

\* Gコード（又はG-CODE）は、ジェムスター社の登録商標です。

\* Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

## この取扱説明書の見かた

- 設置や接続、リモコンの準備がお済みでないときは：  
「**設置と準備**」「**リモコンの使いかた**」をご覧ください。
- ビデオをご覧になりたい、番組を録画したい、録画予約をしたいときは：  
「**見る・録画・予約**」をご覧ください。
- もっといろいろな機能を使いたいときは：「**便利な機能**」をご覧ください。


■ 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

■ ボタンの名称については[ ]で囲っています。  
例 [メニュー]：メニューボタン

■ 本文中の記号の見かた


 **注意** 操作上の注意などが書かれています。


 参照ページや参照項目を示しています。

 **メモ** 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

■ カセットの名称については、次のように説明しています。

例 [DVテープ]：ミニDVカセットテープ  
[S-VHSテープ]：S-VHSカセットテープ  
または  
VHSカセットテープ

 キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

 DV側の動作または操作が書かれています。

 S-VHS/VHS側の動作または操作が書かれています。

## はじめに

主な特長	2
もくじ	3
安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
各部の名称	10
本体前面	10
本体背面	11
リモコン	12
本体表示窓/テレビ画面表示	14
リモコンの使いかた	16
メニューの使いかた	20

## 設置と準備

設置と準備の進めかた	24
付属品を確かめる	24
アンテナとテレビをつなぐ	25
受信チャンネルを設定する	27
ガイドチャンネルを設定する	42
日付と時刻を設定する	45

## 見る・録画・予約

ビデオを見る	46
番組を録画する	50
Gコード®機能を使って予約する(Gコード®録画予約)	52
Gコード®機能を使わずに予約する(新・快速録画予約)	54
本日簡単予約のしかた	56
予約を確認するには	58
予約を変更・取消するには	59

## 便利な機能

番組の頭出しをする	60
再生画像の歪みを補正する	61
聞きたい音声を選ぶ	62
再生中のテープスピードを変える	64
再生中の映像を調節する	65
VHSテープにS-VHS画質で録画する	66
用途に合わせて使う	67
コマーシャルを飛ばして録画・再生する	68
最適な画質で録画する	69
消費電力を少なくする	70
録画中に不要な部分をカットしながら録画する	71

## ダビングと編集

本機1台でダビング編集する	72
いろいろなダビング	72
DVテープやS-VHSテープ1本ぶんの映像をそのままダビングする(まるごとダビング)	73
お好みの場面を選んで手動でダビングする	74
お好みの場面を選んでプログラム編集する(マルチダビング)	76
他機とつないでダビング編集する	79
パソコンと接続する	79
外部入力からDVテープとS-VHSテープに同時に録画する	79
本機を録画側として使う(DV端子付き機器との接続)	80
本機を再生側として使う(DV端子付き機器との接続)	81
本機を録画側として使う(ビデオ機器との接続)	82
本機を再生側として使う(ビデオ機器との接続)	83
アフレコ編集する	84
インサート編集する	86

## 他機との接続

BSデジタルチューナー内蔵テレビとの接続	88
BSデジタルチューナーとの接続	89
デジタルCSチューナーとの接続	90
CATVとの接続	91
BS/CSデジタルチューナーと接続して録画予約する	92

## その他

故障かな?と思ったら	95
別売品のご案内	98
保証とアフターサービス	99
サービス窓口案内	100
主な仕様	102
索引	103

# 安全上のご注意

## ご使用前にお読みください。

### 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

### 絵表示の説明

- 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号



一般的注意



手がはさまれる

- してはいけない行為(禁止行為)を示す記号



禁止



水場での使用禁止



接触禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

- 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号



一般的指示



プラグをコンセントから抜く



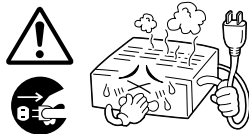
お断り

- この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

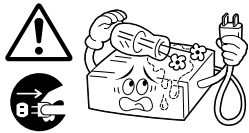
万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

#### ■ 火災や感電の原因となります。

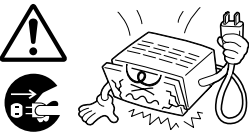
- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。



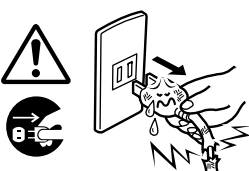
- 内部に水や物が入ってしまったとき。



- 落としたり、キャビネットが破損したとき。



- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

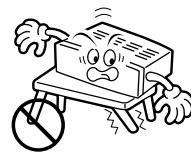


- このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

- お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

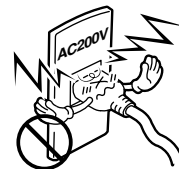
#### 不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



#### 表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

- 火災や感電の原因となります。



# 警告

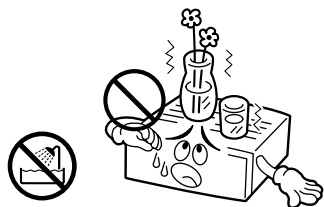
この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様  
の手の届くところに置かない

- 頭からかぶると窒息の原因となります。



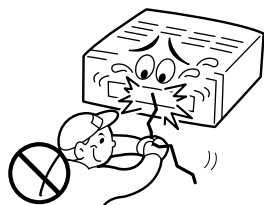
この機器の上に水の入ったもの(花瓶、植木鉢、コップ、  
化粧品、薬品など)を置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。



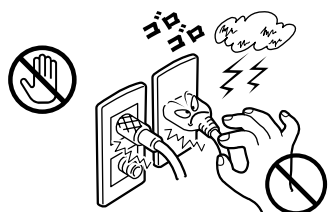
ぬらさない

- 火災や感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。



雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

- 感電の原因となります。



電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

- 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

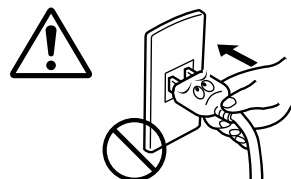
この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

- 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。



電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。



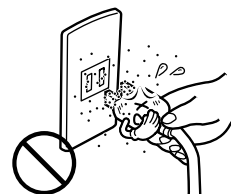
電源コードを傷つけない

- 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
  - ・ 電源コードを加工しない。
  - ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
  - ・ 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
  - ・ 電源コードを熱器具に近づけない。



電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を  
付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。



この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、  
ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい  
機器をつながない

【電源コンセント(ACアウトレット)付機種】

- 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

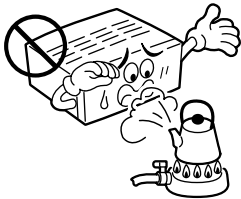


# 安全上のご注意 (つづき)



## 次のような所には置かない

- 火災や感電の原因となることがあります。
  - ・ 湿気やほこりの多いところ
  - ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
  - ・ 熱器具の近くなど
  - ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ



## 他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

- 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



## 通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

### 次のことに注意してください。

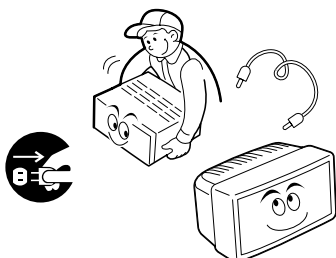
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない。
- ・ テーブルクロスなどを掛けない。
- ・ 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。



- ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

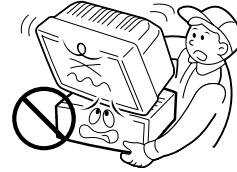
## 移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

- 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
- カセットテープも取り出しておいてください。



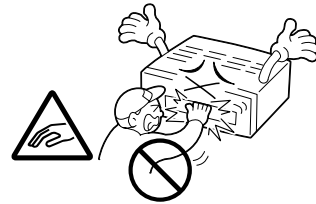
## この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



## カセットの出し入れ口に手を入れない

- 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



## この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

- テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー(キャビネット)が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。



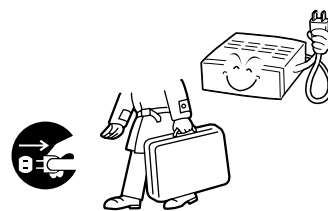
## 電気機器の上や下に重ねて置かない

- お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。



## 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

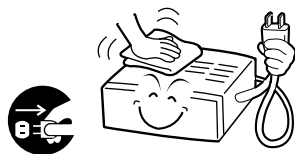
- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



# ⚠ 注意

## お手入れをするときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



## 電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



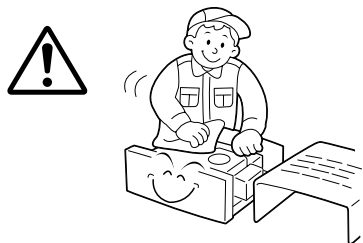
## ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



## 1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

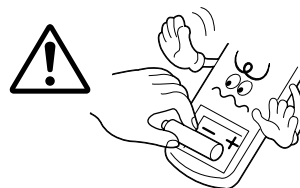
- 内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。



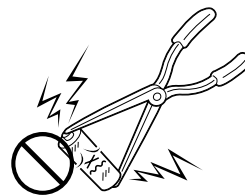
## 電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- ・ 電池はプラス(+)とマイナス(-)の表示通り入れる。
- ・ 指定以外の電池を使用しない。
- ・ 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。



- ・ 電池(電池ケース)のプラス(+), マイナス(-)をショートさせない
- ・ 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく



- もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

# 使用上のご注意

## ご使用前にお読みください。

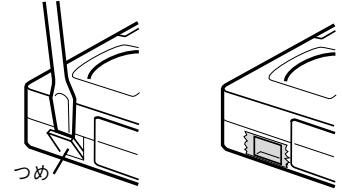
### 大切な録画の前に

- テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
- 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

### 大切な記録を消さないために

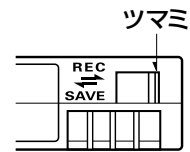
#### S-VHS テープ

- 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つまみ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
- ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。



#### DV テープ

- 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、DVテープの背面にあるツマミを「SAVE」の矢印方向に引いてください。
- ふたたび録画するときは、ツマミを「REC」の矢印方向に引いてください。



### きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

- 長い時間ご使用になるうちに下記のような症状になったときは、別売りの「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

#### こんな症状になったら

##### S-VHS テープの場合

- テープを再生すると、ザラザラした画面になる
- 映像が不鮮明、または映らない
- 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU:01が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」が「切」に設定されていると表示されません。(P.22ページ))

##### DV テープの場合

- テープを再生すると、映像がモザイク画(ブロック状のノイズ)になる
- テープを再生すると、映像に黒色やモザイク画の横縞がでる
- 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU:01が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」が「切」に設定されていると表示されません。(P.22ページ))



こんなときは

- 乾式のクリーニングカセットを使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。



S-VHS 側用 : TCL-SD



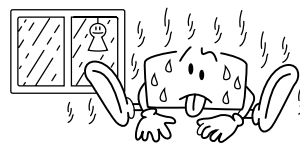
DV 側用 : M-DVSCL

M-DVSCL を長時間くり返し再生すると、ヘッドの磨耗の原因となりますので注意してください。

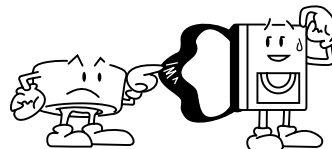
(M-DVSCLを再生すると、約20秒後に停止し、テープが出ます。)

#### ■ ヘッドの汚れの原因

- 高温・多湿(梅雨時期など)
- 空気中のほこり



- テープの傷、汚れ
- 長時間の使用など



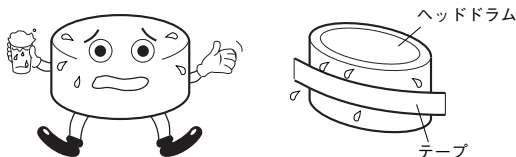
#### ■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは、

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口にご相談ください。(P.102 ~ 103 ページ)



## つゆつきにご注意

- **つゆつきとは**  
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。
- **つゆつきが発生すると**  
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。
- **次のようなときにつゆつきになりやすいので、ご注意ください。**
  - ・ ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
  - ・ 急に部屋を暖房したとき
  - ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
  - ・ 湿気の多いところ
- **つゆつきになりそうなときは、あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。**
- **再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。**



## キャビネットのお手入れは

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

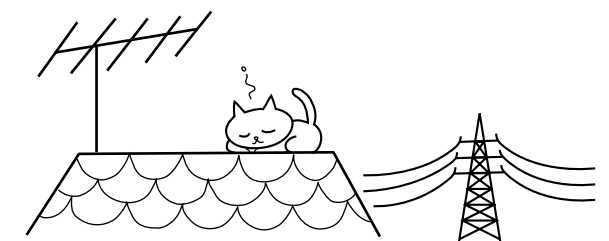


## 長期間で使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

## アンテナは

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



## カセットテープは

- カセットテープは 次のタイプをお使いください。  
S-VHS側用 : **SVHS**、**VHS**  
DV側用 : **Mini DV**
- 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。
- カセットテープは、裏返しでは使えません。
- カセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
- テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
- 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

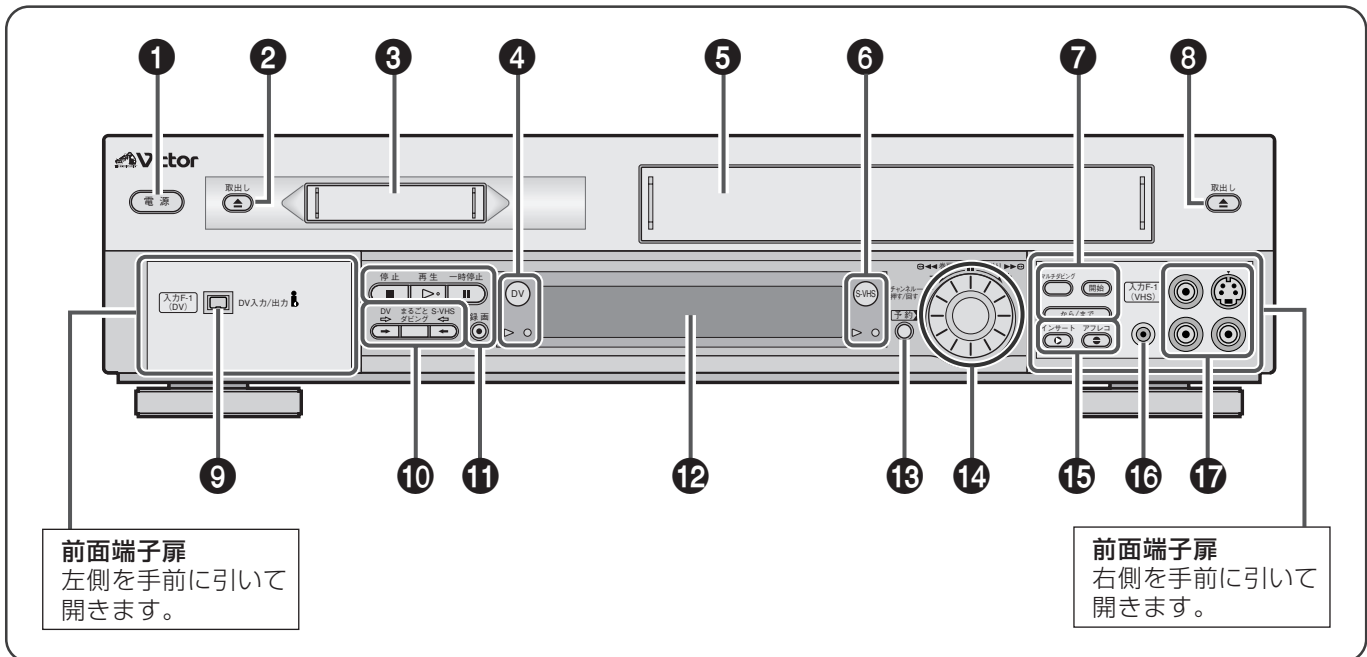
## ビデオカセットテープの保管は

- 次のような所はさけて保管してください。
  - ・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
  - ・ 直射日光が当たるところやストーブの近く
  - ・ 磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。

# 各部の名称

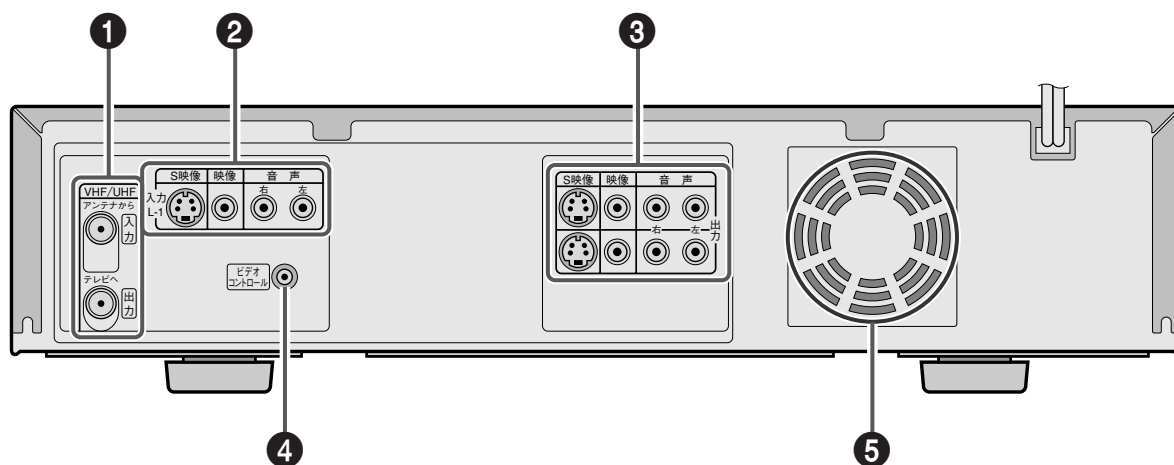
(ページ) の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

## 本体前面



- 1 電源ボタン**  
電源を入/切します。
- 2 取出し(▲)ボタン(DV用)**(ページ47、67ページ)  
DVテープを取り出すことができます。
- 3 DVテープ挿入口**(ページ46、50ページ)  
DVテープを入れます。
- 4 DVボタン**(ページ46、50ページ)  
DV側が操作できるようになります。  
再生または録画中にランプが点灯します。
- 5 S-VHSテープ挿入口**(ページ46、50ページ)  
S-VHSテープを入れます。
- 6 S-VHSボタン**(ページ46、50ページ)  
S-VHS側が操作できるようになります。  
再生または録画中にランプが点灯します。
- 7 マルチダビング操作ボタン**  
**マルチダビングボタン**(ページ76ページ)  
マルチダビングの作品リスト画面を表示させます。  
**開始ボタン**(ページ75、78ページ)  
ダビング編集のときに、録画や再生を始めたり、止めたりします。  
**から/までボタン**(ページ75、76ページ)  
場面リスト画面でタイムコードを設定します。
- 8 取出し(▲)ボタン(S-VHS用)**(ページ47、67ページ)  
S-VHSテープを取り出すことができます。
- 9 DV入力/出力端子(i.LINK\*)**(ページ79ページ)  
パソコンやデジタルビデオ機器のDV端子とつなぎます。  
\* i.LINKは、IEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様です。  
iはi-Linkに準拠した商品につけられるロゴマークです。
- 10 まるごとダビング▶/◀ボタン**(ページ73ページ)  
▶: DV側で再生してS-VHS側で録画するときに押します。  
◀: S-VHS側で再生してDV側で録画するときに押します。  
まるごとダビング:本機1台でダビング編集するときに押します。
- 11 テープ操作部**  
**停止(■)ボタン**(ページ46、51ページ)  
録画や再生を止めます。  
**再生(▶)ボタン**(ページ46ページ)  
テープの再生を始めます。  
**一時停止(⏸)ボタン**(ページ47、51ページ)  
再生中や録画中に押すと、一時停止します。  
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。  
再生中に2秒以上押し続けるとスロー再生になります。  
**録画(●)/ワンタッチタイマーボタン**  
録画を始めます。(ページ50ページ)  
録画中に、くり返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。(ページ51ページ)
- 12 本体表示窓**(ページ14、15ページ)
- 13 予約ボタン**(ページ56ページ)  
本日簡単予約するときに押します。
- 14 ダイヤル**(ページ48ページ)  
ビデオチャンネル切り換えやスロー再生、シャトルサーチなどができます。
- 15 アフレコボタン**(ページ84、85ページ)  
アフレコをするときに使います。  
**インサートボタン**(ページ86、87ページ)  
映像をインサートするときに使います。
- 16 リモートポーズ端子(S-VHS用)**(ページ82ページ)  
ビクター製のビデオカメラなどを接続して、ダビング編集するときに使います。  
再生プリロールには対応していません。
- 17 映像/音声入力F-1端子(S-VHS専用)**(ページ82ページ)  
ビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。

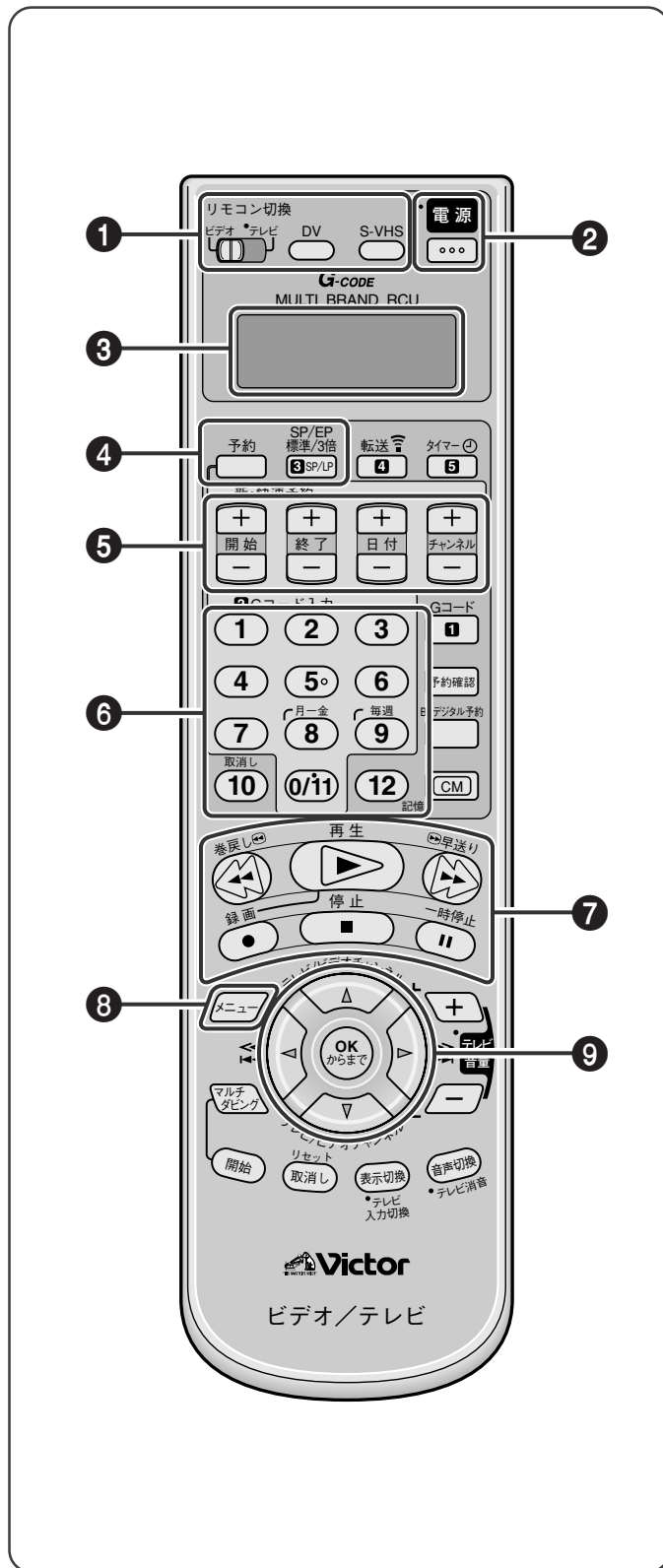
## 本体背面



- 1 VHF / UHF 入力端子 (☞25 ページ)**  
VHF / UHF アンテナをつなぎます。  
**VHF / UHF 出力端子 (☞25 ページ)**  
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。
- 2 S映像 / 映像 / 音声入力 L-1 端子 (DV・VHS 兼用) (☞82 ページ)**  
他のビデオデッキなどのS映像 / 映像 / 音声出力端子とつなぎます。  
接続した機器の映像端子に合わせ、モード選択メニューで「S映像」または「映像」を選んでください。
- 3 S映像 / 映像 / 音声出力端子 (外部機器へ) (☞25 ページ)**  
他のビデオデッキなどのS映像 / 映像 / 音声入力端子とつなぎます。  
**S映像 / 映像 / 音声出力端子 (テレビへ) (☞25 ページ)**  
テレビのS映像 / 映像 / 音声入力端子とつなぎます。
- 4 ビデオコントロール端子 (☞90 ページ)**  
お使いのBSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオリモートコントローラー端子とモノラルミニプラグ 3.5 φ (別売) をつないで外部BSデジタル機器から予約録画をする際にお使いください。
- 5 ファン**  
内部の温度上昇を防ぐためのファンがありますので、ふさがないようにしてください。

# 各部の名称 (つづき)

## リモコン



**1 リモコン切換(ビデオ(DV/VHS)/テレビ)スイッチ**  
ビデオまたはテレビを操作する前に切り換えてください。

- ビデオ側：ビデオを操作します。
- テレビ側：テレビを操作します。

**DVボタン**([46.50](#)ページ)

リモコン切換スイッチを「ビデオ」側にして、DV側を操作するときに押します。

**S-VHSボタン**([46.50](#)ページ)

リモコン切換スイッチを「ビデオ」側にして、S-VHS側を操作するときに押します。

**2 電源ボタン**

本機またはテレビの電源を入/切します。

**3 液晶表示窓**

- 通常は操作できる機器を「VTR A~D」または「TV」と表示します。
- Gコード予約をするときは、Gコード番号や録画スピード「SP(標準)」「EP(3倍)」を表示します。

**4 予約ボタン**

新・快速予約を始めるときに使用します。

**標準/3倍ボタン**

録画スピードを変更するときに押します。

**5 新・快速予約ボタン**([54](#)ページ)

Gコードを使わずに予約するときに押します。

**開始+/-ボタン**：録画開始時刻を入力します。

**終了+/-ボタン**：録画終了時刻を入力します。

**日付+/-ボタン**：録画日を入力します。

**チャンネル+/-ボタン**：録画チャンネルを選びます。

**6 数字ボタン**

- ビデオチャンネル切換
- テレビチャンネル切換
- 受信チャンネル切換([50](#)ページ)
- Gコード録画予約([52](#)ページ)

**7 テープ操作ボタン**

巻戻し(◀◀/⏮)、再生(▶▶/⏭)、早送り(▶▶/⏭)、録画(●)、停止(■)、一時停止(⏸)

**8 メニューボタン**

メニュー画面を表示します。

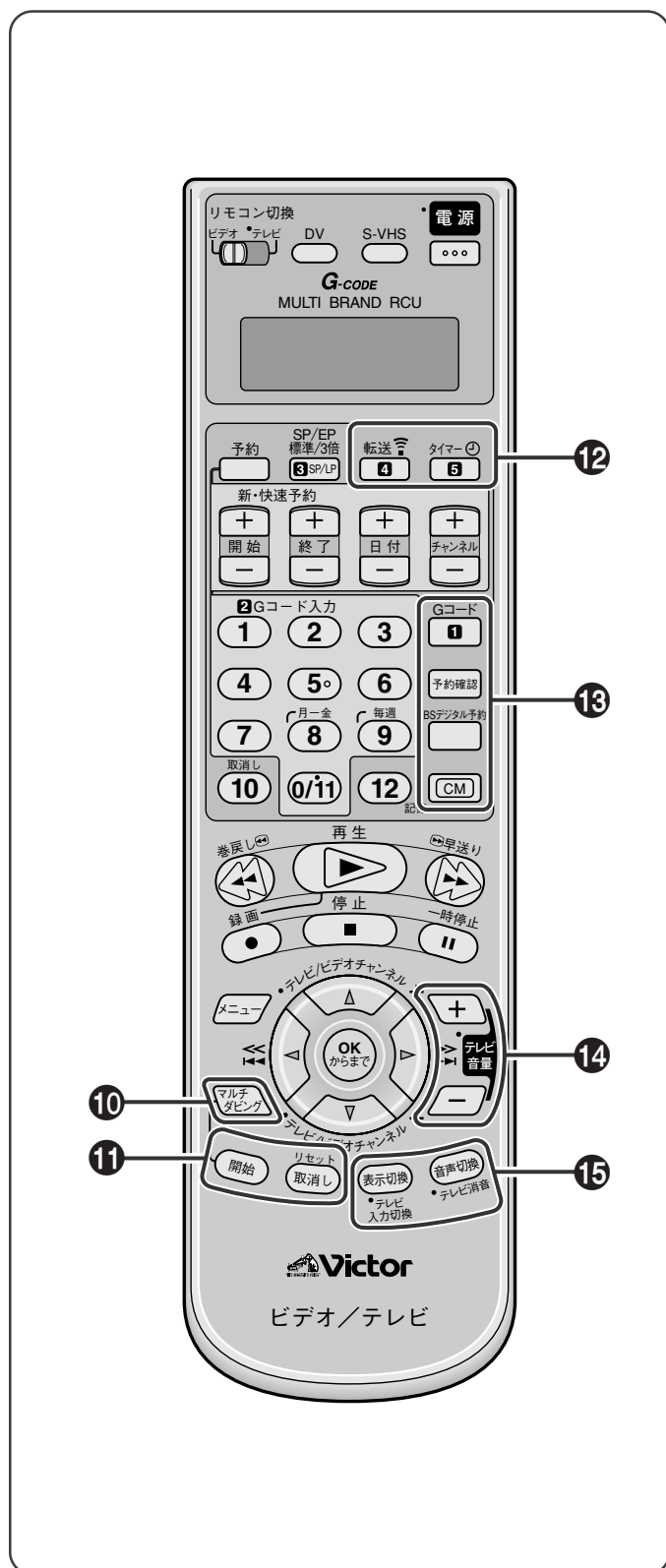
**9 メニュー操作ボタン**

メニュー(▲/▼/◀/▶/OK)ボタン([21](#)ページ)

頭出し再生(◀◀/▶▶)ボタン([60](#)ページ)

可変速再生(<<</>>>)ボタン([64](#)ページ)

テレビ/ビデオチャンネル+/-ボタン



⑩ **マルチダビングボタン** (P.76ページ)  
マルチダビングの作品リスト画面を表示させます。

⑪ **開始ボタン** (P.75, 78ページ)  
通常のダビング編集のときに、録画や再生を始めた  
り、止めたりします。

#### 取消し/リセットボタン

- チャンネルスキップするときに押します。(P.35ページ)
- カウンターリセットするときに押します。(P.49ページ)
- 録画予約を取消したいときに押します。(P.59ページ)

⑫ **転送ボタン** (P.52ページ)  
入力したGコードを本体に転送するときに押します。

**タイマー** (P.55, 59ページ)  
録画予約を設定または解除します。

⑬ **Gコードボタン** (P.52ページ)  
Gコードを入力するときに押します。

**予約確認ボタン** (P.58ページ)  
録画予約を確認するときに押します。

**BSデジタル予約ボタン** (P.92~94ページ)  
メニューの「モード選択 → BS デジタル予約切換」で設定した内容で録画予約するときに使います。

#### CMボタン (P.68ページ)

- CMスキップサーチ  
再生中に押すと、30秒単位で(最長2分まで)早送りします。
- オートCMカット  
録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。

⑭ **テレビ音量+/-ボタン**

⑮ **表示切換ボタン/テレビ入力切換ボタン**

- 表示窓やテレビ画面のカウンター/残量/時計表示などを切換えます。(P.49ページ)
- リモコン切換スイッチを「テレビ」側にして、テレビの入力を切換えます。

#### 音声切換ボタン/テレビ消音ボタン

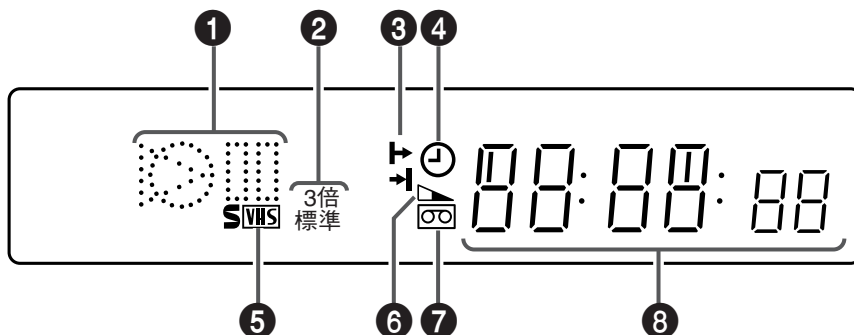
- 聞きたい音声を選ぶときに押します。(P.62, 63ページ)
- リモコン切換スイッチを「テレビ」側にして音声切換ボタンを押すと、テレビ消音ボタンとして働きます。

# 各部の名称 (つづき)

## S-VHS 側選択時



### 本体表示窓



#### 1 テープ走行表示

- ▷ : 再生中に点灯します。
- : 録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中は点滅します。
- ⊗ : インサート中に点灯します。
- ⊗ : アフレコ中に○が点滅します。
- ⏏ : 一時停止中に点灯します。

#### 2 録画スピード表示 (☞50ページ)

- 標準 : 録画スピードが「標準」のとき点灯します。
- 3倍 : 録画スピードが「3倍」のとき点灯します。

#### 3 開始/終了時刻表示 (☞56ページ)

- ▶ : 録画予約の開始時刻
- : 録画予約の終了時刻

#### 4 タイマー(⌚)表示 (☞58、59ページ)

録画予約の待機中や実行中に点灯します。

#### 5 S-VHS表示 (☞66ページ)

S-VHSモードやS-VHS ETモードで記録ができるときに点灯します。

#### 6 テープ残量(▶)表示 (☞49ページ)

テープ残量が表示されているときに点灯します。

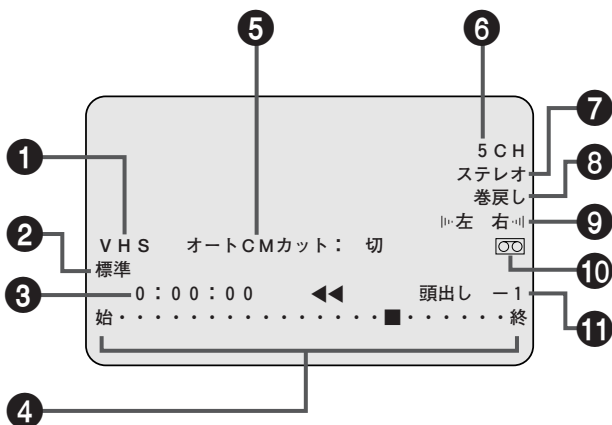
#### 7 ビデオテープ(📀)表示

S-VHS側にビデオテープが入っているときに点灯します。

#### 8 カウンター/チャンネル表示 (☞49ページ)

テープの走行時間、残量、時計やチャンネル番号などが表示されます。

### テレビ画面表示



#### 1 VHS側 (☞46ページ)

#### 2 録画スピード (☞50ページ)

#### 3 カウンター (☞49ページ)

#### 4 テープ走行位置

#### 5 オートCMカット (☞68ページ)

#### 6 チャンネル番号

#### 7 受信放送の音声 (☞62ページ)

#### 8 テープ走行

#### 9 音声出力 (☞62ページ)

#### 10 カセット

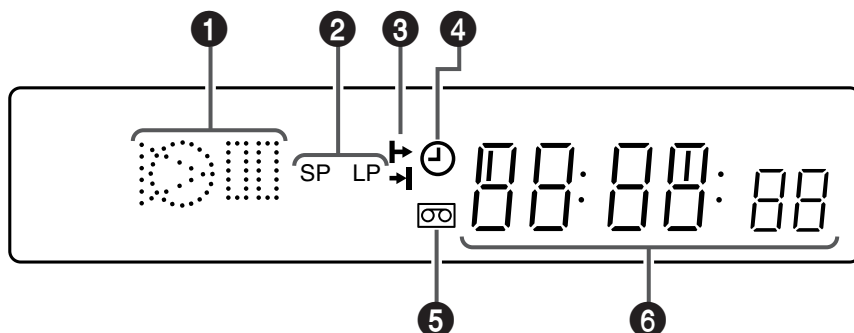
#### 11 頭出し番号 (☞60ページ)



- メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。(☞21、22ページ)  
同時にすべて表示されることはありません。



## 本体表示窓



### 1 テープ走行表示

- ▷ : 再生中に点灯します。
- : 録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中やアフレコ編集中は点滅します。
- ⏸ : 一時停止中に点灯します。
- ⌂ : アフレコ中に点灯します。
- ⌂ : インサート中に点灯します。

### 2 録画スピード表示 (p.50)

- SP : 録画スピードが標準のとき点灯します。
- LP : 録画スピードが標準の1.5倍のとき点灯します。

### 3 開始/終了時刻表示 (p.56)

- ▶ : 録画予約の開始時刻
- : 録画予約の終了時刻

### 4 タイマー(⌚)表示 (p.58, 59)

録画予約の待機中や実行中に点灯します。

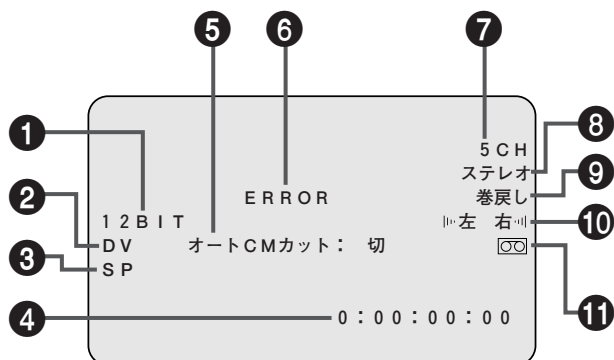
### 5 ビデオテープ(⏮)表示

DV側にビデオテープが入っているときに点灯します。

### 6 タイムコード/チャンネル表示

タイムコード、時計やチャンネル番号などが表示されます。

## テレビ画面表示



### 1 音声モード (p.22, 63)

### 2 DV 側 (p.46)

### 3 録画スピード (p.50)

### 4 タイムコード (p.49)

### 5 オートCMカット (p.68)

### 6 エラーメッセージ (p.52)

### 7 チャンネル番号

### 8 受信放送の音声 (p.63)

### 9 テープ走行

### 10 音声出力 (p.63)

### 11 カセット

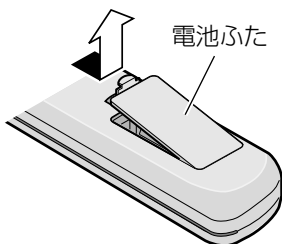


•メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。(p.21, 22) 同時にすべて表示されることはありません。

# リモコンの使いかた

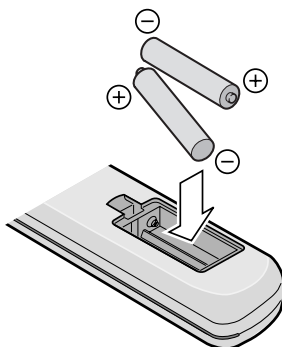
## 乾電池の入れかた

### 1 電池ふたをはずす

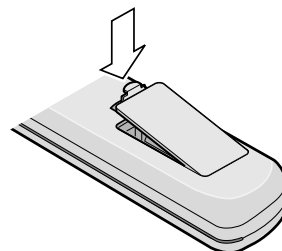


### 2 乾電池(単3)を2個入れる

- 先に⊖側から入れてください。

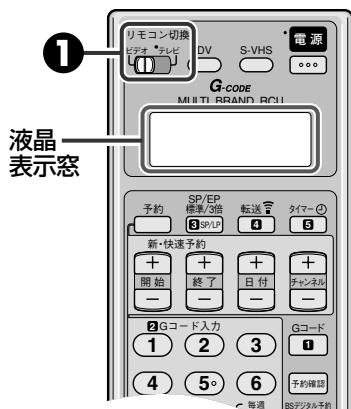


### 3 ふたをする



## ビデオとテレビの切り換え

### 1 リモコン切換スイッチを [ビデオ] または [テレビ] にする



#### ビデオを操作する場合



#### リモコン液晶表示窓

VTR A

(数時間だけ表示します)

#### テレビを操作する場合



#### リモコン液晶表示窓

TV

(数時間だけ表示します)

### ご注意

#### 乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。



#### 乾電池交換の目安は

リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

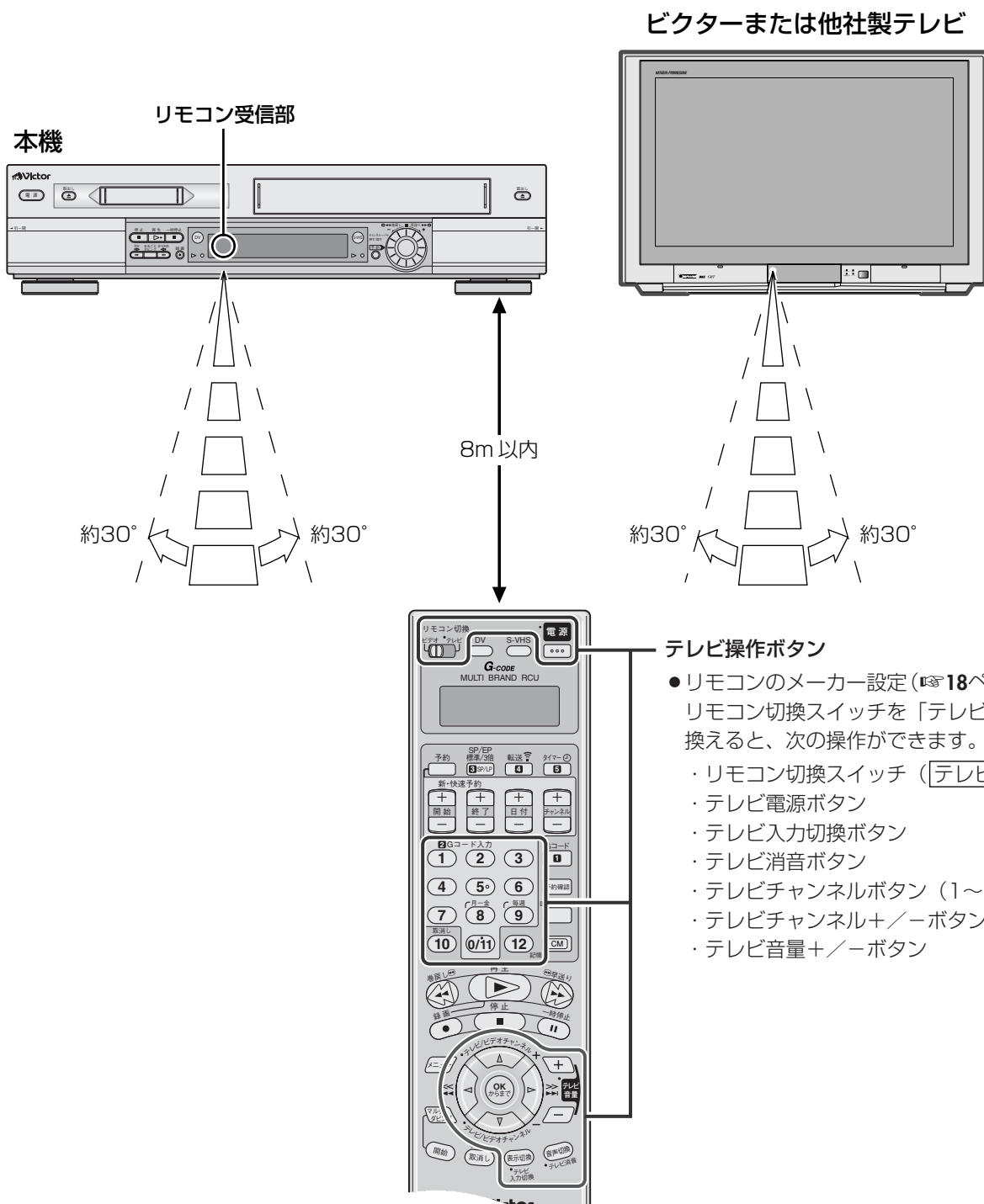
#### 乾電池を交換するときは

- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。



## ビデオとテレビの操作ができます

本機のリモコンは、ビデオ、テレビを操作することができます。



### 使用可能なテレビは

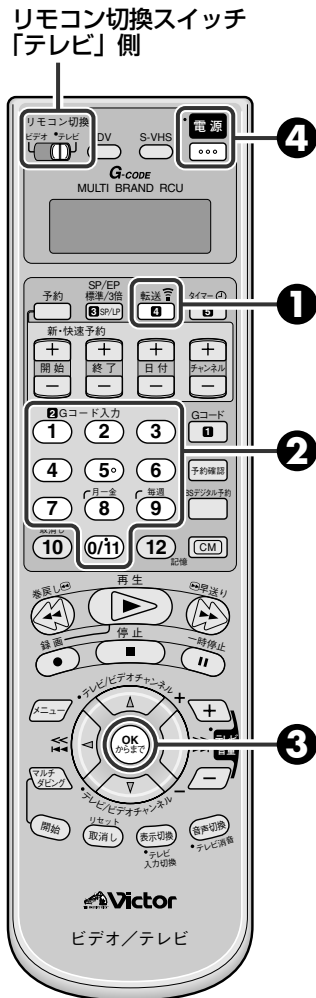
- テレビの「取扱説明書」もあわせてお読みください。

# リモコンの使いかた (つづき)

本機のリモコンで、国内メーカー 12 社のテレビを操作できます。  
お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネル切換、外部入力切換、消音（ミュート）、音量の調節）ができるようになっています。  
他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

## 他社のテレビを操作できるようにメーカー設定をする

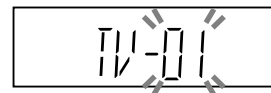
- 準備**
- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。
  - リモコン切換スイッチを「テレビ」側にします。



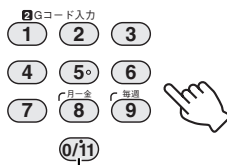
### 1 [転送] を3秒以上押す



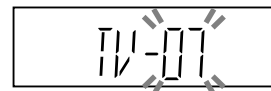
リモコン液晶表示窓



### 2 数字ボタンを押してメーカー番号(2桁)を入力する



数字の0は[0/11]を押します。

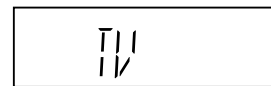


- 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。

#### メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

### 3 [OK] を押す



### 4 [電源] を押す



- 電源ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。テレビの設定で電源が入らないときは、もう1度、手順①から④の操作をしてください。
- 松下製、三洋製、フナイ製のテレビをお使いのときは、別のメーカー番号を入力してみてください。
- テレビによっては、操作できないものがあります。

#### ご注意

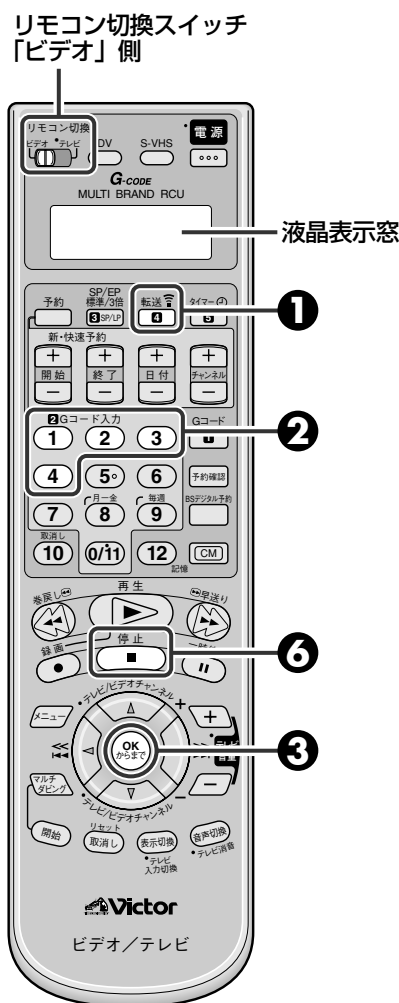
- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう1度やり直してください。

操作するときには液晶表示窓に、操作できる機器(TV、VTR A、B、CまたはVTR D)が表示されます。

## 2台以上のビクター製ビデオデッキを操作する

2台以上の当社製ビデオを同じ場所で別々に操作しようとする、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。

そこで、本機のリモコンコードを変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。



準備

- リモコン切換スイッチを「ビデオ」側にします。

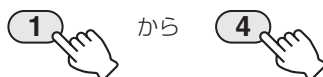
### 1 [転送] を3秒以上押す



リモコン液晶表示窓



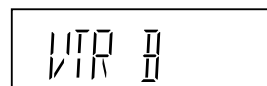
### 2 [1] から [4] のうちの1つを押す



どれか1つを押す

- [1]:「Aコード」
- [2]:「Bコード」
- [3]:「Cコード」
- [4]:「Dコード」

### 3 [OK] を押す



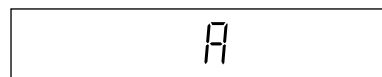
### 4 本体の[電源] を押して電源を切る



### 5 本体の[再生] を5秒以上押す

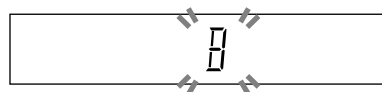


本体表示窓

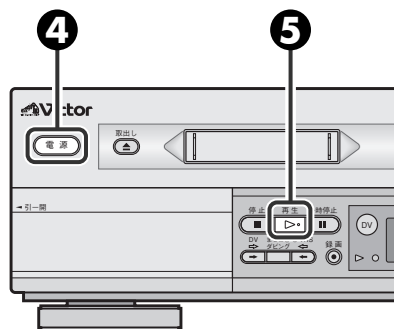


- 本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

### 6 本体に向けてリモコンの[停止] を押す

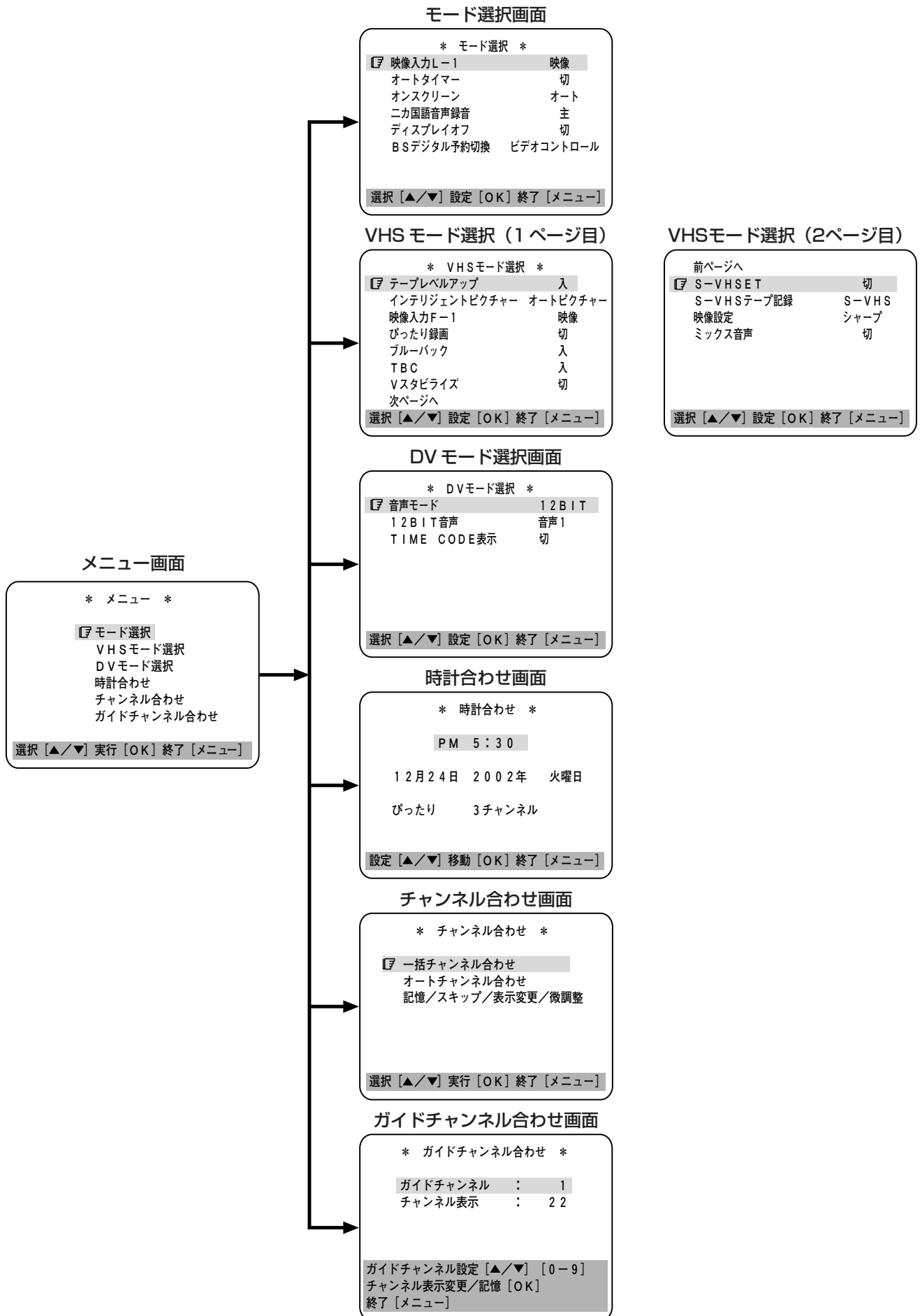


- リモコンで設定したコードが点滅して本体に設定されます。

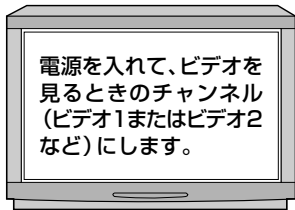


# メニューの使いかた

## メニュー画面一覧

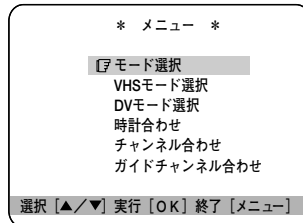
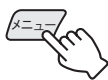


# お買い上げの時の設定を変える



**例** 他機と接続してダビングするとき、画面表示を記録しないようにオンスクリーンを「切」にします。

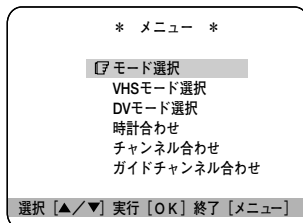
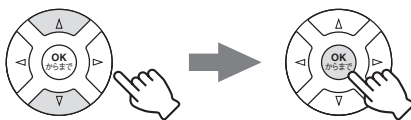
## 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



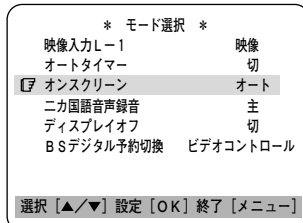
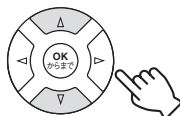
リモコン切替スイッチ「ビデオ」側



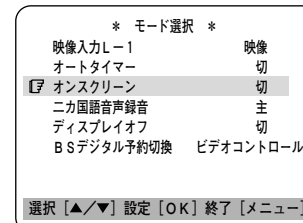
## 2 [▲/▼] を押して「モード選択」画面を選び、[OK] を押す



## 3 [▲/▼] を押して「オンスクリーン」を選ぶ



## 4 [OK] を押して「切」を選ぶ



## 5 [メニュー] を押して終了する



●メニュー画面が消えます。



### メモ メニュー画面について

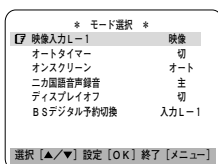
- 何も操作をしないと、約3分でメニュー画面は消えます。
- 途中でやめたいときは、メニューボタンを押します。

# メニューの使いかた (つづき)

## 「モード選択」画面の設定内容について



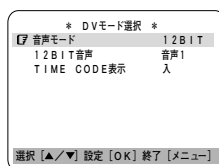
メニューの「モード選択」画面は、画質調整やオンスクリーンの設定などを決めるときに使います。ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。



お買い上げ時の設定状態です。

項目	設定内容						
映像入力L-1	背面映像入力(L-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 背面の映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S映像</td> <td>: 背面のS映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。</td> </tr> </table>	映像	: 背面の映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「映像」にします。	S映像	: 背面のS映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。		
映像	: 背面の映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「映像」にします。						
S映像	: 背面のS映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。						
オートタイマー	録画予約待機状態にする操作方法を設定します。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン (Ⓞ) を押します。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。</td> </tr> </table>	切	: 録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン (Ⓞ) を押します。	入	: 電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。		
切	: 録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン (Ⓞ) を押します。						
入	: 電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。						
オンスクリーン	テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>オート</td> <td>: ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 常にカウンター (または残量/時計) を表示します。</td> </tr> <tr> <td>切</td> <td>: ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。</td> </tr> </table>	オート	: ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。	入	: 常にカウンター (または残量/時計) を表示します。	切	: ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。
オート	: ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。						
入	: 常にカウンター (または残量/時計) を表示します。						
切	: ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。						
ニカ国語音声録音	主音声 (日本語) と副音声 (英語など) の両方を録音したいときに使います。 <table border="1"> <tr> <td>主</td> <td>: 二重音声放送の主音声だけを録音します。</td> </tr> <tr> <td>主*副</td> <td>: 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。</td> </tr> </table>	主	: 二重音声放送の主音声だけを録音します。	主*副	: 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。		
主	: 二重音声放送の主音声だけを録音します。						
主*副	: 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。						
ディスプレイオフ (70ページ)	本機の電源が「切」のとき、本体表示窓の表示を点灯するか消すかを設定します。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 点灯します。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 消灯します。</td> </tr> </table>	切	: 点灯します。	入	: 消灯します。		
切	: 点灯します。						
入	: 消灯します。						
BSデジタル予約切替 (92~94ページ)	BS/CSデジタルチューナーから録画予約するとき、ビデオコントロール端子を使用するか、しないかの設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>ビデオコントロール</td> <td>: ビデオコントロール端子を使用して、録画予約をするときに選びます。</td> </tr> <tr> <td>入力L-1</td> <td>: ビデオコントロール端子を使用しないで、録画予約するときに選びます。</td> </tr> </table>	ビデオコントロール	: ビデオコントロール端子を使用して、録画予約をするときに選びます。	入力L-1	: ビデオコントロール端子を使用しないで、録画予約するときに選びます。		
ビデオコントロール	: ビデオコントロール端子を使用して、録画予約をするときに選びます。						
入力L-1	: ビデオコントロール端子を使用しないで、録画予約するときに選びます。						

## 「DVモード選択」画面の設定内容について



お買い上げ時の設定状態です。

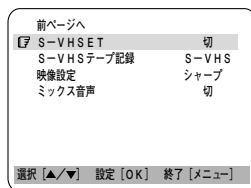
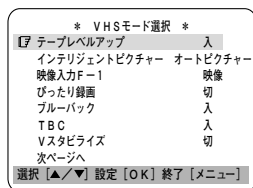
項目	設定内容						
音声モード	録画するときの音声モードの設定です。 <table border="1"> <tr> <td>12BIT</td> <td>: 録画したあとでアフレコをすることができます。</td> </tr> <tr> <td>16BIT</td> <td>: 高音質で録音します。アフレコはできません。</td> </tr> </table>	12BIT	: 録画したあとでアフレコをすることができます。	16BIT	: 高音質で録音します。アフレコはできません。		
12BIT	: 録画したあとでアフレコをすることができます。						
16BIT	: 高音質で録音します。アフレコはできません。						
12BIT音声	再生する時の音声モードの設定です。 <table border="1"> <tr> <td>音声1</td> <td>: 録画時の音声をステレオ音声で再生します。</td> </tr> <tr> <td>音声2</td> <td>: アフレコ音声をステレオ音声で再生します。</td> </tr> <tr> <td>フル音声</td> <td>: 録画時の音声とアフレコ音声をミックスして同時にステレオ音声で再生します。</td> </tr> </table>	音声1	: 録画時の音声をステレオ音声で再生します。	音声2	: アフレコ音声をステレオ音声で再生します。	フル音声	: 録画時の音声とアフレコ音声をミックスして同時にステレオ音声で再生します。
音声1	: 録画時の音声をステレオ音声で再生します。						
音声2	: アフレコ音声をステレオ音声で再生します。						
フル音声	: 録画時の音声とアフレコ音声をミックスして同時にステレオ音声で再生します。						
TIME CODE表示	再生するときのタイムコードを表示させる設定です。 <table border="1"> <tr> <td>入</td> <td>: タイムコードを表示します。</td> </tr> <tr> <td>切</td> <td>: タイムコードを表示しません。</td> </tr> </table>	入	: タイムコードを表示します。	切	: タイムコードを表示しません。		
入	: タイムコードを表示します。						
切	: タイムコードを表示しません。						



停電や電源プラグを抜いたりしたときは

- お買い上げ時の設定にもどります。
- BSデジタル予約切替の設定のみ記憶されます。

# 「VHSモード選択」画面の設定内容について



お買い上げ時の設定状態です。

項目	設定内容										
テーブルレベルアップ (☞69ページ)	よりよい画質で録画・再生したいときに使います。テープに合わせた最適な画質で録画・再生することができます。 <table border="1"> <tr> <td>入</td> <td>: テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。</td> </tr> <tr> <td>切</td> <td>: この機能を使用しません。</td> </tr> </table>	入	: テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。	切	: この機能を使用しません。						
入	: テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。										
切	: この機能を使用しません。										
インテリジェントピクチャー	再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>オートピクチャー</td> <td>: 通常はこのまま使います。</td> </tr> <tr> <td>スタンダード</td> <td>: 「テーブルレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。</td> </tr> <tr> <td>ダビング</td> <td>: ダビングするときに使います。</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td>: レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。</td> </tr> <tr> <td>アニメ</td> <td>: アニメーションなどを再生するときに使います。</td> </tr> </table>	オートピクチャー	: 通常はこのまま使います。	スタンダード	: 「テーブルレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。	ダビング	: ダビングするときに使います。	ソフト	: レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。	アニメ	: アニメーションなどを再生するときに使います。
オートピクチャー	: 通常はこのまま使います。										
スタンダード	: 「テーブルレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。										
ダビング	: ダビングするときに使います。										
ソフト	: レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。										
アニメ	: アニメーションなどを再生するときに使います。										
映像入力F-1	前面映像入力(F-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 前面の映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S映像</td> <td>: 前面のS映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。</td> </tr> </table>	映像	: 前面の映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「映像」にします。	S映像	: 前面のS映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。						
映像	: 前面の映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「映像」にします。										
S映像	: 前面のS映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。										
ぴったり録画	録画予約実行中に、テープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3倍(EP)」に変えるか、変えないかの設定をします。DV記録時は、ぴったり録画は働きません。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: この機能を使用しません。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 録画スピードが「標準(SP)」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると途中で自動的に「3倍(EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。</td> </tr> </table>	切	: この機能を使用しません。	入	: 録画スピードが「標準(SP)」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると途中で自動的に「3倍(EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。						
切	: この機能を使用しません。										
入	: 録画スピードが「標準(SP)」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると途中で自動的に「3倍(EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。										
ブルーバック	放送のないチャンネルを青い画面(ブルーバック)にするか、しないかの設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>入</td> <td>: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。</td> </tr> <tr> <td>切</td> <td>: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。</td> </tr> </table>	入	: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。	切	: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。						
入	: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。										
切	: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。										
TBC	テープの伸びや変形などでおこる再生画像の横揺れや画面の曲りを補正した画面で再生したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>入</td> <td>: ダビング時や何度もくり返し使用するときに「入」を選びます。通常は「入」を選びます。</td> </tr> <tr> <td>切</td> <td>: この機能を使用しません。</td> </tr> </table>	入	: ダビング時や何度もくり返し使用するときに「入」を選びます。通常は「入」を選びます。	切	: この機能を使用しません。						
入	: ダビング時や何度もくり返し使用するときに「入」を選びます。通常は「入」を選びます。										
切	: この機能を使用しません。										
Vスタビライズ (☞48ページ)	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。(ビデオスタビライザー) <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 通常は「切」にしておきます。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: この機能を使うときにだけ選びます。TBCは自動的に「切」になります。</td> </tr> </table>	切	: 通常は「切」にしておきます。	入	: この機能を使うときにだけ選びます。TBCは自動的に「切」になります。						
切	: 通常は「切」にしておきます。										
入	: この機能を使うときにだけ選びます。TBCは自動的に「切」になります。										
S-VHS ET (☞66ページ)	VHSテープにS-VHSの画質で記録するときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 通常は「切」に設定しておきます。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: VHSテープにS-VHSの画質で記録します。</td> </tr> </table>	切	: 通常は「切」に設定しておきます。	入	: VHSテープにS-VHSの画質で記録します。						
切	: 通常は「切」に設定しておきます。										
入	: VHSテープにS-VHSの画質で記録します。										
S-VHSテープ記録	S-VHSテープに記録する方式を変えるときに使います。 <table border="1"> <tr> <td>S-VHS</td> <td>: S-VHSテープにはS-VHS記録、VHSテープにはVHS記録します。</td> </tr> <tr> <td>VHS</td> <td>: S-VHSテープにVHS記録するときは「VHS」を選びます。</td> </tr> </table>	S-VHS	: S-VHSテープにはS-VHS記録、VHSテープにはVHS記録します。	VHS	: S-VHSテープにVHS記録するときは「VHS」を選びます。						
S-VHS	: S-VHSテープにはS-VHS記録、VHSテープにはVHS記録します。										
VHS	: S-VHSテープにVHS記録するときは「VHS」を選びます。										
映像設定	本機で再生する映像の画質を設定します。 <table border="1"> <tr> <td>シャープ</td> <td>: 再生する映像の輪郭をクッキリさせます。通常は「シャープ」にしてください。</td> </tr> <tr> <td>ノーマル</td> <td>: ノイズが目立つときは「ノーマル」にします。</td> </tr> </table>	シャープ	: 再生する映像の輪郭をクッキリさせます。通常は「シャープ」にしてください。	ノーマル	: ノイズが目立つときは「ノーマル」にします。						
シャープ	: 再生する映像の輪郭をクッキリさせます。通常は「シャープ」にしてください。										
ノーマル	: ノイズが目立つときは「ノーマル」にします。										
ミックス音声 (☞62ページ参照)	ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 通常は「切」にしておきます。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。</td> </tr> </table>	切	: 通常は「切」にしておきます。	入	: ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。						
切	: 通常は「切」にしておきます。										
入	: ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。										

# 設置と準備の進めかた

## 設置と準備の進めかた

お客様ご自身で、本機の接続をされるときには、次の順序に従ってください。

### 1 付属品を確認する

(☞24ページ)

### 2 本機にアンテナとテレビをつなぐ

(☞25ページ)

### 3 本機のリモコンの設定をする

(お持ちの機器を操作できるように設定します)

- ・テレビのメーカー (☞18ページ)
- ・ビデオデッキのリモコンコード (☞19ページ)

### 4 受信チャンネルを設定する

(☞27~41ページ)

### 5 ガイドチャンネルを設定する

(☞42~44ページ)

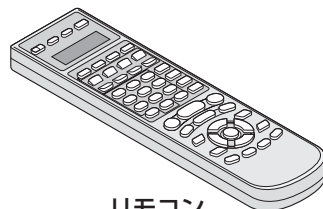
### 6 日付と時刻を設定する

(☞45ページ)

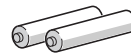
これで設置と準備が終わりました

## 付属品を確認する

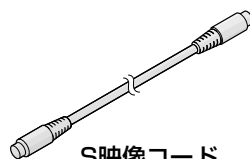
箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。



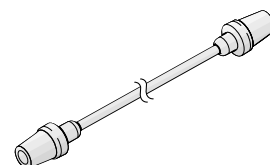
リモコン



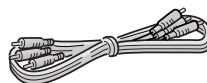
単3乾電池 (2本)  
(リモコン動作確認用)



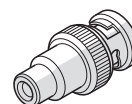
S映像コード  
(1.2 m)



アンテナコード  
(1.2 m)



映像/音声コード  
(1.2 m)



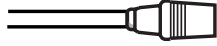
RCA/BNC変換プラグ  
(2個)



# アンテナとテレビをつなぐ

## 1 テレビから アンテナ線をはずす

ケーブルの形状によっては、UHF/VHF混合器（別売VZ-84）、UHF/VHF分波器（別売VZ-81）、アンテナ変換器（別売VZ-71A）などが必要になります。（[P.26](#)ページ）



75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）

壁のアンテナ端子から

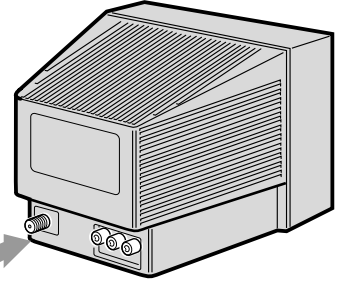
## 2

外したアンテナ線を  
本機につなぐ

## 3

付属のアンテナコードで  
本機とテレビをつなぐ

テレビ



S映像  
入力  
端子へ

(黄) (赤) (白)  
映像/音声  
入力端子へ

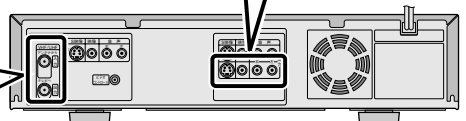
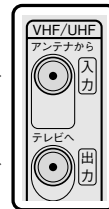
本機に付属の  
S映像コード

本機に付属の  
映像/音声  
コード

S映像  
出力  
端子へ

(黄) (赤) (白)  
映像/音声  
出力端子へ

本機背面



## 4

- テレビに映像入力端子がないとき  
別売のRFコンバーター（RF-VD550）をご使用ください。  
詳細はRFコンバーター（RF-VD550）の取扱説明書をご覧ください。

ビデオを見るときは

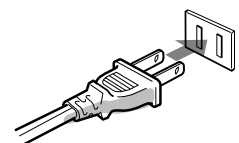
テレビで1チャンネルまたは2チャンネル（別売のRFコンバーターのビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

- テレビに映像入力端子があるとき  
付属の映像/音声コードでテレビとつなぐ  
テレビに映像入力端子があるときには、付属の映像/音声コードで、S映像入力端子があるときには、付属のS映像コードで、本機とテレビをつないでください。

ビデオを見るときは

本機をつないでいるテレビの「外部入力」を選びます。  
選びかたは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

電源プラグはすべての  
接続が終わってから、  
壁のコンセントに  
差し込みます

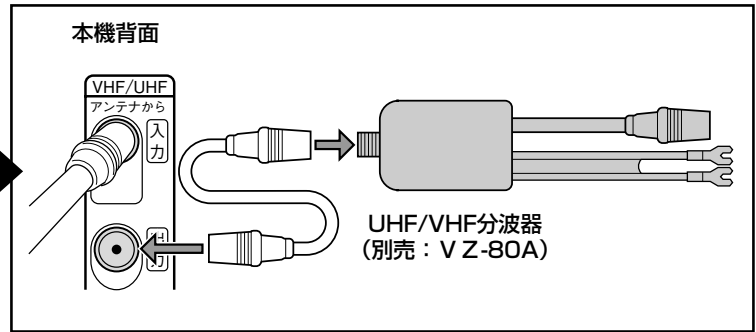
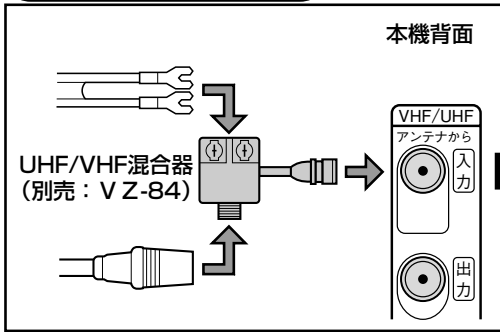


設置と準備

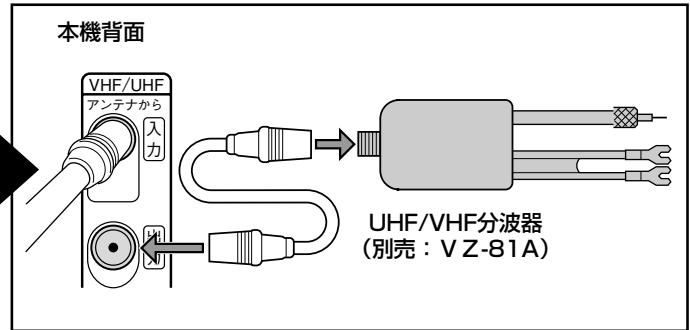
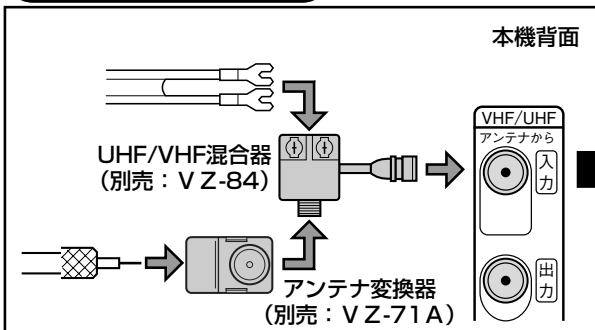
# アンテナとテレビをつなぐ (つづき)

## アンテナ線の接続について

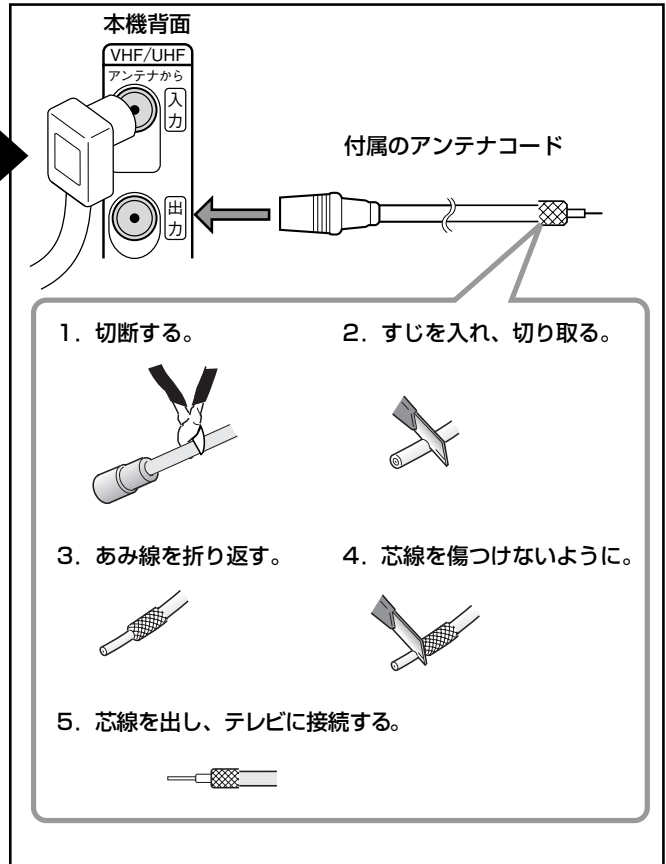
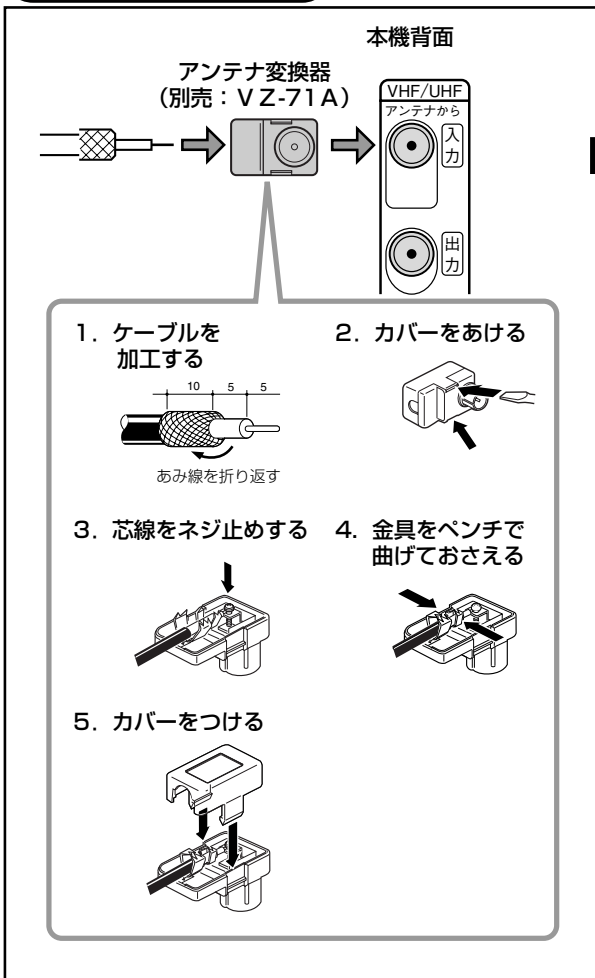
75Ω同軸ケーブル (プラグ付き)  
とフィーダー線



75Ω同軸ケーブル (プラグなし)  
とフィーダー線



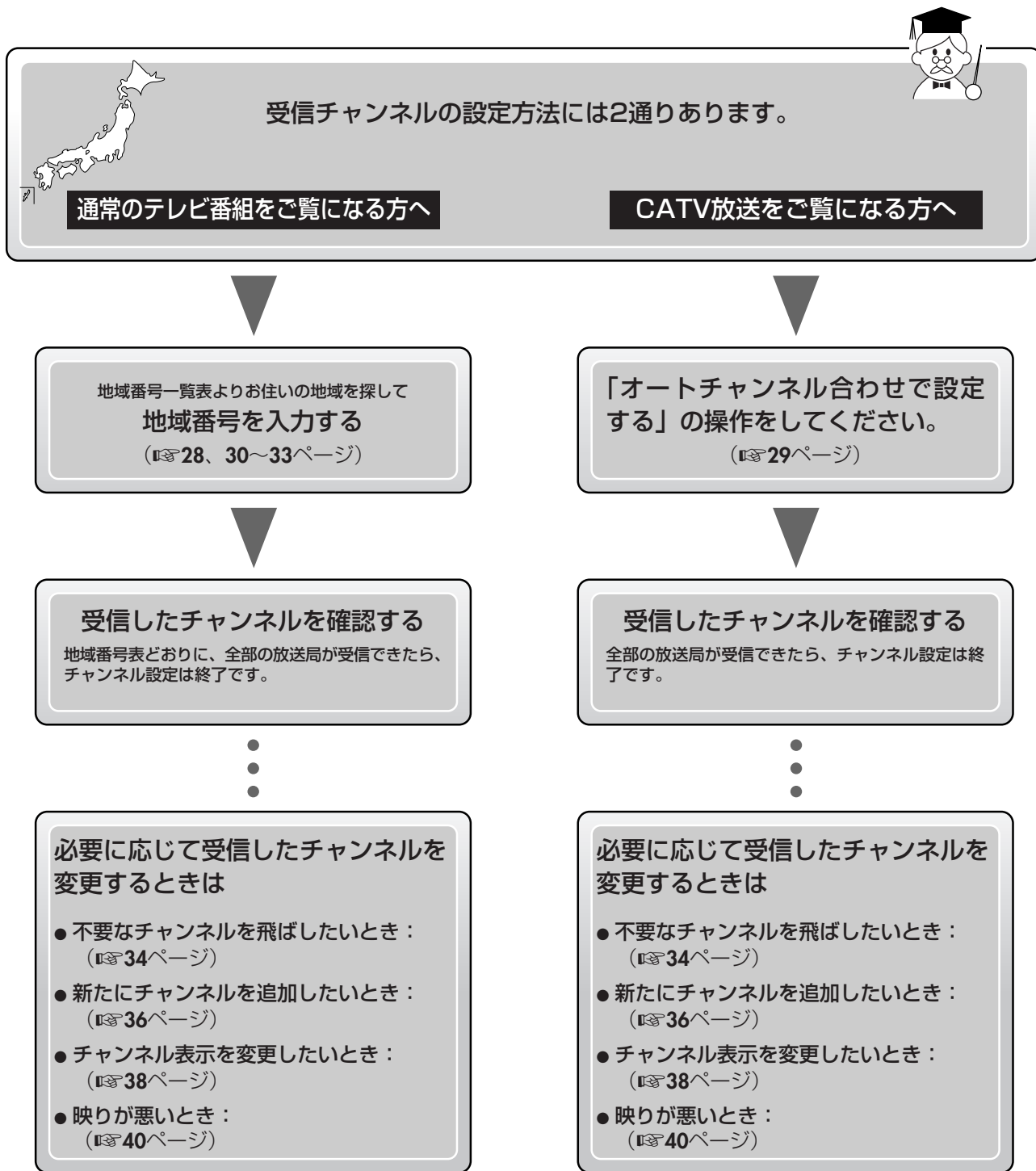
75Ω同軸ケーブル (プラグなし)



# 受信チャンネルを設定する

## 受信チャンネル設定の流れ

本機は、お住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。



### CATV 放送について

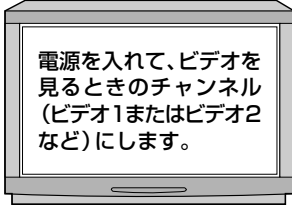
- お買い上げ時には、CATV 放送のチャンネルは受信できない状態になっています。また、CATV放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」では設定されません。
- CATV 放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV 放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。

- スクランプル方式など有料のCATV 放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル（アダプター）の使用が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面外部入力「F-1」、背面外部入力「L-1」またはビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）にします。
- くわしくは、CATV 放送会社にお問い合わせください。

# 受信チャンネルを設定する (つづき)

## 地域番号を入力して受信チャンネルを自動的に設定する (一括チャンネル合わせ)

本機はお住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。  
また、Gコード録画予約をするためのガイドチャンネルも自動的に設定されます。



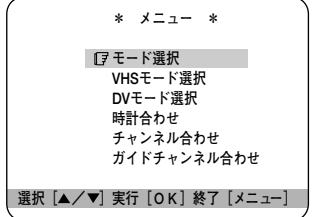
準備

- お住まいの地域の地域番号をお確かめください。(P.30～33 ページ)
- お住まいの地域番号が無いときは、お近くの地域番号を入力するか、右ページの「オートチャンネル合わせで設定する」の操作をしてください。

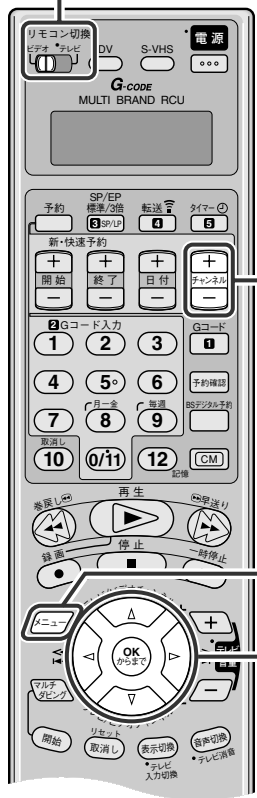
### 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



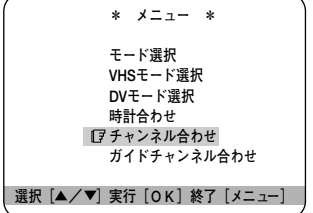
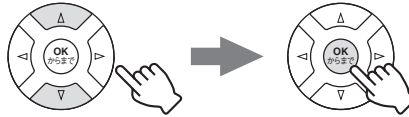
テレビ画面



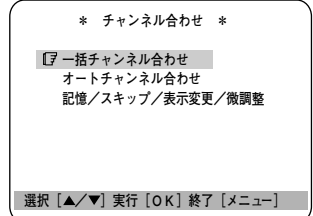
リモコン切換スイッチ「ビデオ」側



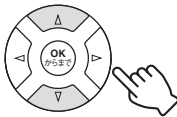
### 2 [▲/▼] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す



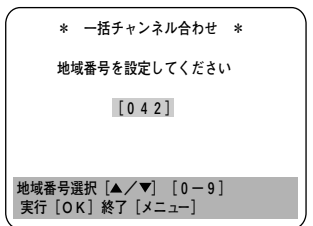
### 3 [▲/▼] を押して「一括チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す



### 4 [▲/▼] を押して地域番号を選ぶ



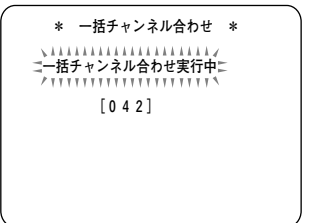
- 押し続けると、早く変わります。
  - 数字ボタンでも選択できます。
- 例 地域番号が042(東京23区)のとき  
[0/11]、[4]、[2]の順に押す。



### 5 [OK] を押す



- 「一括チャンネル合わせ」が実行されます。

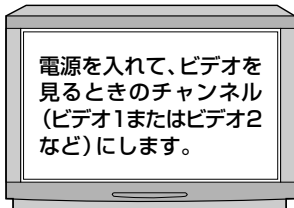


メモ 一括チャンネル合わせ終了後、チャンネル+/-ボタンで受信したチャンネルを確認し、右のような変更がないかたは、「日付と時刻を設定する」へ進んでください。(P.45ページ)

- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : P.34ページ
- 新たにチャンネルを追加したいとき : P.36ページ
- チャンネル表示を変更したいとき : P.38ページ
- 映りが悪いとき : P.40ページ

## オートチャンネル合わせで設定する

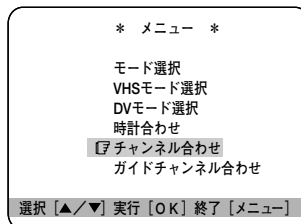
本機は受信チャンネルを自動設定できます。自動設定を行なった後は、ガイドチャンネルを設定してください。CATV放送を受信されている方におすすめいたします。



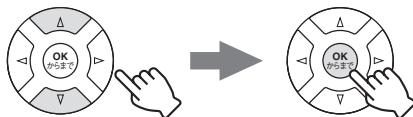
準備

- UHF/VHFアンテナの接続をしてください。(P.25、26ページ)

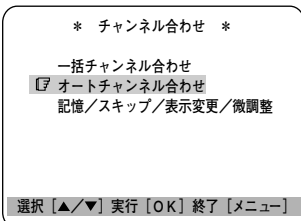
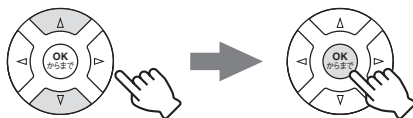
### 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



### 2 [△/▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す

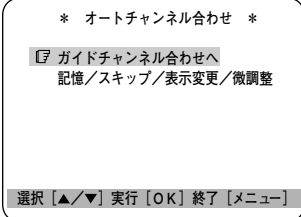


### 3 [△/▽] を押して「オートチャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す



- 「オートチャンネル合わせ」が実行されます。

オートチャンネル合わせ終了後



オートチャンネル合わせ終了後、「ガイドチャンネル合わせ」を設定してください。(P.42ページ)

### 4 [メニュー] を押して終了する



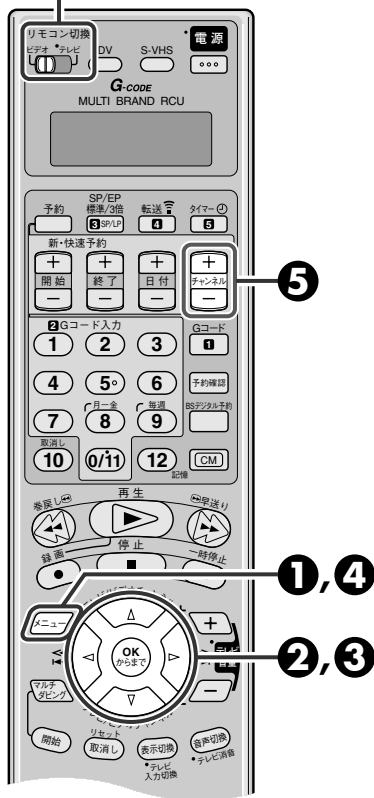
- メニュー画面が消えます。

### 5 [チャンネル+/-] を押して受信したチャンネルを確認する



- 次のような変更がないかたは、「日付と時刻を設定する」へ進んでください。(P.45ページ)
- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : P.34ページ
- 新たにチャンネルを追加したいとき : P.36ページ
- チャンネル表示を変更したいとき : P.38ページ
- 映りが悪いとき : P.40ページ

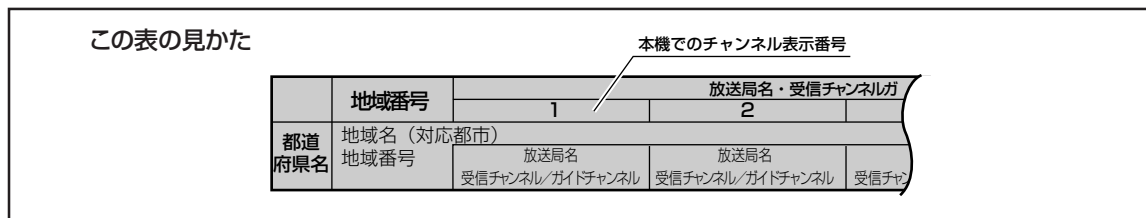
リモコン切換スイッチ「ビデオ」側



# 受信チャンネルを設定する (つづき)

## 地域番号一覧表

この表は「受信チャンネルを設定する」(☞28ページ)の手順④で入力する地域番号表です。  
 お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。(☞36ページ)  
 また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。  
 Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。(実際のチャンネルとは異なる場合があります。)



(2002年2月現在)

地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
北海道	札幌(江別) 001	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90	
	小樽 002		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17	
	旭川 003		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄 004			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80			札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
	稚内 005		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35			札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
	室蘭 006		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
	苫小牧 007		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35			札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
	函館 008		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80			北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広 009		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80			北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
	釧路 010		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
	網走 011	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5				北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
	北見 012		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森(弘前) 013	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38	
	八戸 014		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34				NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
	むつ 015				NHK総合 4/80			青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡 016				NHK総合 4/80			岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35	岩手めんこい 33/33	
	釜石 017		NHK総合 2/80					テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6	NHK教育 12/90	
	二戸 018		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80				岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35	NHK教育 12/90	
宮城	仙台 019	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32			宮城テレビ 34/34		仙台放送 12/12	
	石巻 020	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32			宮城テレビ 55/34		仙台放送 57/12	
	気仙沼 021		NHK総合 2/80		東北放送 4/1			仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田 022		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31					NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
	大館 023				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31		秋田放送 6/11			NHK教育 8/90			秋田テレビ 57/37
	大曲 024		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31					NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30/30			NHK教育 4/90			テレビ山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10	山形テレビ 38/38
	鶴岡(酒田) 026	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30			NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビ山形 22/36			山形テレビ 39/38
	米沢 027		さくらんぼテレビ 60/30			NHK教育 50/90			テレビ山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10	山形テレビ 58/38

地域番号		放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
福島	福島(郡山) 028		NHK教育 2/90		テレビ福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11					
	いわき 029			テレビ福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33			福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90	福島放送 60/35			
	会津若松 030	NHK総合 1/80			NHK教育 3/90	テレビ福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33			福島放送 41/35				
茨城	水戸(勝田) 031	NHK総合 44/80			NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4			TBS 40/6				フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
	日立 032	NHK総合 52/80			NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4			TBS 56/6				フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮 033	NHK総合 29/80			NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4			TBS 23/6				フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
	矢板 034	NHK総合 51/80			NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4			TBS 55/6				フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬	(伊勢崎・高崎)																
	前橋 035	NHK総合 52/80			NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48		TBS 56/6	放送大学 40/16			フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
	桐生 036	NHK総合 43/80			NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48		TBS 37/6	放送大学 40/16			フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉	(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)																
	浦和 037	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14		NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6				フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
	熊谷 038	NHK総合 33/80			NHK教育 33/90	日本テレビ 25/4			TBS 23/6				フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
	秩父 039	NHK総合 51/80			NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4			TBS 55/6				フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
千葉	(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)																
	千葉 040	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14		NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6				フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	銚子 041	NHK総合 51/80			NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4			TBS 55/6				フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京	(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)																
	23区 042	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14		NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38		テレビ神奈川 42/42	フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	八王子 043	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4			TBS 55/6				フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
	多摩 044	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14		NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4			TBS 24/6				フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川	* 横浜1 045 (横浜の一部)																
		NHK総合 52/80			NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4			TBS 56/6				フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
	* 横浜2 046 (横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀)																
		NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14		NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6				フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
	平塚(茅ヶ崎) 047	NHK総合 33/80			NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4			TBS 37/6				フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
	秦野 048	NHK総合 47/80			NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4			TBS 53/6				フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
	小田原 049	NHK総合 52/80			NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4			TBS 56/6				フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府 050	NHK総合 1/80			NHK教育 3/90		山梨放送 5/5					テレビ山梨 37/37					
長野	長野1 051		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20			テレビ信州 40/30			長野放送 42/38		NHK教育 46/90			信越放送 48/11	
	長野2 052		NHK総合 2/80		長野朝日 20/20			テレビ信州 30/30			長野放送 38/38		NHK教育 9/90			信越放送 11/11	
	松本 053		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20			テレビ信州 48/30			長野放送 42/38		NHK教育 46/90			信越放送 40/11	
	飯田 054				NHK教育 3/90			テレビ信州 42/30		信越放送 6/11			長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
	岡谷・諏訪 055					NHK総合 4/80		テレビ信州 59/30		信越放送 6/11			NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟(長岡) 056				新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5						NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
	上越 057	NHK教育 1/90			NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29			新潟テレビ21 37/21				新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		
富山	富山 058	北日本放送 1/1			NHK総合 3/80								富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
	高岡 059	北日本放送 50/1			NHK総合 48/80								富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32
石川	金沢(小松) 060		石川テレビ 37/37			NHK総合 4/80				北陸放送 6/6			NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
	七尾 061	テレビ金沢 57/33			北陸朝日 59/25				NHK教育 5/90				石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6



\* 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。  
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

次ページへ続く

# 受信チャンネルを設定する (つづき)

映らないときは、お近くの地域番号もためしてください。

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
福井	福井 062			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39	
	敦賀 063						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90	
岐阜	岐阜(大垣) 064	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25	
	高山 065		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11	
	中津川 066				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90	
静岡	(清水・焼津)													
	静岡 067		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11		
	浜松 068		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35	
	富士(富士宮) 069		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11		
	三島・沼津 070		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11		
	島田 071	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31				静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
	藤枝 072	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31				静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	(安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)													
	名古屋 073	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25	
	豊橋(豊川) 074	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25	
	豊田 075	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25	
三重	(鈴鹿・松坂・四日市)													
	津 076	東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25	
	伊勢 077	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59/33	名古屋テレビ 61/11		
	名張 078	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11		
滋賀	大津 079		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90	
	彦根 080		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90	
京都	京都(宇治) 081		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90	
	舞鶴 082		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90	
	福知山 083		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90	
大阪	(池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)													
	大阪 084		NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90	
	神戸 085		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90	
	神戸灘 086		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90	
	川西 087		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90	
	三木 088		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90	
	姫路 089		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90	
明石(加古川) 090		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90		
奈良	奈良(橿原) 091		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/-	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90	
	五條 092		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90	
和歌山	和歌山 093		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90	
	海南・田辺 094		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90	
鳥取	鳥取 095	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10			
	松江 096	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90	
島根	浜田 097		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90				

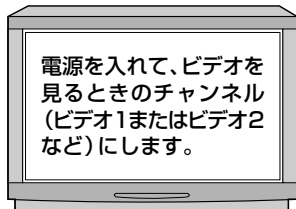


	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山(倉敷) 098	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山 099		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡 100		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島 101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山 102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道 103	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉 104	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	(徳山・防府)												
	山口 105	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
	下関 106	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部 107	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
岩国 108	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11		
徳島	徳島 109	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松 110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
	丸亀 111	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山 112		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜 113		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治 114		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
	宇和島 115	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知 116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡 117	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米 118	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田 119	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州 120		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋 121		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀 122		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎 123	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保 124		NHK教育 2/90			長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5	テレビ長崎 35/37
	諫早 125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本(八代) 126		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分(別府) 127			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津 128			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎(都城) 129						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡 130		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島 131	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根 132		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋 133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇(沖縄) 134		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

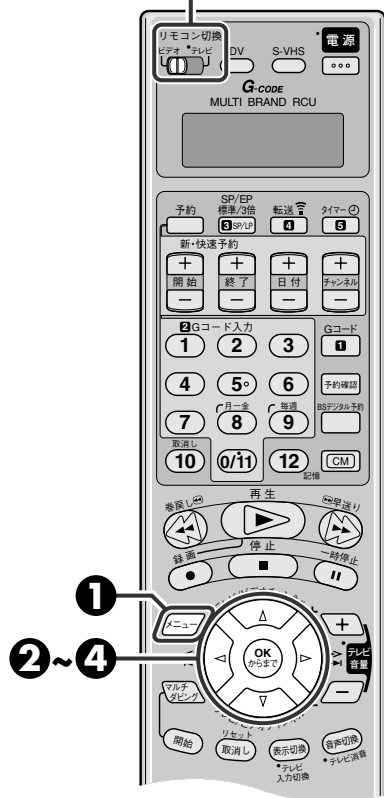
# 受信チャンネルを設定する (つづき)

## 不要な放送局を受信できないようにする (チャンネルスキップ)

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。



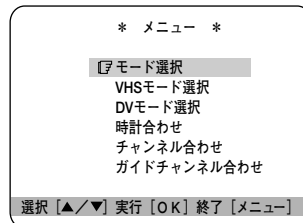
リモコン切換スイッチ  
「ビデオ」側



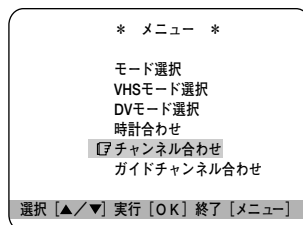
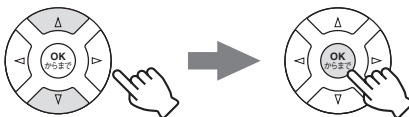
### 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



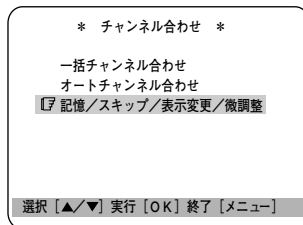
テレビ画面



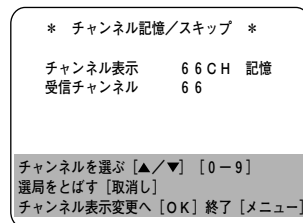
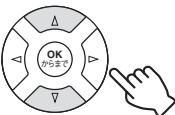
### 2 [▲/▼] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す



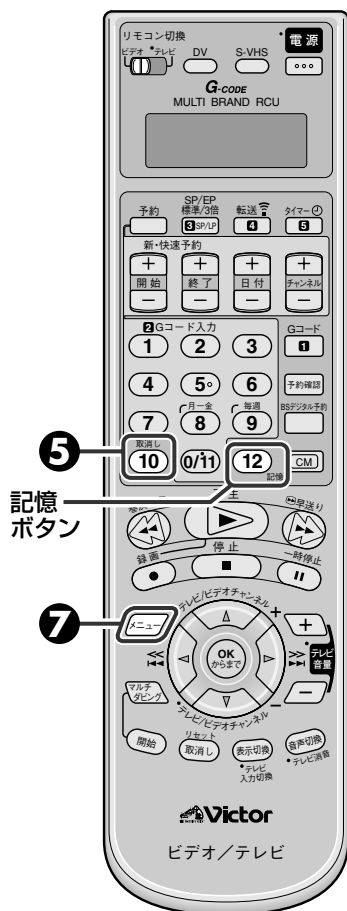
### 3 [▲/▼] を押して「記憶/スキップ/表示変更/微調整」を選び、[OK] を押す



### 4 [▲/▼] で飛ばしたいチャンネルを選ぶ



- 数字ボタンでも選択できます。
- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、メニュー画面と重なって映ります。



## 5 [取消し/リセット] を押してスキップ設定をする



\* チャンネル記憶/スキップ \*

チャンネル表示	66 CH	スキップ
受信チャンネル	66	

チャンネルを選ぶ [▲/▼] [0-9]  
スキップをやめる [記憶]  
チャンネル表示変更へ [OK] 終了 [メニュー]

## 6 他の放送局もスキップするとき は、手順の④と⑤をくり返す

## 7 [メニュー]を押して終了する



- メニュー画面が消えます。

### 誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには

- ① 「不要な放送局を受信できないようにする」の手順①から③までを行う
- ② ▲ / ▼ ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ
- ③ 記憶ボタンを押す
- ④ メニューボタンを押し、メニュー操作を終了する



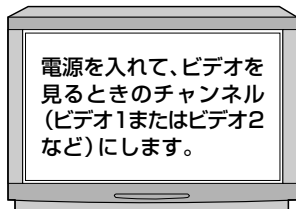
- チャンネル表示を変更したいときは、[38](#)ページをご覧ください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」をしてください。( [40](#)ページ)
- 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。( [42~44](#)ページ)

# 受信チャンネルを設定する (つづき)

## 放送局をひとつずつ設定する

次のようなときには、ご自分で放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

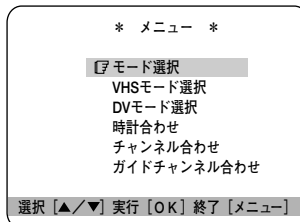
- 「一括チャンネル合わせ」では受信できない放送局があるとき(※28ページ)
- テレビのチャンネルとチャンネル表示を合わせたいとき
- 新しく放送局が開局されたとき



### 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



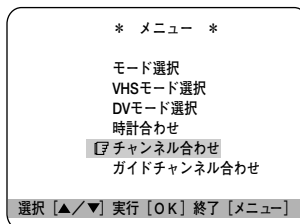
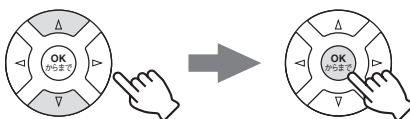
テレビ画面



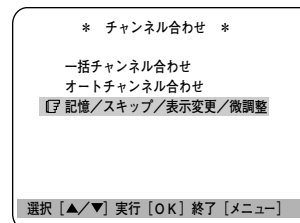
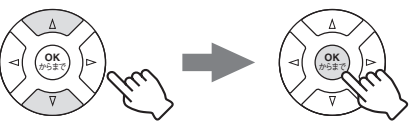
リモコン切替スイッチ「ビデオ」側



### 2 [▲/▼] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す

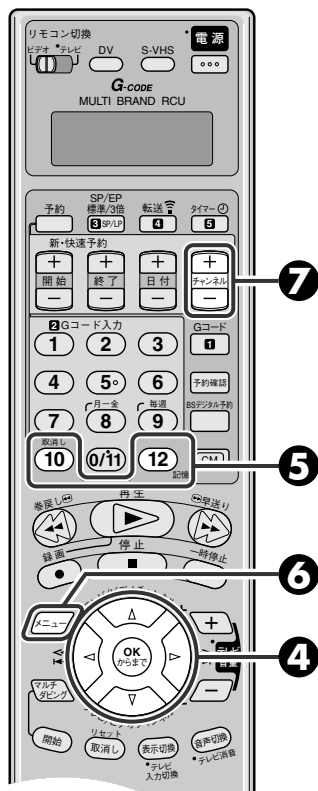


### 3 [▲/▼] を押して「記憶/スキップ/表示変更/微調整」を選び、[OK] を押す

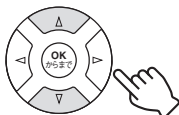


- テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

## 必要なチャンネルを登録する



- 4** [△/▽]を押してチャンネル表示を順番に変え、ひとつひとつのチャンネルが映るか確認する



1CH → 2CH → 3CH ... → 112CH → 113CH

\* チャンネル記憶/スキップ \*

チャンネル表示 1CH 記憶  
受信チャンネル 1

チャンネルを選ぶ [▲/▼] [0-9]  
選局をとばす [取消し]  
チャンネル表示変更へ [OK] 終了 [メニュー]

- 5** 映るチャンネルは[記憶]を押して登録する、映らないチャンネルは[取消し]を押して削除する

(登録する)

(削除する)



\* チャンネル記憶/スキップ \*

チャンネル表示 2CH スキップ  
受信チャンネル 2

チャンネルを選ぶ [▲/▼] [0-9]  
スキップをやめる [記憶]  
チャンネル表示変更へ [OK] 終了 [メニュー]

- [記憶]を押すと、チャンネル表示の右側に「記憶」を表示します。
- [取消し]を押すと、チャンネル表示の右側に「スキップ」を表示します。
- 1～113CHまで、ひとつずつ順番に設定してください。

- 6** [メニュー]を押して終了する



- メニュー画面が消えます。

- 7** [チャンネル+/-]を押して登録したチャンネルを確認する



- お好みのチャンネル番号に変えたいときは、[38](#)ページの操作をしてください。

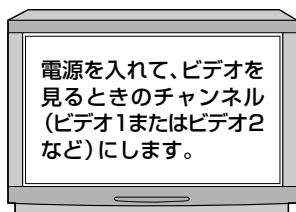


- 設定が完了したあとで、Gコード予約するためのガイドチャンネルも設定してください。  
([42](#)～[44](#)ページ)

# 受信チャンネルを設定する (つづき)

## チャンネル表示を変更する

テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。



**例** CATV放送の16チャンネル (C16チャンネル: 本機での表示は66チャンネル) を、「7チャンネル」で見られるようにする。

### 1 [チャンネル+/-] を押して「66チャンネル」を選ぶ



- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。
- 数字ボタンでも選べます。

### 2 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



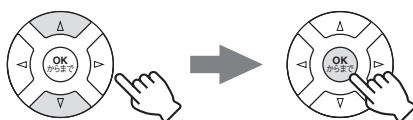
テレビ画面

\* メニュー \*

- [7] モード選択
- VHSモード選択
- DVモード選択
- 時計合わせ
- チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ

選択 [▲/▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

### 3 [△/▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す

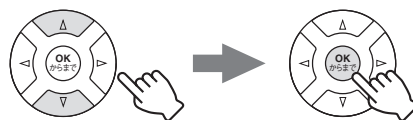


\* メニュー \*

- モード選択
- VHSモード選択
- DVモード選択
- 時計合わせ
- [7] チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ

選択 [▲/▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

### 4 [△/▽] を押して「記憶/スキップ/表示変更/微調整」を選び、[OK] を押す

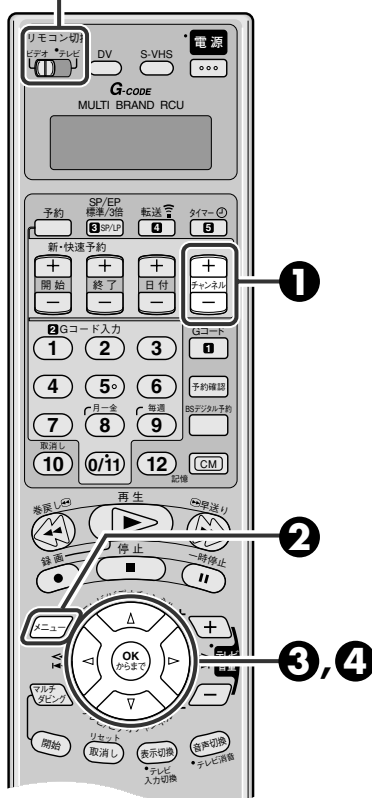


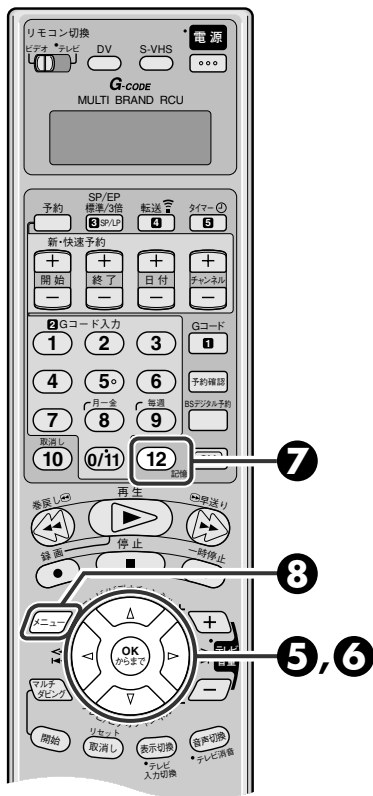
\* チャンネル合わせ \*

- 一括チャンネル合わせ
- オートチャンネル合わせ
- [7] 記憶/スキップ/表示変更/微調整

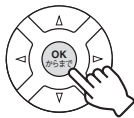
選択 [▲/▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

リモコン切換スイッチ  
「ビデオ」側





**5** [OK] を1回押して「チャンネル表示」に「7」を表示する

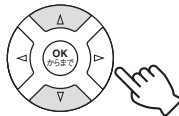


\* チャンネル表示変更 \*

7チャンネル表示	6 6 CH
受信チャンネル	6 6

チャンネル表示を変える [▲/▼] [0-9]  
 変えた内容を記憶する [記憶]  
 受信チャンネル変更へ [OK] 終了 [メニュー]

**6** [▲/▼] を押して「チャンネル表示」を「7」に変える



\* チャンネル表示変更 \*

7チャンネル表示	7 CH
受信チャンネル	6 6

チャンネル表示を変える [▲/▼] [0-9]  
 変えた内容を記憶する [記憶]  
 受信チャンネル変更へ [OK] 終了 [メニュー]

**7** [記憶] を押してチャンネル番号を本機に記憶する



\* チャンネル記憶/スキップ \*

チャンネル表示	7 CH	記憶
受信チャンネル	6 6	

チャンネルを選ぶ [▲/▼] [0-9]  
 選局をとばす [取消し]  
 チャンネル表示変更へ [OK] 終了 [メニュー]

**8** [メニュー] を押して終了する



- メニュー画面が消えます。
- 他のチャンネルも変更するときは、**1**～**8**の手順を繰り返します。

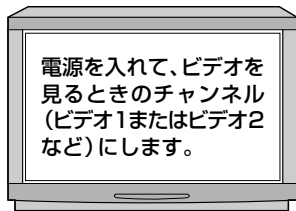


• 設定が完了したあとで、Gコード予約するためのガイドチャンネルも設定してください。  
 (P.42～44ページ)

# 受信チャンネルを設定する (つづき)

## 映りの悪いチャンネルを調整する

本機にはノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。



### 1 [チャンネル+/-] を押して 映りの悪いチャンネルを選ぶ

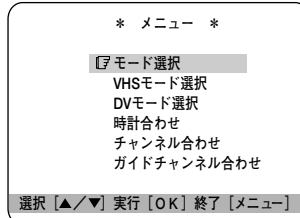


- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。
- 数字ボタンでも選べます。

### 2 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する

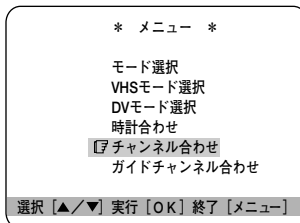
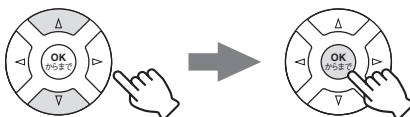


テレビ画面



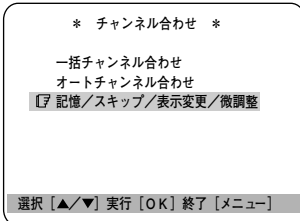
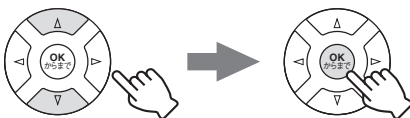
選択 [▲/▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

### 3 [△/▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す



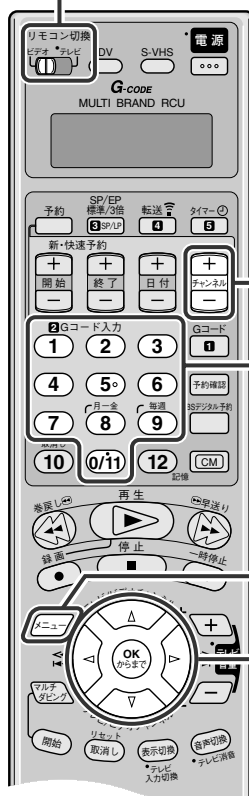
選択 [▲/▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

### 4 [△/▽] を押して「記憶/スキップ/表示変更/微調整」を選び、[OK] を押す



選択 [▲/▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

リモコン切換スイッチ「ビデオ」側



1

数字ボタン

2

3, 4

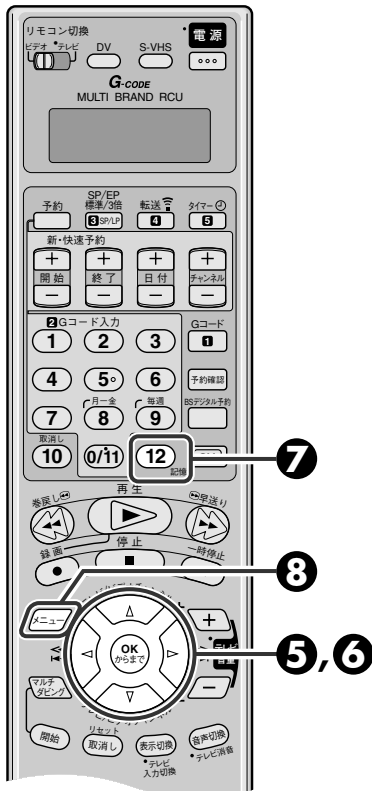


リモコンの数字ボタン(0~9)でチャンネルを選ぶときは数字ボタン (0~9) を押す。

例： 4チャンネルを選ぶときは4を押す。

例： 10チャンネルを選ぶときは1と0を続けて押す。





**5** [OK] を3回押して「チャンネル微調整」画面を表示する

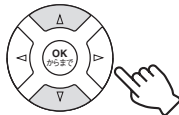


\* チャンネル微調整 \*

チャンネル表示	1 CH
受信チャンネル	1
[F]微調整	--*

微調整をする [▲/▼]  
 変えた内容を記憶する [記憶]  
 チャンネル記憶/スキップへ [OK]  
 終了 [メニュー]

**6** [▲/▼] を押して映像を見ながら微調整する



\* チャンネル微調整 \*

チャンネル表示	1 CH
受信チャンネル	1
[F]微調整	*--

微調整をする [▲/▼]  
 変えた内容を記憶する [記憶]  
 チャンネル記憶/スキップへ [OK]  
 終了 [メニュー]

**7** [記憶] を押して変更を記憶する



\* チャンネル記憶/スキップ \*

チャンネル表示	1 CH	記憶
受信チャンネル	1	

チャンネルを選ぶ [▲/▼] [0-9]  
 選局をとばす [取消し]  
 チャンネル表示変更へ [OK] 終了 [メニュー]

**8** [メニュー] を押して終了する



- メニュー画面が消えます。

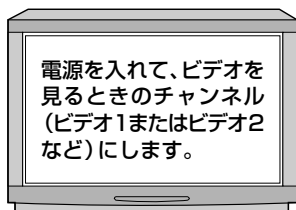
# ガイドチャンネルを設定する

## Gコード予約をするためのチャンネル設定をする

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、Gコードによる録画の予約ができなくなります。一括チャンネル合わせをしたあとは、ガイドチャンネルが自動的に設定されます。

次のような操作をされたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。

- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき(☞36 ページ)
- 「一括チャンネル合わせ」のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

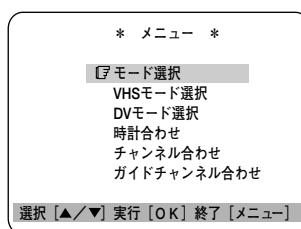


**例** テレビ神奈川(42チャンネル)のチャンネル表示番号を7チャンネルに変えたとき。

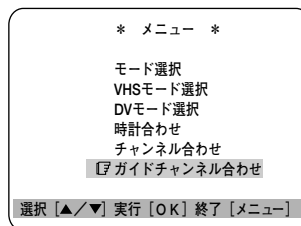
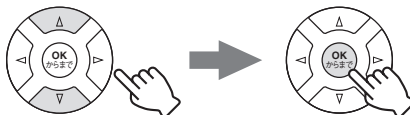
### 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



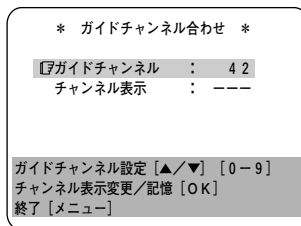
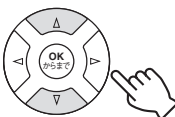
テレビ画面



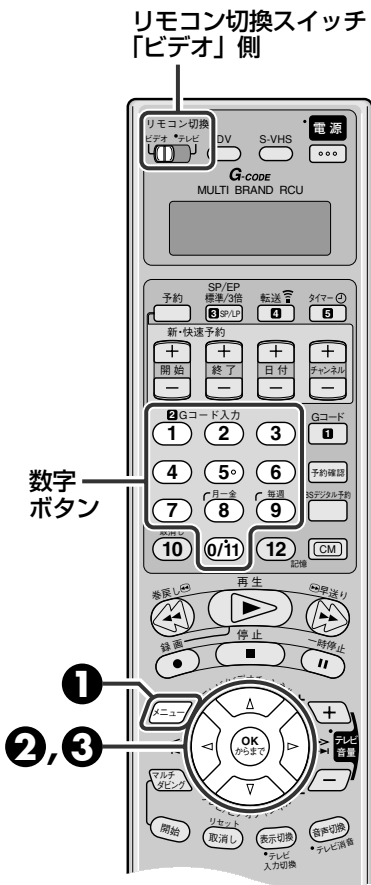
### 2 [△/▽] を押して「ガイドチャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す



### 3 [△/▽] を押して設定したい放送局のガイドチャンネル番号「42」を選ぶ

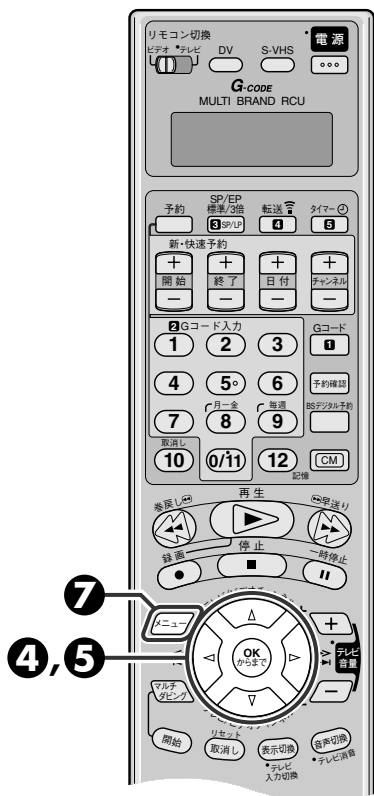


- ガイドチャンネル一覧表を参照して入力します。(☞46ページ)
- 数字ボタンでも選択できます。

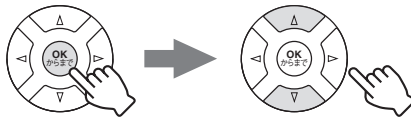


● ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。

● ガイドチャンネルやチャンネル表示を変更するときは、数字ボタン(0~9)を使うこともできます。  
例: 「10」と入力するには、1と0/11を押す。  
例: 「102」と入力するには、1と0/11と2を押す。



#### 4 [OK] を押したあと [△/▽] で設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ



• 数字ボタンでも選択できます。

\* ガイドチャンネル合わせ \*

ガイドチャンネル : 4 2  
 [7]チャンネル表示 : 7

チャンネル表示設定 [▲/▼] [0-9]  
 ガイドチャンネル変更/記憶 [OK]  
 終了 [メニュー]

#### 5 [OK] を押して変更を確定する



\* ガイドチャンネル合わせ \*

[7]ガイドチャンネル : 4 2  
 チャンネル表示 : 7

ガイドチャンネル設定 [▲/▼] [0-9]  
 チャンネル表示変更/記憶 [OK]  
 終了 [メニュー]

#### 6 他にも設定したい放送局があるときは、手順の③～⑤をくり返す

#### 7 [メニュー] を押して終了する



• メニュー画面が消えます。

### Gコードインフォのガイドチャンネルを設定する

Gコードインフォとは、将来に始められる放送です。その放送をGコードを使って録画予約するためには、Gコードインフォのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。

録画予約の方法はGコード録画予約と同じです。(p.52 ページ)

ただし、Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。

#### テレビ画面

\* Gコードインフォチャンネル合わせ \*

[7]インフォチャンネル : 1 0 2  
 チャンネル表示 : 6

インフォチャンネル設定 [▲/▼] [0-9]  
 チャンネル表示変更/記憶 [OK]  
 終了 [メニュー]

# ガイドチャンネルを設定する (つづき)

## ガイドチャンネル一覧表

ガイドチャンネル

(2002年2月現在)

全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90

●北海道・東北

北海道	北海道放送 (HBC)	1
	札幌テレビ (STV)	5
	テレビ北海道 (TVH)	17
	北海道文化 (UHB)	27
	北海道テレビ (HTB)	35
青森	青森放送 (RAB)	1
	青森朝日 (ABA)	34
	青森テレビ (ATV)	38
岩手	岩手放送 (IBC)	6
	岩手朝日 (IAT)	20
	めんこい (MIT)	33
	テレビ岩手 (TVI)	35
秋田	秋田放送 (ABS)	11
	秋田朝日 (AAB)	31
	秋田テレビ (AKT)	37
宮城	東北放送 (TBC)	1
	仙台放送 (OX)	12
	東日本放送 (KHB)	32
	宮城テレビ (MMT)	34
山形	山形放送 (YBC)	10
	さくらんぼテレビ (SAY)	30
	テレビユー山形 (TUY)	36
	山形テレビ (YTS)	38
福島	福島テレビ (FTV)	11
	テレビユー福島 (TUF)	31
	福島中央 (FCT)	33
	福島放送 (KFB)	35

●関東・甲信越

関東	日本テレビ (NTV)	4	
	TBSテレビ (TBS)	6	
	フジテレビ (CX)	8	
	テレビ朝日 (ANB)	10	
	テレビ東京 (TX)	12	
	東京メトロポリタン (MXテレビ)	14	
	放送大学	16	
	テレビ埼玉 (TVS)	38	
	テレビ神奈川 (TVK)	42	
	千葉テレビ (CTC)	46	
	群馬テレビ (GTV)	48	
	とちぎテレビ (TTV)	23	
	新潟	新潟放送 (BSN)	5
		新潟テレビ21 (NT21)	21
テレビ新潟 (TNN)		29	
新潟総合 (NST)		35	
長野	信越放送 (SBC)	11	
	長野朝日 (ABN)	20	
	テレビ信州 (TSB)	30	
	長野放送 (NBS)	38	
山梨	山梨放送 (YBS)	5	
	テレビ山梨 (UTY)	37	

●中部

静岡	静岡放送 (SBS)	11
	静岡第一 (SDT)	31
	静岡朝日テレビ (SATV)	33
	テレビ静岡 (SUT)	35
中京	東海テレビ (THK)	1
	中部日本放送 (CBC)	5
	名古屋テレビ (NBN)	11
	テレビ愛知 (TVA)	25
	三重テレビ (MTV)	33
	中京テレビ (CTV)	35
富山	北日本放送 (KNB)	1
	チューリップTV (TUT)	32
	富山テレビ (T34)	34
石川	北陸放送 (MRO)	6
	北陸朝日 (HAB)	25
	テレビ金沢 (KTK)	33
福井	福井放送 (FBC)	11
	福井テレビ (FTB)	39

●関西・中国

関西	毎日放送 (MBS)	4
	朝日放送 (ABC)	6
	関西テレビ (KTV)	8
	読売テレビ (YTV)	10
	テレビ大阪 (TVO)	19
	テレビ和歌山 (WTV)	30
	びわ湖放送 (BBC)	30
	京都テレビ (KBS)	34
	サンテレビ (SUN)	36
	奈良テレビ (TVN)	55
岡山	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	23
	瀬戸内海放送 (KSB)	33
広島	中国放送 (RCC)	4
	広島テレビ (HTV)	12
	テレビ新広島 (TSS)	31
	広島ホーム (HOME)	35
鳥取島根	日本海テレビ (NKT)	1
	山陰放送 (BSS)	10
	山陰中央 (TSK)	34
山口	山口放送 (KRY)	11
	山口朝日 (YAB)	28
	テレビ山口 (TYS)	38

●四国

香川	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	23
	瀬戸内海放送 (KSB)	33
愛媛	南海放送 (RNB)	10
	愛媛朝日 (EAT)	25
	あいテレビ (ITV)	29
	愛媛放送 (EBC)	37

●九州

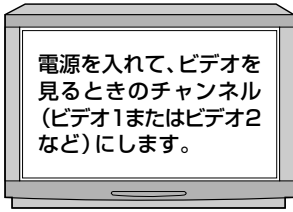
徳島	四国放送 (JRT)	1
高知	高知放送 (RKC)	8
	テレビ高知 (KUTV)	38
	さんさんテレビ (KSS)	40

福岡	九州朝日 (KBC)	1
	RKB毎日 (RKB)	4
	テレビ西日本 (TNC)	9
	TXN九州 (TVQ)	19
	福岡放送 (FBS)	37
大分	大分放送 (OBS)	5
	大分朝日 (OAB)	24
	テレビ大分 (TOS)	36
佐賀	サガテレビ (STS)	36
長崎	長崎放送 (NBC)	5
	長崎国際 (NIB)	25
	長崎文化 (NCC)	27
	テレビ長崎 (KTN)	37
熊本	熊本放送 (RKK)	11
	熊本朝日 (KAB)	16
	熊本県民 (KKT)	22
	テレビ熊本 (TKU)	34
宮崎	宮崎放送 (MRT)	10
	テレビ宮崎 (UMK)	35
鹿児島	南日本放送 (MBC)	1
	鹿児島読売テレビ (KYT)	30
	鹿児島放送 (KKB)	32
	鹿児島テレビ (KTS)	38
沖縄	沖縄テレビ (OTV)	8
	琉球放送 (RBC)	10
	琉球朝日 (QAB)	28

BS放送 / CS放送 / CATV	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	BS1	71
	BS3	72
	BS5 WOWOW	73
	BS7 NHK衛星第1	74
	BS9 ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA (ガオラ)	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
	BBC	91
	ファミリイ劇場	92
スーパーチャンネル	93	
ザ・ゴルフ・チャンネル	94	
朝日ニュースター	99	

# 日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。正しい日付と時刻を設定してください。



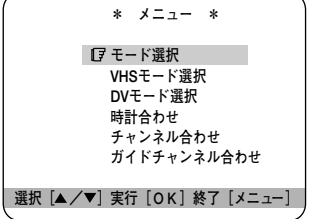
## 例

2002年12月24日、午後5時30分に合わせる。

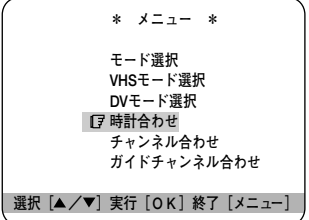
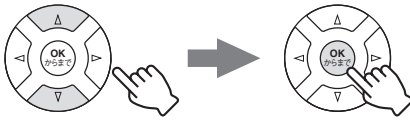
### 1 [メニュー]を押して「メニュー」画面を表示する



テレビ画面



### 2 [△/▽]を押して「時計合わせ」を選び、[OK]を押す

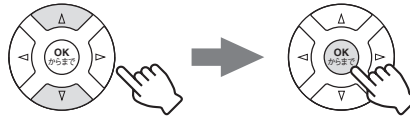


### 3 時刻、日付、西暦を合わせる

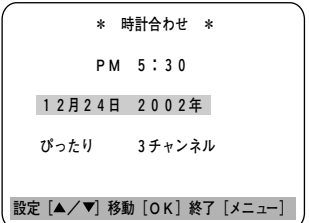
[△/▽]を押して、時刻を選び[OK]を押す

[△/▽]を押して、日付を選び[OK]を押す

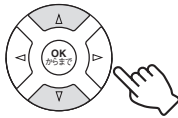
[△/▽]を押して、西暦を選び[OK]を押す



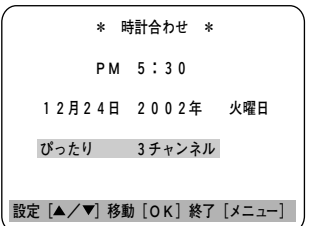
- [△/▽]は押し続けると早く変わります。
- 時刻：30分単位で変わります
- 日付：15日単位で変わります



### 4 [△/▽]でぴったりクロックのチャンネルを選ぶ



- 「一括チャンネル合わせ」(P.28 ページ)を行ったあとは、自動的に設定されています。
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。



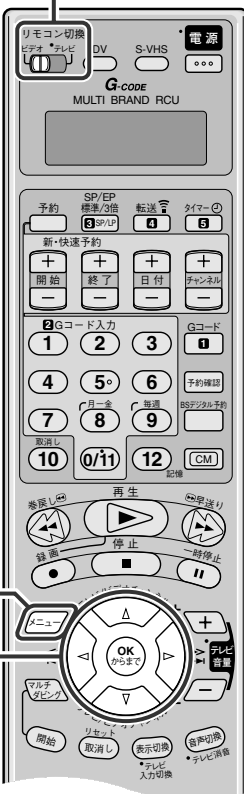
### 5 [メニュー]を押して終了する



- 時計が動き始めます。

1, 5  
2~4

リモコン切換スイッチ「ビデオ」側



#### ぴったりクロックとは

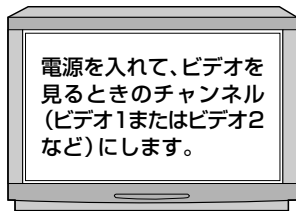
- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成14年1月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - 番組編成で時報が放送されていないとき
  - 本機の電源が入っているとき
  - 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - 時報のバックに音楽が入っているとき
  - BSデジタルリンク予約待機中または着信予約待機中

- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれの状態録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。
- 停電が10分以上続いた時は「---」表示が点灯します。日付と時刻を再度設定してください。

# ビデオを見る

## ビデオを見る

ビデオテープを再生してみましょう。



準備

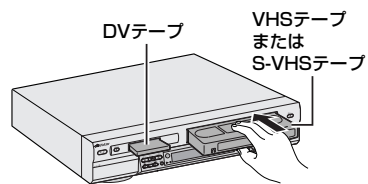
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(P.16～19、24～25ページ)

### 1 DVテープまたはS-VHSテープを入れる



カセットの出し入れ口に手を入れないでください。手をはさまれて、けがの原因になることがあります。

- 本機の電源が自動的に入ります。
- S-VHS側につめのないS-VHSテープを入れると、自動的に再生が始まります。または、DV側に誤消去防止ツマミが「SAVE」になっているDVテープを入れると自動的に再生が始まります。
- 表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。(S-VHS側のみ)



テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

### 2 [DV]または[S-VHS]を押して再生する側を選ぶ



### 3 [再生]を押す



- 再生が始まります。
- 再生を止めるには、停止(■)ボタンを押します。

### 早送り／巻戻しをする

停止中に

巻戻しするとき:



早送りするとき:



- 早送り／巻戻しを止めるには、停止(■)ボタンを押します。

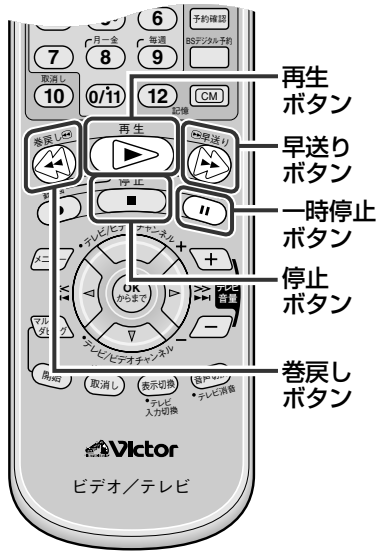
リモコン切替スイッチ「ビデオ」側



メモ

- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- メニューの「VHSモード選択→テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。(P.69ページ)
- S-VHS側で録画中にDV側では再生できません。DV側で録画中にS-VHS側では再生できません。

## 映像を見ながら早送り／巻戻しする (シャトルサーチ)



### 再生中に

早送りするときは： 巻戻しするときは：

通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。

- ボタンを2秒以上押し続けると、押ししている間、早送り／巻戻しされます。指を離すと通常の再生に戻ります。

### 再生を一時停止する

### 再生中に



再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。

### テープを取り出す

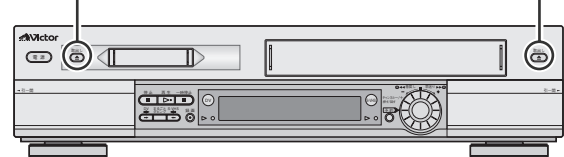
本体のボタンでのみ操作できます。

### 停止中に



DVテープ用  
取出しボタン

S-VHSテープ用  
取出しボタン



## コマ送りやスローで再生する

### 再生中に



- 1度だけ押すと、一時停止になり、静止画がテレビ画面に表示されます。(静止画再生)
- 2秒以上押し続けると、スローで再生されます。(スロー再生)

### 一時停止中に



- くり返し押すと、押すたびに映像が1コマずつコマ送り再生されます。(コマ送り)

再生を止めるには、停止(■)ボタンを押します。

### ご注意

- シャトルサーチ中、一時停止中は音声が出ません。
- 再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。



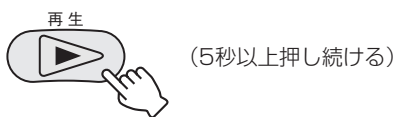
- 一時停止(静止画再生)またはスロー再生がDV側で早送り方向が1分30秒、巻戻し方向が30秒、S-VHS側で5分以上続くと、本機は自動的に停止します。

# ビデオを見る (つづき)

## ビデオテープを繰り返し再生する (リピート再生)



### [再生]を5秒以上押す



途中で止めるには、停止(■)ボタンを押します。

- 本体の表示窓の「▶」が点滅して、ビデオテープの始めから終わりまでを100回繰り返し再生します。



### テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

メニューの「VHSモード選択 → Vスタビライズ」を「入」にしてください。(P.23ページ)  
映像の上下の揺れが補正されます。

テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。

- 録画中、スロー再生中は、効果はありません。
- 「Vスタビライズ」を「入」にすると「TBC」は自動的に「切」になります。

#### テレビ画面

* VHSモード選択 *	
テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
映像入力F-1	映像切
びったり録画	入
ブルーバック	入
TBC	切
Vスタビライズ	入
次ページへ	
選択 [▲/▼] 設定 [OK] 終了 [メニュー]	

## 本体のダイヤルを使って操作する



### ダイヤルを押す(プッシュスイッチ)

ビデオ操作モードによって次の機能があります。

**再生/スロー再生/シャトルサーチ時:**  
ダイヤルを押すと再生一時停止になります。再度押すと通常再生に戻ります。

**停止/早送り/巻戻し/録画一時停止時:**  
ダイヤルを押すと、本体表示窓のチャンネル表示が点滅(5秒間)し、チャンネル切り換えモードになり、ダイヤルを回してチャンネルを変えます。点滅が終わるとチャンネルを切り換えることはできません。チャンネル表示が点滅中に再度押すと、点灯が変わり、チャンネル切り換えモードが終了します。

### ダイヤルを回す

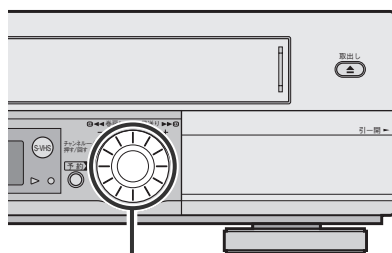
ダイヤルを回すと、ビデオ操作モードによって次の機能があります。

**ビデオテープがない時:**  
電源を入れてからダイヤルを回すとチャンネルを切り換えることができます。

**再生一時停止時:**  
ダイヤルを回すと、1フレームずつのコマ送りをします。ダイヤルを押すと再生に戻ります。

**再生/スロー再生/シャトルサーチ時:**  
ダイヤルを回すと、可変速再生します。

**停止状態:**  
右に回すと早送り、左に回すと巻戻しします。







## ビデオテープの残り時間を調べる

本体の表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてテープ残量を表示させます。

### 再生または録画中

表示切換ボタンを押すたびに、表示窓の表示が次のように切り換わります。

S-VHS 側



\* : テープ残量は少しの間、ビデオテープを走行させないと表示されません。

\*\* : 再生中は表示しません。

DV 側 : 残量は表示しません。



## カウンターをリセットする

### [取消し/リセット]を押す

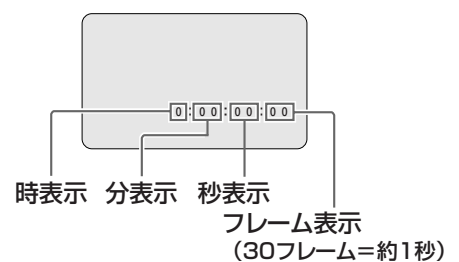
本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが、「0:00:00」に戻ります。



## タイムコードについて

DVテープは録画中にテープにタイムコードと呼ばれる数字を記録していきます。タイムコードはテープの再生や編集の際に、映像のテープ上の位置を確かめる目安になります。マルチダビングではこのタイムコードの機能を利用します。(☞76ページ参照)

タイムコード表示は、お買い上げ時には「切」に設定(☞76ページ参照)されています。



テープの途中に無記録部分があると誤動作の原因となります。

テープに何も記録されていない部分を無記録部分と言います。同じテープの中の何も記録されていない部分から録画を開始すると、タイムコードは「0:00:00:00」(時:分:秒:フレーム)から新たにカウントを始めます。1本のテープの中に複数の同一タイムコードが記録されるため、マルチダビングなどのときに誤動作の原因となります。次のような場合は、一度再生して場面の終わりを確かめてから録画してください。

- 録画済みのテープに途中から録画するとき
- 録画後に確認のため再生してみたテープで、引き続き録画するとき
- ビデオカメラなどで撮影中に電源やバッテリーが切れたとき



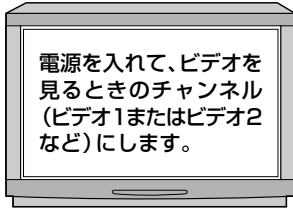
- テープ残量の表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
- 使用されているテープによっては、テープの残量が正しく表示されていないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、モード選択画面の「オンスクリーン」を「切」にしてください。(☞20ページ)
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「--:--」になったり、点滅したりすることがあります。

# 番組を録画する

## 録画する

お好みのテレビ番組を録画してみましょう。

BS デジタルチューナーの番組を録画するときは、 92 ページをご覧ください。



### 準備

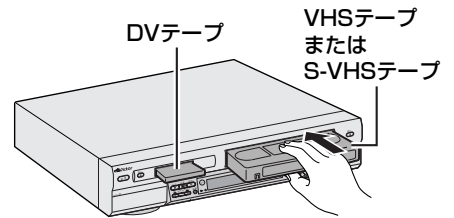
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。( 16 ~ 19、24 ~ 25 ページ)

## 1 [DV] または [S-VHS] を押して録画する側を選ぶ



## 2 録画する側にビデオテープを入れる

- S-VHSテープの場合はつめがついていることを確認してください。
- DVテープの場合は誤消去防止ツマミが「REC」になっていることを確認してください。



テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押しします。

## 3 [チャンネル+/-] を押して番組を選ぶ

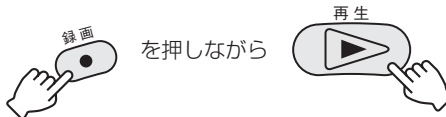


## 4 [標準/3倍] を押して録画速度を選ぶ



- S-VHS側**
    - 標準 (SP) : 画質を重視するとき
    - 3倍 (EP) : 3倍長く録画するとき
  - DV側**
    - SP : 画質を重視するとき
    - LP : 1.5倍長く録画するとき
- LP モードで録画した場合はアフレコ編集やインサート編集ができません。( 84、86 ページ)

## 5 [録画] を押しながら [再生] を押す



- 本体で操作するときは、録画 (●) ボタンを押します。

### ご注意

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- LP モードで録画されたテープは、他の LP モードのついたデジタルビデオで再生した場合、モザイク状のノイズが出る場合があります。また、LP モードのないデジタルビデオでは正常に再生できません。

### メモ

リモコンの数字ボタン (0~9) でチャンネルを選ぶときは

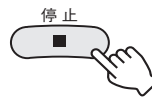
- リモコン切換スイッチを「ビデオ」側にする。
- 数字ボタン (0~9) を押す。
  - 例 : 4 チャンネルを選ぶときは 4 を押す。
  - 例 : 10 チャンネルを選ぶときは 1、0/11 と続けて押す。
  - 例 : 外部入力を選ぶときは 0/11 を押す。「L-1」または「F-1」入力に切り換わります。

## 録画を一時停止する



録画が一時停止されます。  
再び録画を始めるには、再生(▶)ボタンを押します。  
つなぎ部分で映像が乱れることがありますが、本機の性能であり故障ではありません。

## 録画をやめる



## 録画時間を設定する (ワンタッチタイマー録画)

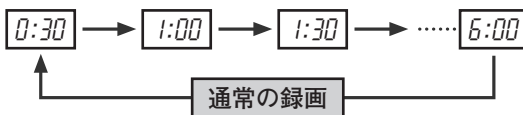
録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

### 録画中に

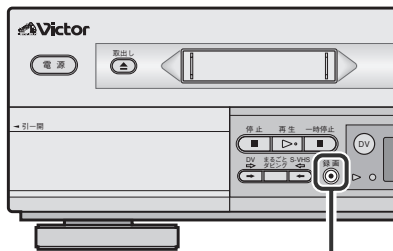


本体のボタン

押すたびに、録画時間 (S-VHS 側：最長6時間まで、DV側：最長2時間まで) が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示されます。



録画を途中でやめるには、停止 (■) ボタンを押します。



録画ボタン

## 録画中に別の番組を見る (裏番組録画)

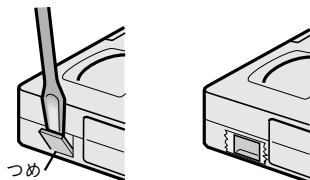
録画中に別の番組を見ることができます。録画には影響しません。

1. テレビの電源を入れる
2. テレビ側のチャンネルを切り換え、見たい番組を選ぶ

### 誤消去を防止するために

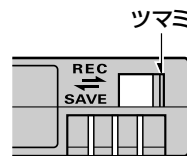
#### S-VHS テープ

つまみ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。ふたたび録画するときはセロハンテープを二重に貼って穴をふさいでください。



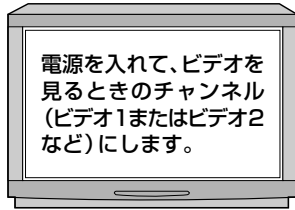
#### DV テープ

DVテープの背面にあるつまみを「SAVE」の矢印方向に引いてください。ふたたび録画するときは、つまみを「REC」の矢印方向に引いてください。



- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、テープは停止し、本体表示窓の「[00]」マークとDVボタンまたはS-VHSボタンのランプが点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れて、本体表示窓の「[00]」マークとDVボタンまたはS-VHSボタンのランプが点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- S-VHS側とDV側で同時に録画することはできません。
- DV側で録画中は、S-VHS側を操作することはできません。ただし、ビデオテープの出し入れや早送り/巻戻しの操作だけはできます。
- メニューの「VHSモード選択→テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。くわしくは「最適な画質で録画・再生をする」をご覧ください。(P.69ページ)

# Gコード<sup>®</sup>機能を使って予約する (Gコード<sup>®</sup>録画予約)



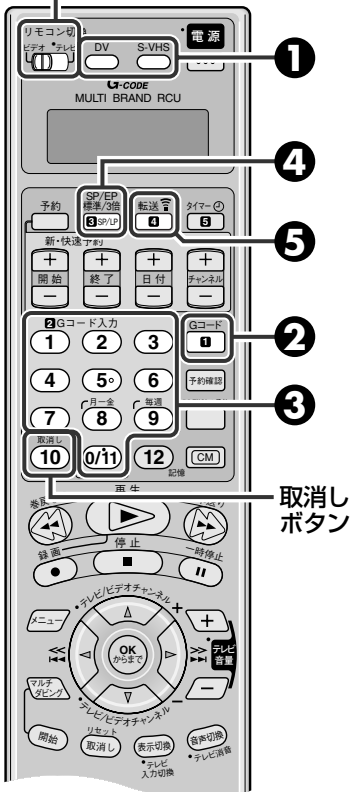
準備

- ガイドチャンネル(42ページ)と時計(45ページ)を合わせてください。
- 録画用のビデオテープを入れてください。

## 1 [DV] または [S-VHS] を押して録画予約する側を選ぶ



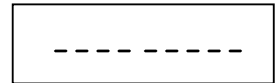
リモコン切替スイッチ「ビデオ」側



## 2 [Gコード]を押す



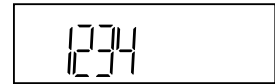
リモコン表示窓



## 3 数字ボタンを押してGコード番号を入力する

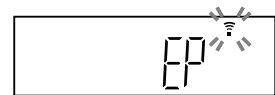


- 番号を間違えたときは、[取消し]を押します。



数字の0は[0/11]を押します。

## 4 [標準/3倍] を押して録画スピードを選ぶ



- 押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。
- DV側の録画予約をする場合、リモコンの表示窓には「SP」または「EP」と表示されますが、「SP」は「SP」、「EP」は「LP」の設定になります。

## 5 [転送]を押す



- 転送が完了するとテレビ画面に確認画面が表示されます。

転送時に本体表示窓に「Err」や、テレビ画面に「ERROR」と表示されたときは、下のメモをご覧ください。メッセージが表示されたときには、それにしたがって確認してください。

テレビ画面

* VHS 番組予約1 *	
[Gコードナンバー: 1234]	
開始時刻	終了時刻
PM 8:00 →	PM 9:00
日付	チャンネル
2002/12/24	4
火曜日	
録画スピード	: 3倍
オートCMカット	: 切
設定 [終了+/-]	終了 [OK]



途中でやめたら...

取消しボタンを押します。表示している予約が削除されます。

転送時に本体表示窓に「Err」と表示されたときは

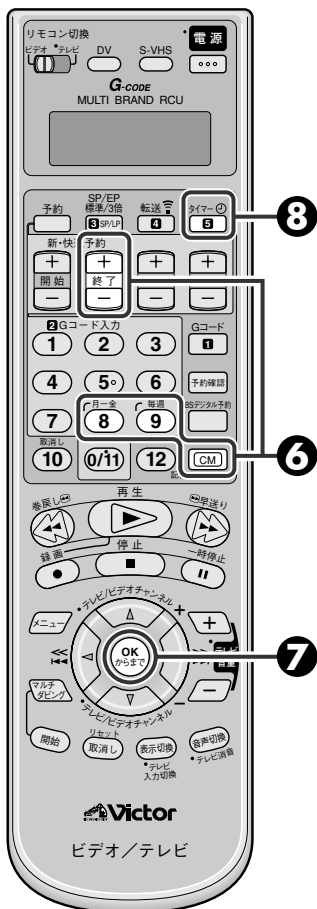
- 次の点を確認してください。
  - 番組の開始時刻が過ぎていないか
  - Gコード番号が正しいか (Gコード番号を入力し直してください。)
  - ガイドチャンネルの設定がされているか (42ページ)

オーバーラッププログラム機能について

- 「Gコード録画予約または新・快速録画予約」と「本日簡単予約」の予約が重複したとき、オーバーラッププログラム機能は働きません。

ぴったり録画を「入」で録画予約すると(S-VHS側のみ)

- 録画スピードを「標準(SP)」に設定していてもテープ残量が少なくなると、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画します。(23ページ)
- テープ再生時、録画スピードの切り換わり部分で映像が乱れます。



## 6 必要に応じて次の設定をする



**CMカットして録画したいとき...**  
 押して、表示を「入」にします。  
 外部入力録画のときはCMカットできません。



**同じ番組を毎週録画したいとき...** (本体表示窓では確認できません)  
 曜日の表示が「毎週」になります。  
 • もう1度押すと元に戻ります。

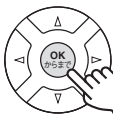


**同じ番組を毎日録画したいとき...** (本体表示窓では確認できません)  
 曜日の表示が「毎日 (月~金)」になります。  
 • もう1度押すと元に戻ります。  
 • 録画の日付が土曜または日曜のときは設定できません。

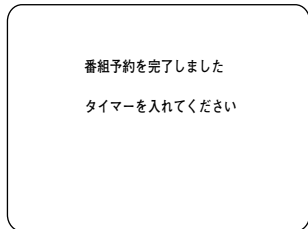


**録画終了時刻を変えたいとき...**  
 押すたびに1分単位で、押し続けると30分単位で延長または短縮できます。

## 7 [OK]を押して予約内容を決める



- 続けて、他の番組を予約するときは、手順①から⑦をくり返します。
- 予約が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示され、重複している予約が点滅します。



## 8 [タイマー]を押して録画予約の待機状態にする



- 表示窓の「@」が点灯し、電源が切れます。(録画予約の待機状態)

## 予約が重複しているとき (オーバーラッププログラム機能)

「開始または終了時刻を変更してください」のメッセージを表示し、しばらくすると予約の確認画面を表示します。

↓  
 重複している内容を点滅表示します。

↓  
 Δ/▽ボタンで修正したい録画予約にカーソルを合わせて▷ボタンを押すと、選んだ録画予約を表示します。修正の手順は、「新・快速録画予約」の手順③から⑦と同じです。(p.54 ページ)

↓  
 OKボタンを押してください。修正後、重複している予約がある場合は、再び点滅表示します。再度、修正してください。DVとVHSの予約が重複したときは、画面の下に「DV」表示が点滅します。DV側の予約を修正するときは、Δ/▽ボタンで「DV」に合わせて▷ボタンを押したあと修正してください。

予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	PM 8:00	9:00	4	12/24
2	PM 10:00	11:00	8	12/24
3	AM 0:00	1:00	12	12/25
4	PM 8:00	10:00	10	12/24

開始時刻	終了時刻
PM 8:00	PM 10:00
日付	チャンネル
2002/12/24	10
火曜日	
録画スピード	:標準
オートCMカット	:入

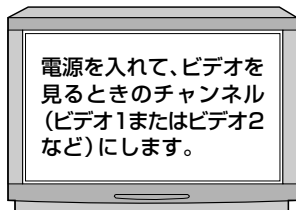


### Gコード予約のときの注意

- Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- 1ヵ月以内の番組をDV側、S-VHS側で各6つまで予約できます。
- すでに予約が6つぶん登録されているときに、リモコンから予約内容を転送すると、本体表示窓に「FULL」、画面に「予約がいっぱいです」と表示されます。

- 予約中に1分以上放置すると、自動的に予約モードを解除します。
- DV側とS-VHS側で同時に同じチャンネルを録画予約することはできません。
- DV側とS-VHS側で録画予約の時間帯が重なった場合は、開始時刻が早いほうが優先されます。開始時刻が同時の場合は、S-VHS側が優先されます。

# Gコード<sup>®</sup>機能を使わずに予約する (新・快速録画予約)



準備

- 時計を合わせてください。(P.45ページ)
- 録画用のビデオテープを入れてください。

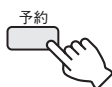
例

2002年12月24日午後8時から午後9時まで4チャンネルを標準モードで予約する。

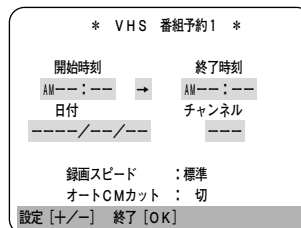
## 1 [DV] または [S-VHS] を押して録画予約する側を選ぶ



## 2 [予約] を押して「番組予約」画面を表示する



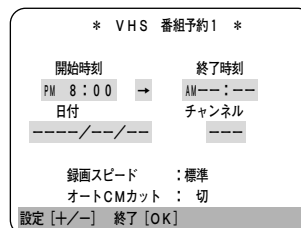
テレビ画面



## 3 [開始+/-] を押して録画の開始時刻を設定する



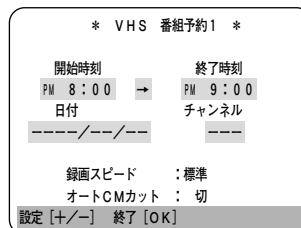
- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。



## 4 [終了+/-] を押して録画の終了時刻を設定する



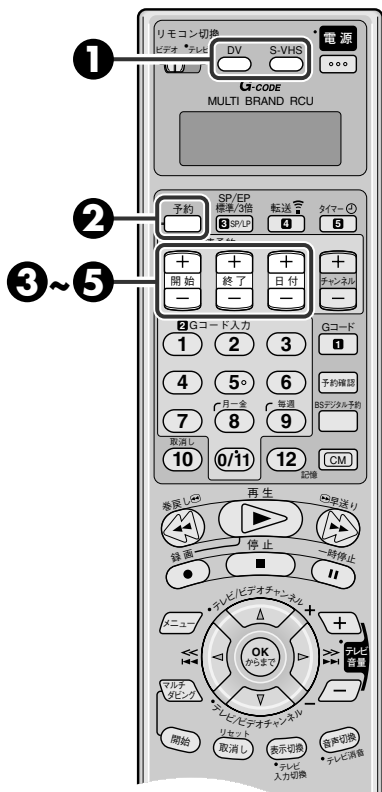
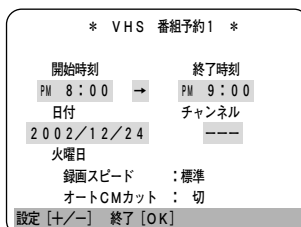
- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。



## 5 [日付+/-] を押して録画日を設定する



- 押すたびに、日付が1日単位で変わります。



途中でやめたくになったら...

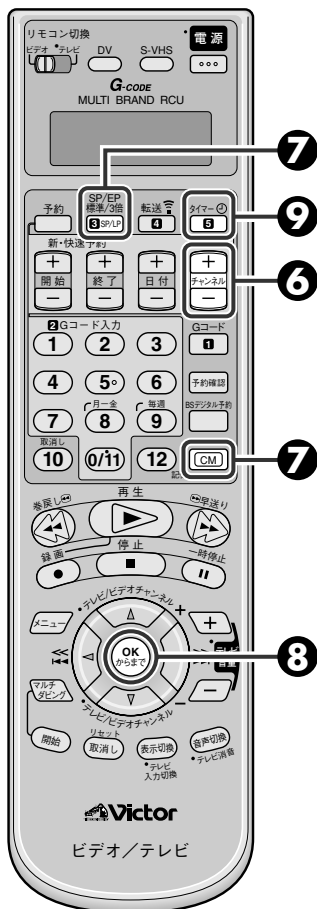
予約ボタンを押します。

オーバーラッププログラム機能について

- 「Gコード録画予約または新・快速録画予約」と「本日簡単予約」の予約が重複したとき、オーバーラッププログラム機能は働きません。

ぴったり録画を「入」で録画予約すると(S-VHS側のみ)

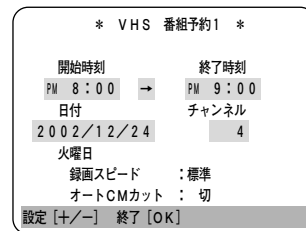
- 録画スピードを「標準(SP)」に設定していてもテープ残量が少なくなると、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画します。(P.23ページ)
- テープ再生時、録画スピードの切り換わり部分で映像が乱れます。



## 6 [チャンネル+/-] を押してチャンネルを選ぶ



- 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
- 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」を表示させます。



## 7 必要に応じて録画に必要な設定をする



### 録画スピードを変更したいとき...

押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。DV側の場合は「SP」、「LP」の設定になります。



### CMカットして録画したいとき...

押して、表示を「入」にします。外部入力録画のときはCMカットできません。



### 同じ番組を毎週録画したいとき... (本体表示窓では確認できません)

曜日の表示が「毎週」になります。

- もう1度押すと元に戻ります。



### 同じ番組を毎日録画したいとき... (本体表示窓では確認できません)

曜日の表示が「毎日(月~金)」になります。

- もう1度押すと元に戻ります。
- 録画の日付が土曜または日曜のときは設定できません。

## 8 [OK] を押して予約内容を決める



- 続けて、他の番組を予約するときは、手順①から③をくり返します。
- 予約が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示され、重複している予約が点滅します。

番組予約を完了しました  
タイマーを入れてください

## 9 [タイマー] を押して録画予約の待機状態にする



- 表示窓の「@」が点灯し、電源が切れます。(録画予約の待機状態)



### 予約のときの注意

- 1年以内の番組をDV側、S-VHS側で各6つまで予約できます。
- 予約中に3分以上放置すると、自動的に予約モードを解除します。

- DV側とS-VHS側で同時に同じチャンネルを録画予約することはできません。
- DV側とS-VHS側で録画予約の時間帯が重なった場合は、開始時刻が早いほうが優先されます。開始時刻が同時の場合は、S-VHS側が優先されます。

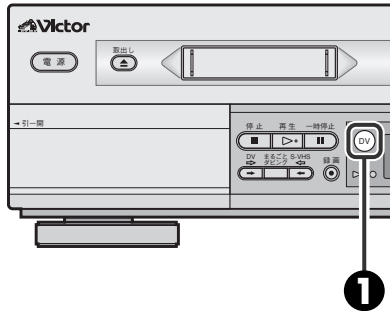
# 本日簡単予約のしかた

## 24時間以内に放送される番組を本体で予約する（よやくダイヤル）

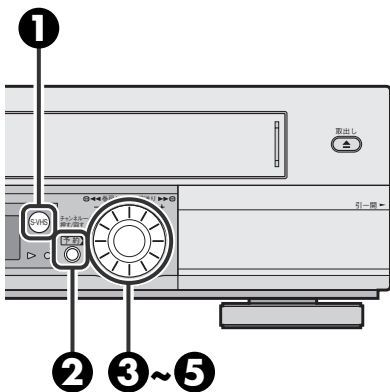
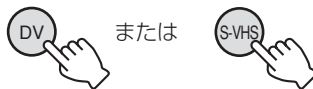
24時間以内の予約を、本体のダイヤルでDV側とS-VHS側で各6つまで予約できます。  
（電源が「切」でも予約できます。）

準備

- 録画用のビデオテープを入れてください。
- リモコンの標準 /3 倍ボタンを押して、録画スピードを選択しておきます。



### 1 [DV] または [S-VHS] を押して録画予約する側を選ぶ

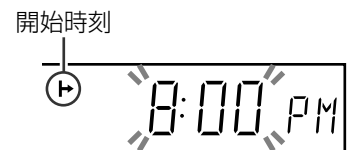
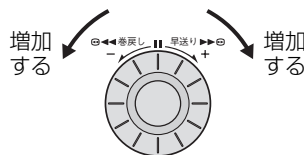


### 2 [予約] を押す



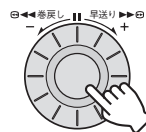
### 3 [ダイヤル] を回して開始時刻を合わせる

- 1クリックで5分ずつ増減します。



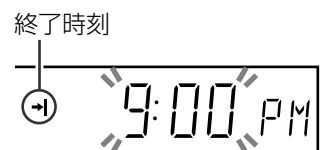
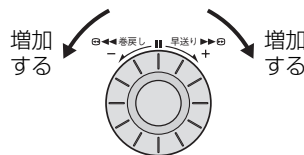
### 4 [ダイヤル] を押す

- 「開始時刻」が確定します。



### 5 [ダイヤル] を回して終了時刻を合わせる

- 1クリックで5分ずつ増減します。

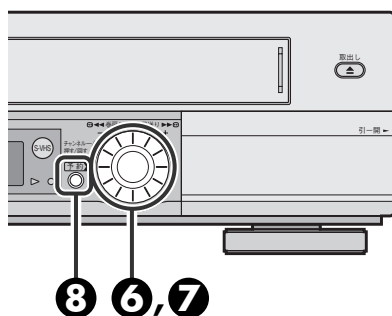


#### 予約できないとき

以下の場合、予約できません。

- タイマー録画中
- タイマー予約待機中
- メニューの「モード選択→ディスプレイオフ」が「入」で電源「切」のとき(☞70ページ)
- メニュー画面表示中
- 時計が未設定のとき(☞45ページ)
- BSデジタルリンク予約(☞92ページ)または着信予約(☞94ページ)待機中および録画中





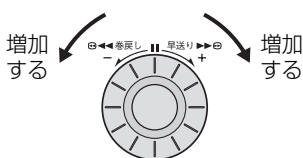
## 6 [ダイヤル]を押す

- 「終了時刻」が確定します。



## 7 [ダイヤル]を回してチャンネルを選ぶ

- 1クリックで1チャンネルずつ増減します。

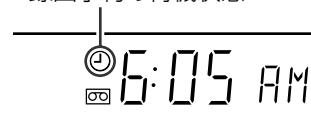


## 8 [予約]を押して録画予約の待機状態にする



- 表示窓の「@」が点灯し、電源が切れます。(録画予約の待機状態)

録画予約の待機状態

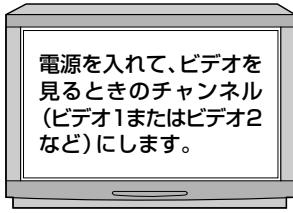


### 予約のときの注意

- 「Gコード録画予約または新・快速録画予約」と「本日簡単予約」の予約が重複したとき、オーバーラッププログラム機能は働きませんので、予約確認することをおすすめします。(P.58ページ)

# 予約を確認するには

録画予約設定後、テレビ画面で予約の確認ができます。

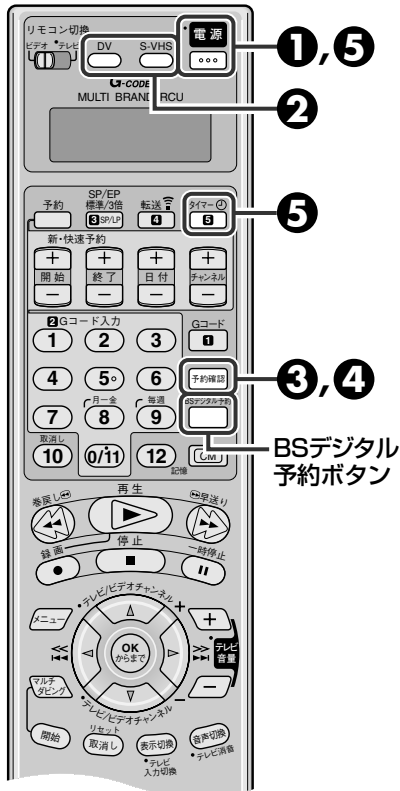
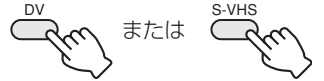


## 1 [電源] を押して電源を入れる



- 本体表示窓に「①」が点灯しているときは  
[タイマー] を押して「①」を消してから [電源] を押します。
- 本体表示窓に「BS:CS」を表示しているときは  
リモコンの [BSデジタル予約] を押して「BS:CS」表示を消してから [電源] を押します。

## 2 [DV] または [S-VHS] を押して予約確認する側を選ぶ



## 3 [予約確認] を押して「予約確認」画面を表示する



- 録画予約内容が一覧表示されます。
- Gコード予約の毎週予約のみ、実行されるまでは1回目の日付が表示されます。

テレビ画面

VHS	予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	PM 8:00	9:00	4	12/24	
2	PM 10:00	11:00	8	12/24	
3	AM 0:00	1:00	12	12/25	
4	PM 9:00	10:00	10	12/25	
5					
6					

予約修正 [予約確認]

## 4 [予約確認] を押して予約内容の詳細を表示する



- 押すたびに録画予約内容が順番に表示されます。
- 全てを表示すると、元のテレビ画面に戻ります。

\* VHS 番組予約1 \*

開始時刻	終了時刻
PM 8:00 →	PM 9:00
日付	チャンネル
2002/12/24	4
火曜日	
録画スピード : 3倍	
オートCMカット : 切	

次の予約 [予約確認]

## 5 [タイマー] または [電源] を押して予約待機にする

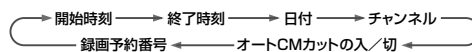


- メニューのオートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。(P22ページ)  
「切」: [タイマー] を押す  
「入」: [電源] を押す
- 本体表示窓に「①」が点灯し、電源が切れます。
- BSデジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[タイマー] または [電源] の代わりに、本体の [BS デジタル予約] を押して「①」と「▶」を点灯させます。

### 本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入ってなくてもできます。

1. DV または S-VHS ボタンを押す。
2. 予約確認ボタンを押す  
本体表示窓には「P1P6」と表示します。
3. 予約確認ボタンを押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させる  
予約確認ボタンを押すたびに「P1」、「P2」と送られます。
4. OK ボタンを押して予約内容を表示させる  
OK ボタンを押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わります。



5. 時計表示に戻るまで予約確認ボタンを押す  
元の表示 (時計表示) に戻ります。(確認操作終了)



途中でやめたら...

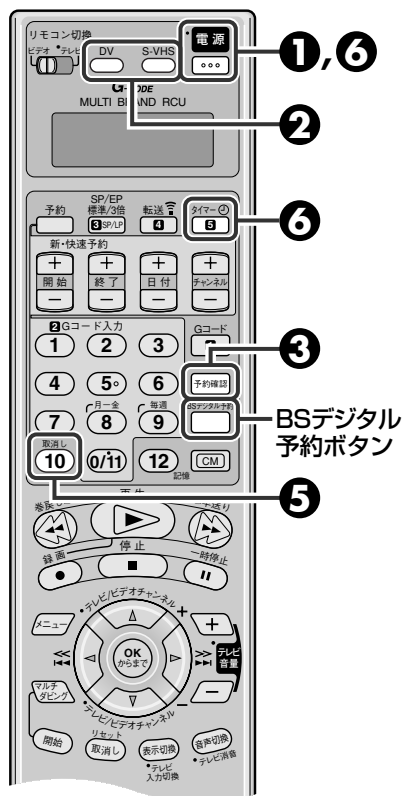
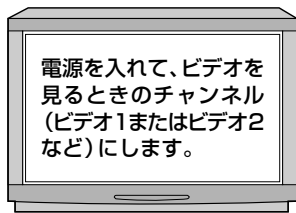
予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

「毎日」と「毎週」の確認は画面で

- 予約内容の「毎日」または「毎週」の設定は本体表示窓には表示されませんので、テレビ画面に詳細内容を表示させて確認してください。

# 予約を変更・取消するには

録画予約設定後、テレビ画面で予約の変更または取消ができます。



## 1 [電源] を押して電源を入れる



- 本体表示窓に「①」が点灯しているときは [タイマー] を押して「①」を消してから [電源] を押します。
- 本体表示窓に「BS:CS」を表示しているときは リモコンの [BSデジタル予約] を押して「BS:CS」表示を消してから [電源] を押します。

## 2 [DV] または [S-VHS] を押して予約を変更・取消する側を選ぶ



## 3 [予約確認] を押して変更したい予約内容を表示する



- 「予約を確認するには」の手順③と④をご覧ください。

テレビ画面

* VHS 番組予約1 *	
開始時刻	終了時刻
PM 8:00 →	PM 9:00
日付	チャンネル
2002/12/24	4
火曜日	
録画スピード	: 3倍
オートCMカット	: 切
次の予約【予約確認】	

## 4 必要に応じて設定を変更する

- 「新・快速録画予約をする」(P.54~55ページ)の手順③~⑦を参照してください。

## 5 必要に応じて [取消し] を押して録画予約を取り消す



- 表示中の録画予約が取り消され、次の予約内容が表示されます。

## 6 [タイマー] または [電源] を押して予約待機にする



- メニューのオートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。(P.22ページ)  
「切」: [タイマー] を押す  
「入」: [電源] を押す
- 本体表示窓に「①」が点灯し、電源が切れます。
- BSデジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[タイマー] または [電源] の代わりに、本体の [BS デジタル予約] を押して「①」と「▲」を点灯させます。



途中でやめたら...

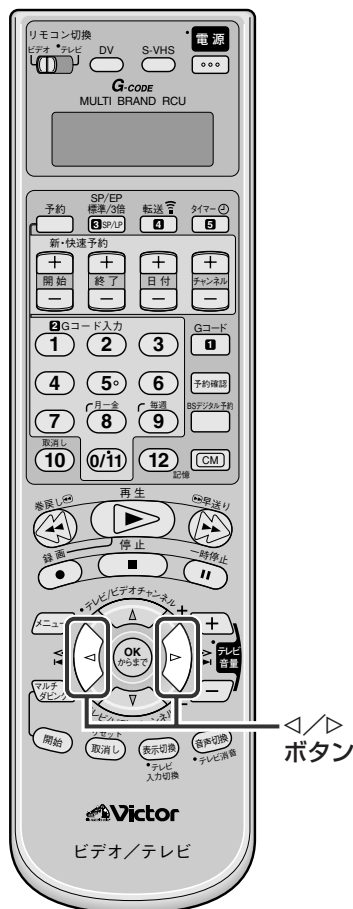
予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

# 録画した番組の頭出しをする

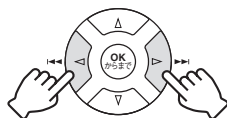


本機では、録画の始めに頭出し信号をテープに書き込みます。  
この信号を使って、録画した番組の頭出しをすることができます。

見たい番組が何番目に録画されているか、わかっているときに便利です。  
番組の頭出しは、前後9番目まで指定できます。

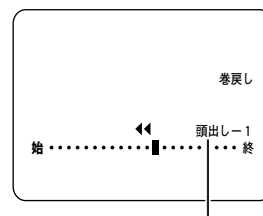


## 停止中に



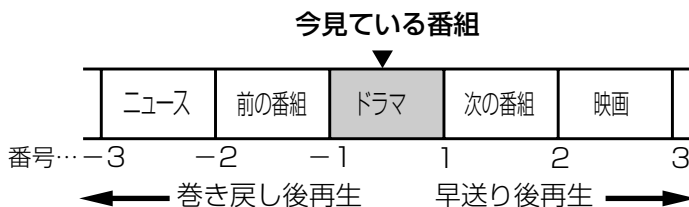
- 押すたびに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。

## テレビ画面



指定した頭出し番号が表示されます。  
例：今見ている番組（録画）の  
ひとつ前の番組を見たいとき

## 頭出し番号の指定のしかた

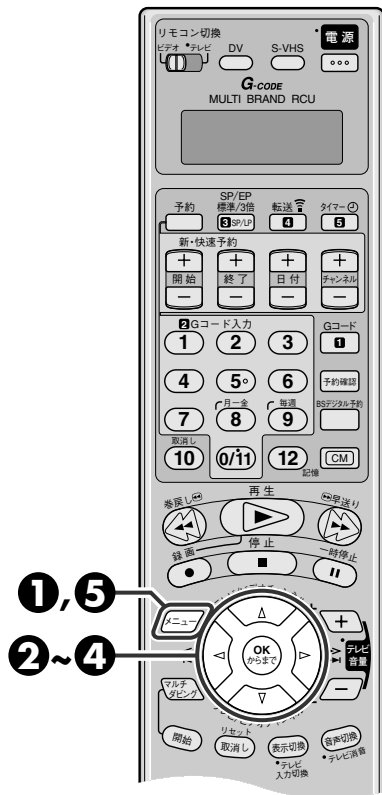


- [例] 次の番組を頭出しするとき      : 頭出し▶▶▶I ボタンを1回押す。  
 今見ている番組を頭出しするとき : 頭出しI◀◀ ボタンを1回押す。  
 ひとつ前の番組を頭出しするとき : 頭出しI◀◀ ボタンを2回押す。

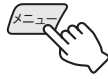
# 再生画像の歪みを補正する (TBC)



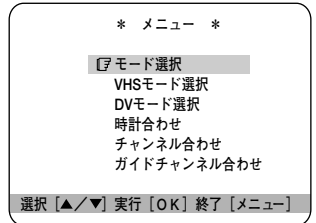
テープの伸びや変形などでおこる再生画像の微妙な横揺れや曲がりを補正し、ノイズを低減します。ビデオカメラで撮影したテープ、何度も繰り返し使用したテープ、ダビング時に本機側で再生するときなどに使います。通常はTBC(Time Base Corrector:タイムベースコレクター)を「入」でお使いください。



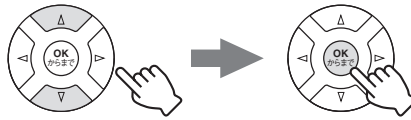
## 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



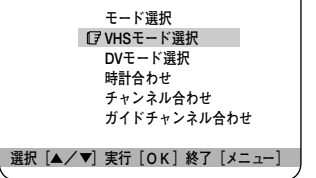
テレビ画面



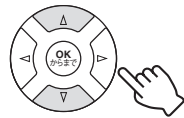
## 2 [Δ/▽] を押して「VHSモード選択」を選び、[OK]を押す



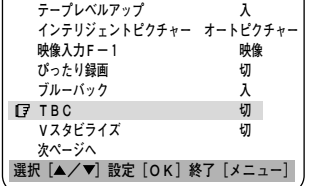
\* メニュー \*



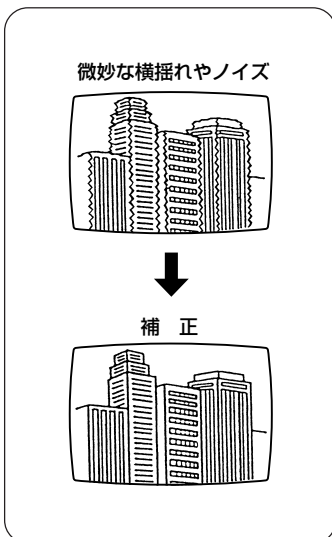
## 3 [Δ/▽] を押して「TBC」を選ぶ



\* VHS モード選択 \*



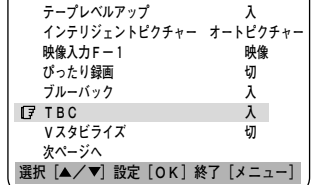
テレビ画面



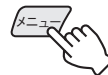
## 4 [OK] を押して「入」にする



\* VHS モード選択 \*



## 5 [メニュー] を押して終了する



- メニューの「VHSモード選択→Vスタビライズ」と同時に使うことはできません。
- パソコンや一部のキャラクタージェネレーターを録画したテープを再生すると画像が乱れることがあります。このようなときは、TBCを「切」にしてください。

便利な機能



## 音声を切り換えるには (S-VHS 側の場合)

二重音声放送(二カ国語放送など)やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送(二カ国語放送など)を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。(アフレコした音声は、「ノーマル」に切り換えてお聞きください。)

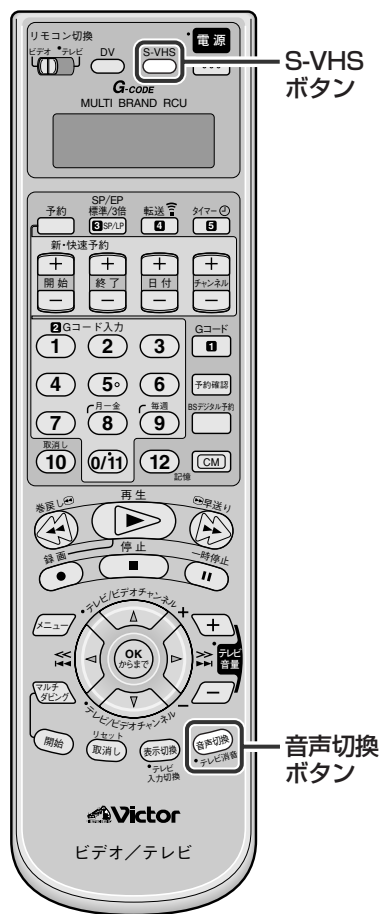
メニューの「モード選択 → オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。(☞22ページ)

準備

- S-VHS ボタンを押して、S-VHS 側に切り換えます。



- 押すたびに、聞こえる音声が変わります。



## 日本語と外国語が同時に聞こえたら

メニューの「VHS モード選択 → ミックス音声」が「切」のとき (☞23ページ)

	主音声+副音声	主音声	副音声	主音声
聞こえる音声	こんにちは! Hello!	こんにちは!	Hello!	こんにちは!
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

## メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声(二重音声やステレオ音声)にノーマル音声が入って聞こえます。

聞こえる音声	ミックス音声 (左右の音声+ノーマル音声)	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス 左 右	ミックス 左	ミックス 右

メモ

ハイファイ音声記録されていないテープでは

- ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは

- お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューの「モード選択 → 二カ国語音声録音」を「主\*副」にしてください。(☞22ページ)

ミックス音声について

- お買い上げ時の設定では、メニューの「VHSモード選択 → ミックス音声」は「切」になっています。(☞23ページ)
- メニューの「VHSモード選択 → ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。このときは、メニューの「VHSモード選択 → ミックス音声」を「切」にしてください。(☞23ページ)

## 音声を切り換えるには (DV 側の場合)

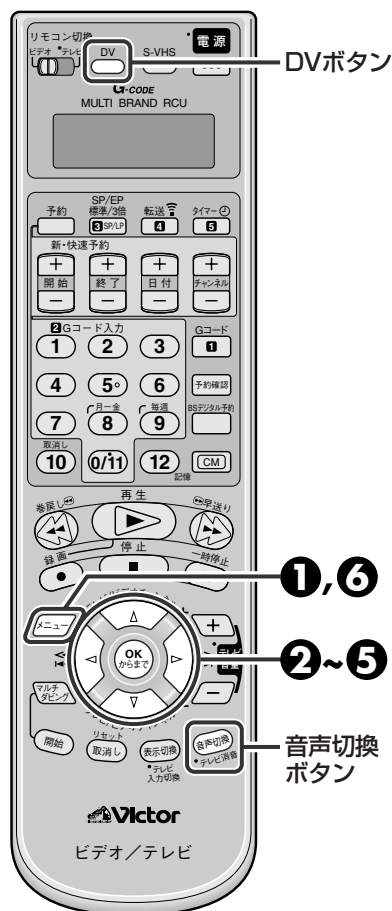
DVテープでは、ノーマル音声記録されないため、ノーマル音声の選択はできません。

準備

- DV ボタンを押して、DV 側に切り換えます。



- 押すたびに、聞こえる音声が変わります。



## 日本語と外国語が同時に聞こえたら

	主音声+副音声	主音声	副音声
聞こえる音声			
テレビ画面の表示	「左 右」	「左」	「右」

## アフレコした DV テープの音声を選ぶ

メニューで「12BIT 音声」を切り換えます。

- ① [メニュー] を押す
- ② [△ / ▽] を押して、「DV モード選択」を選ぶ
- ③ [OK] を押す
- ④ [△ / ▽] を押して、「12BIT 音声」を選ぶ
- ⑤ [OK] で「音声 1」または「音声 2」、「フル音声」を選ぶ

聞こえる音声	録画時の音声	アフレコ音声	録画時の音声 + アフレコ音声
12BIT 音声	音声 1	音声 2	フル音声

- ⑥ [メニュー] を押して終了する



メモ

メニューの「DV モード選択 → 12BIT 音声」が「フル音声」のときは

- 再生中は音声切替が働きません。音声を切り換えたいときは、メニューの「DV モード選択 → 12BIT 音声」を「音声 1」にしてください。
- お買い上げ時の設定では、メニューの「DV モード選択 → 12BIT 音声」は「音声 1」になっています。

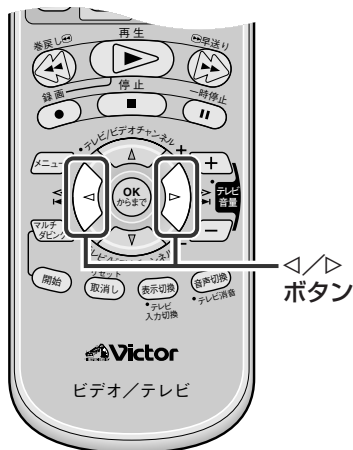
アフレコするには (84 ページ)

アフレコができるのは、あらかじめ「音声モード」を「12BIT (アフレコ用)」に設定して録画した DV テープのみです。(22 ページ)

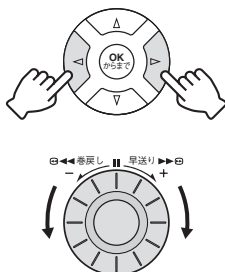


## テープスピードを変えるには（可変速再生）

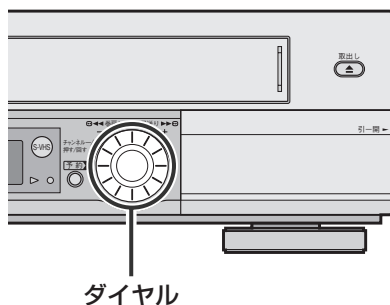
再生中のテープスピードを連続して変えることができます。



### 再生中に



- リモコンの [◀/▶] を押すたびに、再生スピードが変わります。本体で操作する場合は、ダイヤルを回してください。通常再生に戻すには再生ボタン(▶)を押します。
- 静止画再生中に押すと、コマ送り再生になります。



		逆転スピード再生		逆転再生	逆転スロー再生		スロー再生		通常再生	スピード再生				
S-VHS側	標準 (SP)	-7	-5	-3	-1	-1/6	-1/18	1/18	1/6	1	2	3	5	7
	3倍 (EP)	-21	-7	-3	-1	-1/6	-1/18	1/18	1/6	1	2	3	7	21
DV側	SP/LP	-9.6	-4.2	-1.8	-1	-1/10		1/10	1	1.8	4.2	9.6		



### 再生スピードを変えたときには

- S-VHS 側のみ、本体のダイヤルを早く回すと最高速度になります。

標準 (SP) : ± 11 倍速

3倍 (EP) : ± 31 倍速

- 静止画再生、コマ送り再生、スロー再生、可変速再生中は、音声聞こえません。
- S-VHS 側のみ、静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(▶65ページ)

- S-VHS側は静止画再生、スロー再生を5分以上、DV側は静止画再生を3分以上、スロー再生1分30秒以上、逆転スロー再生を30秒以上続けると、テープ保護のため自動的に停止します。

- DVテープによっては、スロー再生やコマ送りの時にブロックノイズが出ることがあります。



# 再生中の映像を調節する

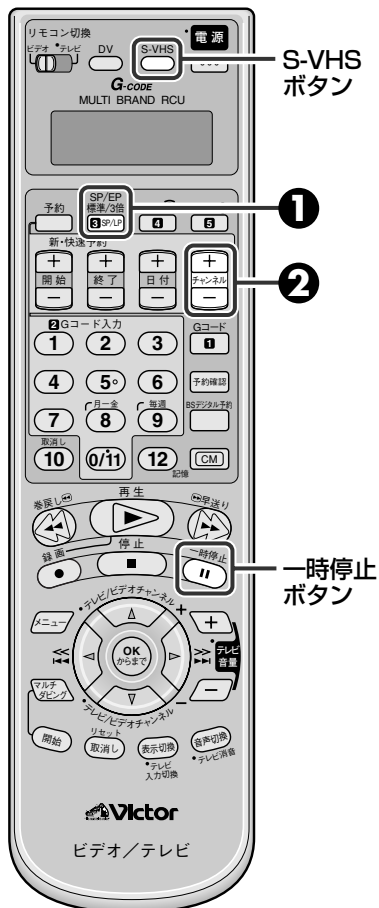


## トラッキングを調節する (S-VHS 側のみ)

本機には、オートトラッキング機能が付いています。  
ビデオテープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。  
オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手でトラッキングを調節します。

準備

- S-VHS ボタンを押して、S-VHS 側に切り換えます。



### 1 再生中に

[標準 / 3倍] を押してオートトラッキングを解除する



- 押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。

### 2 [チャンネル+ / -] を押してトラッキングを調節する



スロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは

- ① 静止画再生中は、一時停止 (II) ボタンを2秒以上押し、スロー再生にする
- ② チャンネル+または-ボタンを押し、調節する

便利な機能



- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。
- 標準モード以外で録画されたテープを他のビデオデッキで再生するとノイズが出る場合がありますので、自己録再生することをおすすめします。

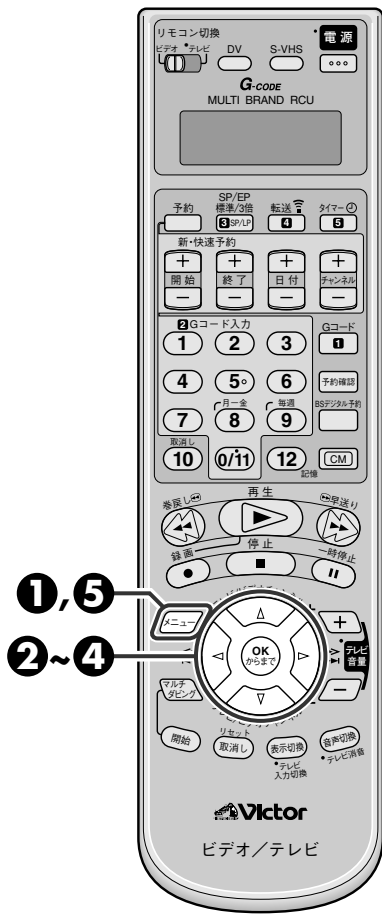
ご注意

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがあります。故障ではありません。(S-VHS側のみ)

# VHSテープにS-VHS画質で録画する



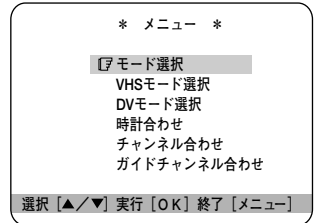
S-VHS ETは、VHSテープにS-VHS画質(水平解像度400本以上)で録画・再生する機能です。  
S-VHSテープを入れたときは、設定できません。



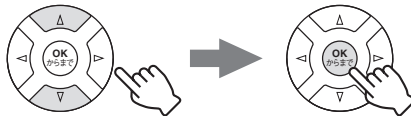
## 1 [メニュー]を押して「メニュー」画面を表示させる



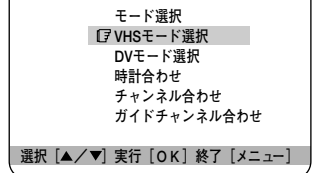
テレビ画面



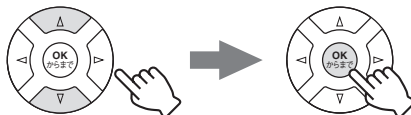
## 2 [△/▽]を押して「VHSモード選択」を選び、[OK]を押す



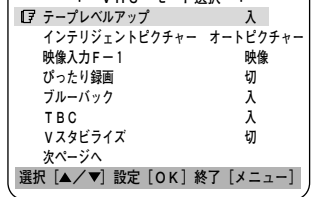
\* メニュー \*



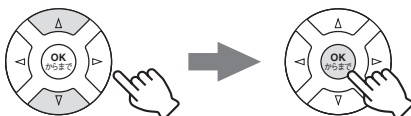
## 3 [△/▽]を押して「テープレベルアップ」を選び、[OK]を押して「入」にする



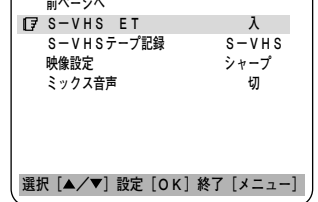
\* VHS モード選択 \*



## 4 [△/▽]を押して「S-VHS ET」を選び、[OK]を押して「入」にする



前ページへ



## 5 [メニュー]を押して終了する



- VHSテープを入れて録画してください。  
録画については52ページをご覧ください。

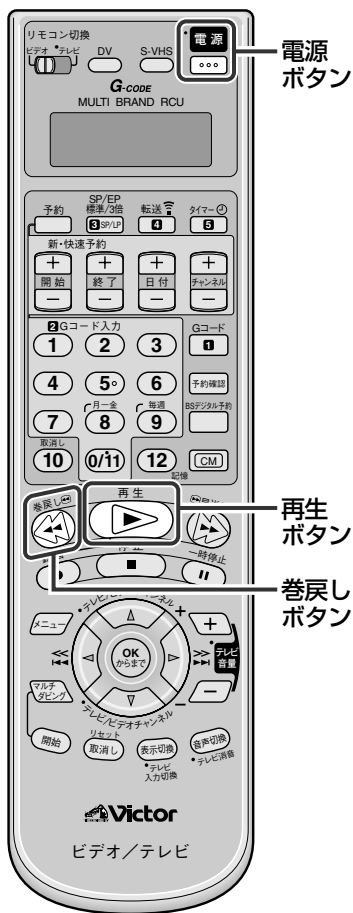


- S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHSのビデオデッキ、S-VHS ET機能を持ったビデオデッキ、S-VHS簡易再生機能(SQPB)付きのビデオデッキで再生することができます。ただし、一部の機種によっては再生できないことがあります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を行ったり、テープの品質によっては、画面にノイズがでる場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。

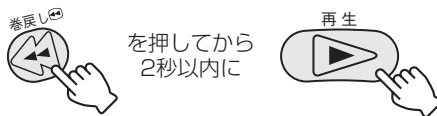
- お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。
- よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHSテープをご利用ください。
- この機能を使うときは、HG(ハイグレード)タイプのVHSテープをお使いください。

# 用途に合わせて使う (ネクストファンクションメモリー)

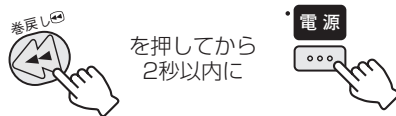
再生中や、ビデオテープを見終わったときに使える機能です。用途に合わせてお使いください。



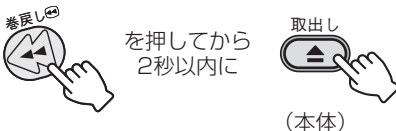
● 巻戻し終了後、テープの始めから自動的に再生したいときは



● 巻戻し終了後、ビデオの電源を自動的に切りたいときは

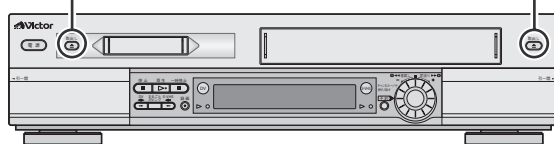


● 巻戻し終了後、ビデオテープを自動的に取り出したいときは



DVテープ用  
取出しボタン

S-VHSテープ用  
取出しボタン



便利な機能

# コマーシャルを飛ばして録画・再生する

CMボタンを使うと、二重音声放送(二カ国語放送など)やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。(オートCMカット)

また、再生中にCMボタンを押すと、押したところからおよそ30秒間分(平均的なコマーシャル1つ分)を早送りする機能になります。(CMスキップサーチ)

## CMをとばして録画する(オートCMカット)



通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

### 停止中または録画中に[CM]を押す

入: CMがカットされる

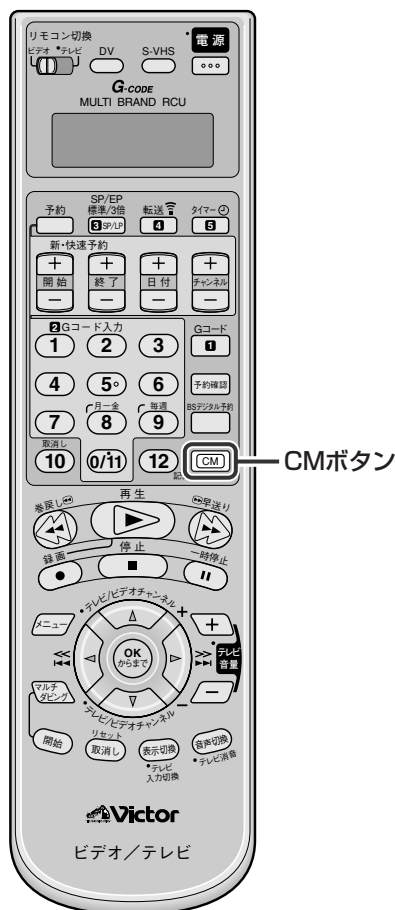
切: CMがカットされない

● 押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。

● 録画予約時にも設定可能です。  
([P.53](#)、[P.55](#)ページ)

テレビ画面

オートCMカット: 入



CMボタン

## CMを早送りして再生する(CMスキップサーチ)



### 再生中に[CM]を押す

● 1度押すと、押したところからおよそ30秒間分を早送りします。  
1回のCMスキップサーチでは、最高4回まで(おおよそ2分間分)押すことができます。



### 次のような場合は正常にCMカットができません

● ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。

オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。

● モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。

● 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。

● オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。

● テープをダビングするときなどは、オートCMカットは使えません。

● 本機の映像入力端子やDV入力端子からの録画(テープをダビングするときなど)のときは、オートCMカットは使えません。

● DV側でCMカット録画した場合CMが数秒録画されることがありますが、故障ではありません。



メモ

# 最適な画質で録画する (テープレベルアップ)

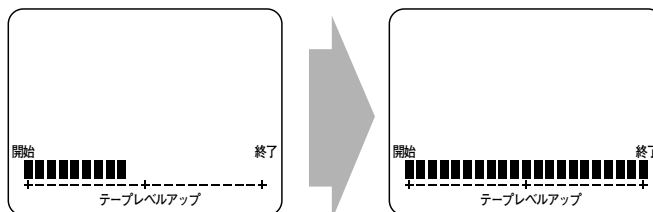


テープレベルアップを使うと、本機が自動的に録画するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画することができます。お買い上げ時は「入」になっています。



録画を始めると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定します。(測定中は録画しません)

テレビ画面



約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画を始めます。

- ビデオテープを入れて録画するとき、標準または3倍それぞれのスピードでテープレベルアップの測定をします。
- メニューの「モード選択 → オンスクリーン」が「切」のときは、この画面を表示しません。(P.22 ページ)

## 録画開始前に測定したいときは

- 1 [一時停止 (II)] と [録画 (●)] を同時に押す  
本機は録画一時停止状態になり、テープの品質レベルを測定します。
- 2 録画したい番組が始まったら、[再生 (▶)] ボタンを押す  
録画が始まります。



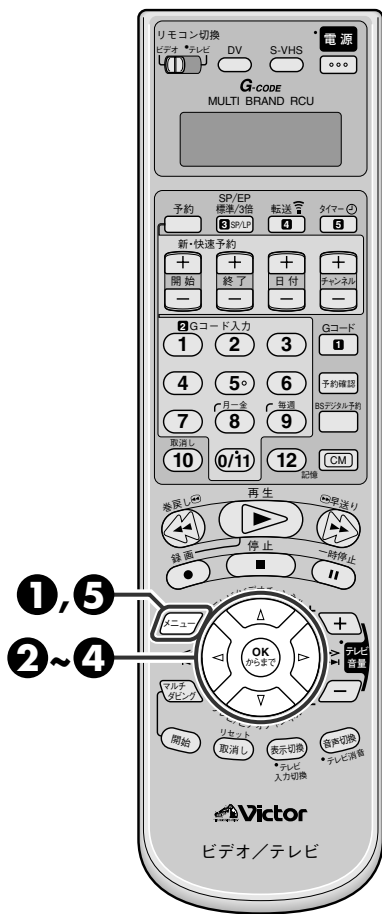
## テープレベルアップについて

- 録画予約をするときは、最初の録画予約を始める前に、テープの品質レベルを「標準(SP)」と「3倍(EP)」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。(テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。)

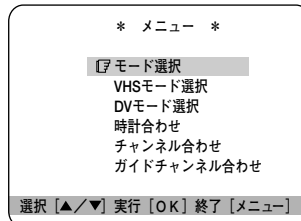
# 消費電力を少なくする

## 本体表示窓の表示を消灯する（ディスプレイオフ）

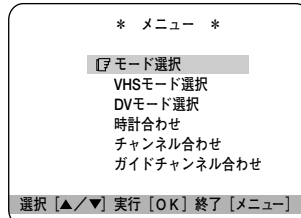
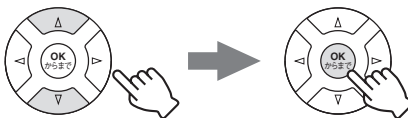
電源ボタンを押して電源を切ると、本体表示部分が消灯して消費電力を少なくすることができます。



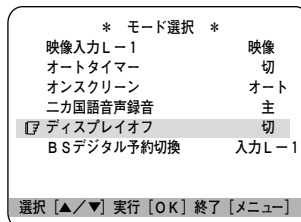
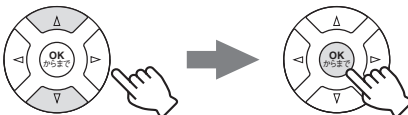
### 1 [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する



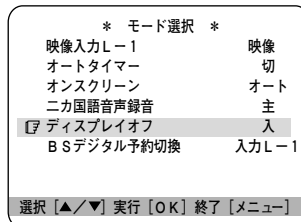
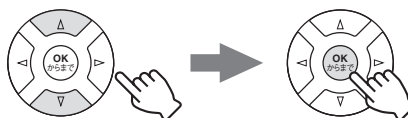
### 2 [△/▽] を押して「モード選択」を選び、[OK] を押す



### 3 [△/▽] を押して「ディスプレイオフ」を選ぶ



### 4 [OK] を押して「入」にする



### 5 [メニュー] を押して終了する



#### ご注意

#### ディスプレイオフの注意

- メニューの「モード選択→ディスプレイオフ」を「入」にして電源を切ると「電源」,[タイマー],[停止/取出し]以外のボタンは操作できません。

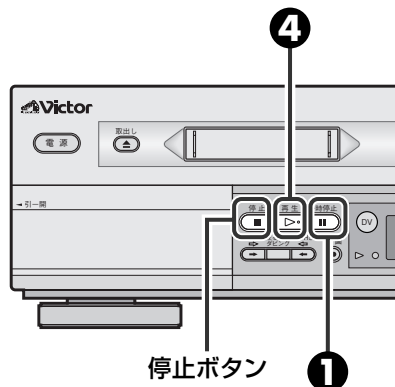
#### ディスプレイオフが働かないとき

- 次のようなときは、電源を切っても、本体表示部分が消灯しません。
  - 録画予約待機中
  - BSデジタルリンク予約待機中
  - 着信予約待機中



## 不要な部分の頭まで巻き戻して録画する（リテイク機能）

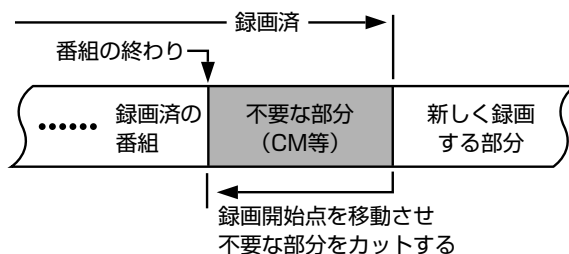
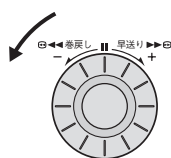
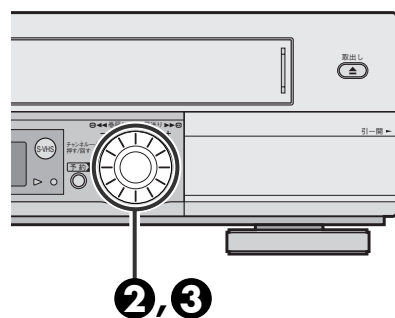
録画中に本体のダイヤルを使って不要な部分（CMなど）の頭まで巻き戻し、新しく録画したい番組の始めから続けて録画することができます。



### 1 録画中に[一時停止]を押す



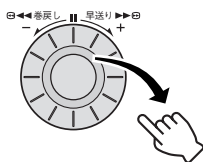
### 2 本体のダイヤルを回して番組の終わりを探す



- この場合は左方向に回します。

### 3 終わりが見つかったら手を離す

- 録画一時停止状態になります。



### 4 録画したい場面で[再生]を押す

- 録画を開始します。
- 録画が終了したら停止ボタンを押します。



#### リテイク機能が働かない場合

- 本体のチャンネル表示が点滅しているときは、ダイヤルを押して、点滅表示が消えてからダイヤルを回してください。



#### リモコンの巻き戻し(または早送り)ボタンでも操作できます。

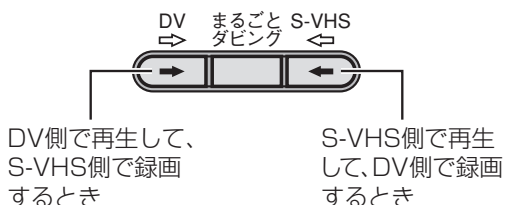
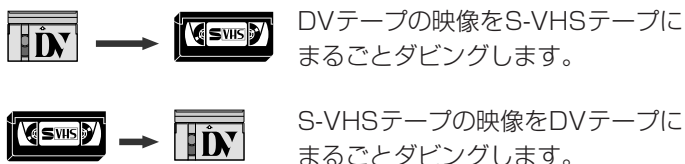
- 録画一時停止状態から、巻き戻し(または早送り)ボタンを押し続けると、正逆1倍速でテープを再生します。
- 頭出ししたい場面で手を離すと、録画一時停止状態になります。
- 録画したい場面で再生ボタンを押すと、録画を始めます。

# 本機 1 台でダビング編集する

## いろいろなダビング

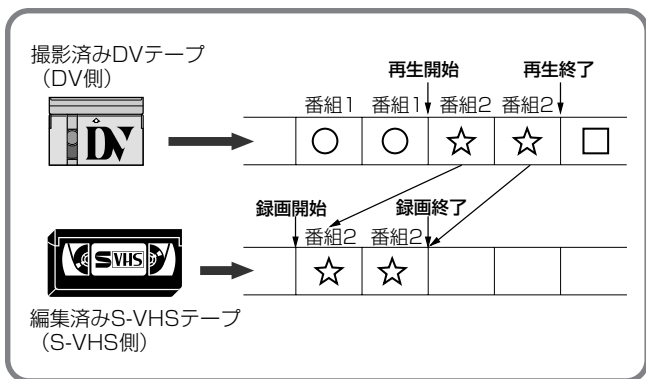
本機は、DV側とS-VHS側の相互間でダビング編集ができます。

### 1. まるごとダビング (☞73 ページ)



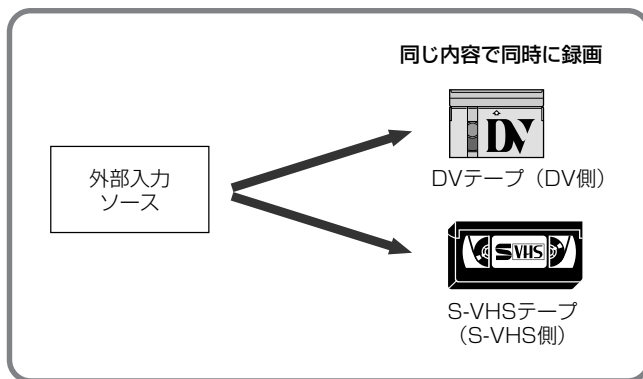
### 2. 手動でダビング (☞74 ページ)

DV側とS-VHS側でお好みの番組を選んでダビングします。



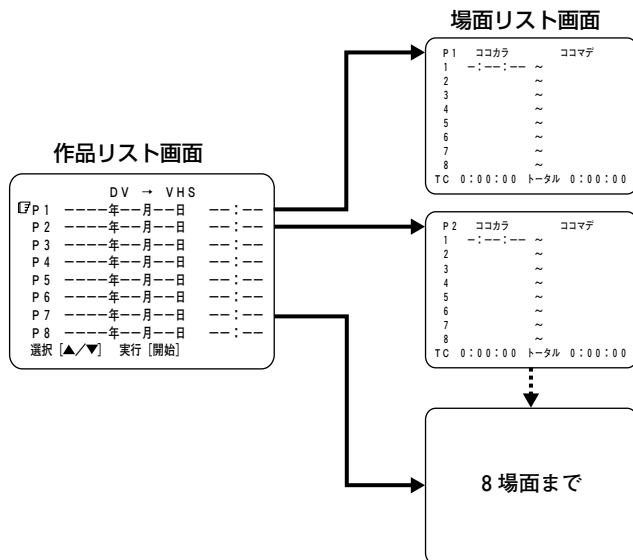
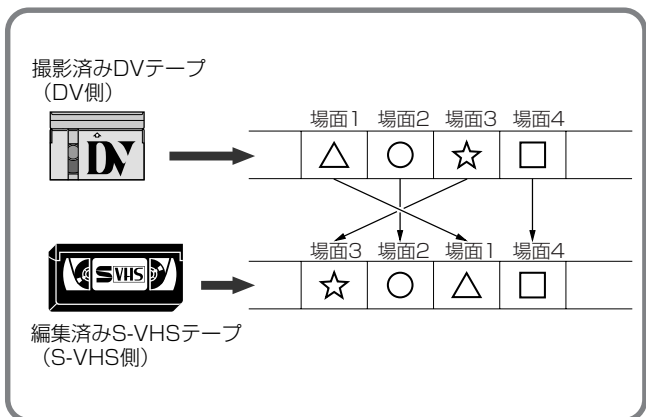
### 3. 同時ダビング (☞79 ページ)

外部入力ソースをDVテープとS-VHSテープに同時に同じ内容をダビングできます。



### 4. マルチダビング (☞76 ページ)

DVテープに録画された映像を好きな順番に並び換えてS-VHSテープにダビングします。



#### ご注意

#### 著作権について

あなたがビデオテープレコーダーで録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。





## DVテープやS-VHSテープ1本ぶんの映像をそのままダビングする(まるごとダビング)

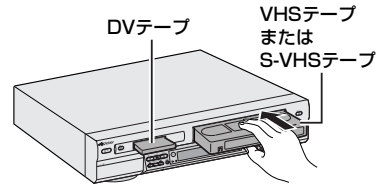
準備

- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル(ビデオ1またはビデオ2など)にします。
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」側にします。



### 1 カセットを入れる

- つめのないビデオテープ(DV側では「SAVE」側のテープ)を入れると、自動的に再生しますので、停止させてください。



### 2 [DV]または[S-VHS]を押して録画する側を選ぶ

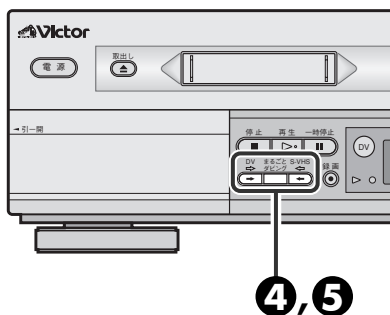
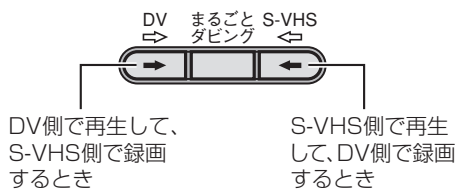


### 3 [標準/3倍]を押して録画スピードを選ぶ



- DV側の場合は、「SP/LP」の設定になります。

### 4 [→]または[←]を押してダビングの方向を決める



### 5 [まるごとダビング]を2秒以上押してダビングを始める



- テープが巻き戻されていない場合は、自動的に巻き戻され、録画側は録画一時停止状態、再生側は再生一時停止状態になります。
- 両方も巻き戻しが終了すると自動的にダビングを始めます。
- ダビングが終わると、自動的にテープが巻戻されたあと取り出され、電源が切れます。
- コピー禁止のテープが入っている場合は、自動的に巻き戻されたあとに、テープが出てきます。

ご注意

- ダビングの方向を間違えると大切な録画が消去されます。不要なビデオテープで試しにダビングすることをおすすめします。
- 再生側のビデオテープは誤消去防止ツマミを「SAVE」側にしておく(DVテープ)か、つめを折っておく(S-VHSテープ)ことをおすすめします(51ページ)。



#### まるごとダビング中の本体表示窓

- 「Dub」は外部入力ではなく、内部のDV側とS-VHS側間の信号の送信を意味します。

#### 途中でやめるには

- 停止ボタンを押してください。

#### ダビングモードを解除するには

- [チャンネル+/-]を押して、チャンネルを変えます。

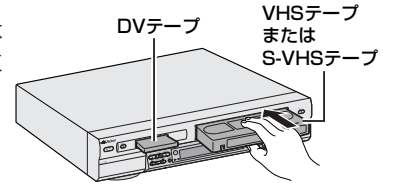


## お好みの場面を選んで手でダビングする

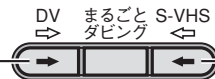


### 1 カセットを入れる

- つめのないビデオテープ (DV側では「SAVE」側のテープ) を入れると、自動的に再生しますので、停止させてください。



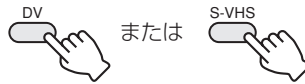
### 2 [→] または [←] を押してダビングの方向を決める



DV側で再生して、S-VHS側で録画するとき

S-VHS側で再生して、DV側で録画するとき

### 3 [DV] または [S-VHS] を押して録画する側を選ぶ

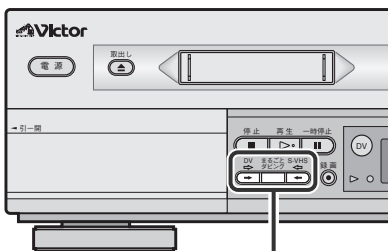


- 本体のDV、S-VHSボタンでも使えます。

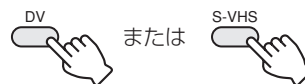
### 4 [標準/3倍] を押して録画スピードを選ぶ

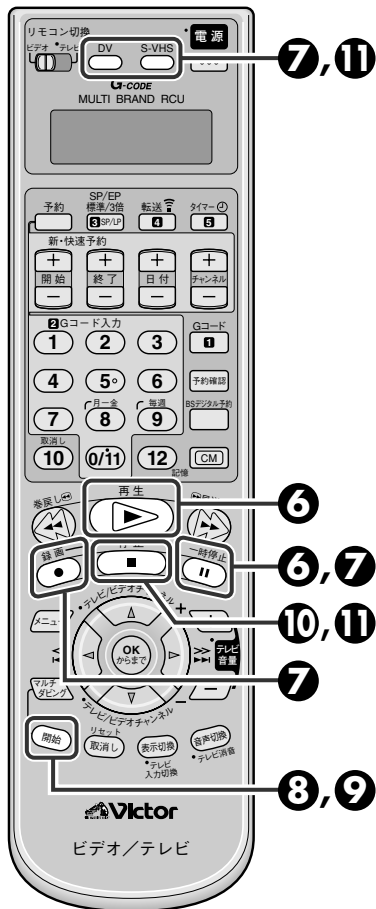


- DV側の場合は、「SP/LP」の設定になります。



### 5 [DV] または [S-VHS] を押して再生する側を選ぶ



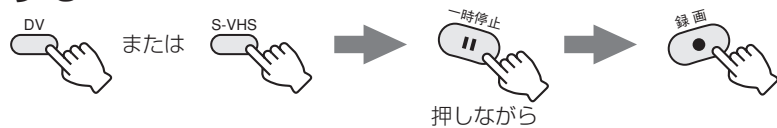


## 6 [再生]を押して編集開始点を映し [一時停止]を押す

- 再生側のテープを再生して、編集開始点をテレビ画面に映します。



## 7 [DV]または[S-VHS]を押して録画側を選び、録画一時停止にする



## 8 [開始]を押してダビングを始める



## 9 [開始]を押してダビングを止める



- 再生側は再生一時停止の状態になり、録画側は録画一時停止の状態になります。
- 続けていくつかの場面をダビングするときは、手順6~9を繰り返してください。

## 10 [停止]を押して編集を終了する



## 11 [DV]または[S-VHS]を押して再生側を選び、[停止]を押す



- ダビングの方向を間違えると大切な録画が消去されます。不要なビデオテープで試しにダビングすることをおすすめします。
- 再生側のビデオテープは誤消去防止ツマミを「SAVE」側にしておく (DVテープ) か、つめを折っておく (S-VHSテープ) ことをおすすめします。(851ページ)
- 編集開始場面は数秒ずれることがあります。
- 操作中やダビング中の画面表示は録画されません。

### DV側からVHS側へダビングするときは

- アフレコしたDVテープをダビングするときは、あらかじめ音声を選んで再生してください。(84ページ)

### S-VHS側からDV側へダビングするときは

- DVテープの音声モードを選べます。(22ページ)

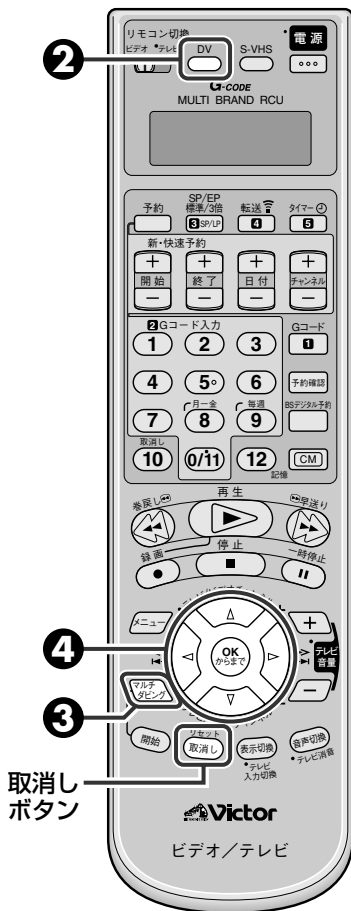


## お好みの場面を選んでプログラム編集する (マルチダビング)

マルチダビングは、録画 (撮影) 済みの DV テープの中からお好みの場面を 8 場面まで選び、S-VHS 側に自動的にダビングします。

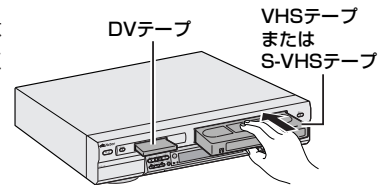
準備

- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネル(ビデオ1またはビデオ2など)にします。
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」側にします。

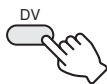


### 1 カセットを入れる

- つめのないビデオテープ (DV 側では「SAVE」側のテープ) を入れると、自動的に再生しますので、停止させてください。



### 2 [DV] を押して DV 側を選ぶ



- 本体の DV ボタンでも使えます。

### 3 [マルチダビング] を押して作品リスト画面を表示させる



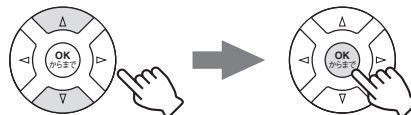
- 作品番号を選びます。
- 取消しボタンを2秒以上押すと、その作品を作品リストから削除することができます。

作品リスト画面

	DV	→	VHS
P1	---年--月--日		---:--
P2	---年--月--日		---:--
P3	---年--月--日		---:--
P4	---年--月--日		---:--
P5	---年--月--日		---:--
P6	---年--月--日		---:--
P7	---年--月--日		---:--
P8	---年--月--日		---:--
選択	[▲/▼]		実行 [開始]

### 4 [△/▽] を押して作品番号を選び、[OK] を押す

- 場面リスト画面が表示されます。



場面リスト画面

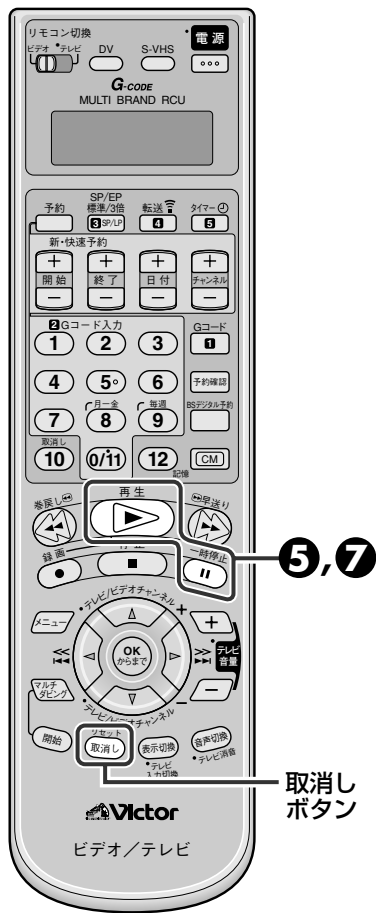
P1	ココカラ	ココまで
1	---:--:--	~
2	~	~
3	~	~
4	~	~
5	~	~
6	~	~
7	~	~
8	~	~
TC	0:00:00	トータル 0:00:00

メモ

- マルチダビングができるのは、DV側で再生してS-VHS側で録画する場合のみです。
- DVテープは誤消去防止ツマミを「SAVE」側にしておくことをおすすめします。(51ページ)

#### タイムコードの合計時間

- 編集開始点と終了点のタイムコードには1秒以下の数値 (フレーム) が表示されないため、各場面のタイムコードの時間と合計時間が合わないことがあります。



## 5 [再生] を押して編集開始点を選び、[一時停止]を押す

- DVテープを再生して、編集開始点をテレビ画面に映します。



## 6 [から/まで]を押す



- 編集開始点のタイムコードが表示されます。

場面リスト画面

P1	ココカラ	ココまで
1	0:00:26	~
2	~	~
3	~	~
4	~	~
5	~	~
6	~	~
7	~	~
8	~	~
TC	0:00:26	トータル 0:00:00

## 7 [再生] を押して編集終了点を選び、[一時停止]を押す

- DVテープを再生して、編集終了点をテレビ画面に映します。



## 8 [から/まで] ボタンを押す



- 編集終了点のタイムコードが表示されます。

P1	ココカラ	ココまで
1	0:00:26	0:00:40
2	~	~
3	~	~
4	~	~
5	~	~
6	~	~
7	~	~
8	~	~
TC	0:00:40	トータル 0:00:14

## 9 手順⑤～⑧を繰り返して、編集点を設定する



### こんなときはマルチダビングできません

- 同じタイムコードが2つ以上存在するテープでタイムコードを指定しても、どのタイムコードかわからないため誤動作することがあります。
- 編集終了点のタイムコードが編集開始点のタイムコードより小さいとき。
- 編集終了点と開始点までの早送り時間が録画一時停止させておける時間(約5分)を超えるとき。

タイムコード(「ココカラ」/「ココまで」)を修正したいときは  
 • 取消しボタンを押したあとで、DV側で正しい編集点を映し、から/までボタンを押してください。

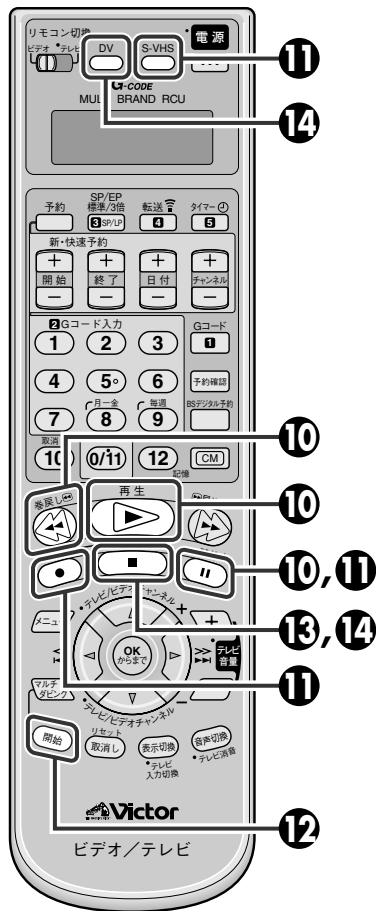
### マルチダビングを途中で止めるには

- マルチダビングボタンをもう一度押すと作品リスト画面に戻ります。さらにもう一度押すと、テレビ画面に戻ります。

### 録画スピードを設定するには

- 1 手順⑨のあとでS-VHSボタンを押し、S-VHS側を操作できるようにする。
- 2 標準/3倍ボタンを押して録画スピードを設定する。

# 本機 1 台でダビング編集する (つづき)



**10** 最初に設定した開始点までテープを巻戻し、一時停止の状態にする



**11** S-VHS側を選び、録画一時停止の状態にする



**12** [開始] を押してマルチダビングを始める

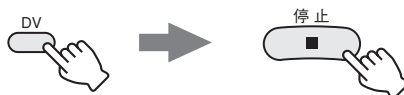


- マルチダビングが終わると、自動的にDV側は静止画再生の状態になり、S-VHS側は録画一時停止の状態になります。

**13** [停止] を押してS-VHS側を停止させる



**14** [DV] を押してDV側を選び、[停止] を押す



- 編集開始点や終了点の前後に無記録部分があるときは、ブルーバック(青い画面)を記録することがあります。

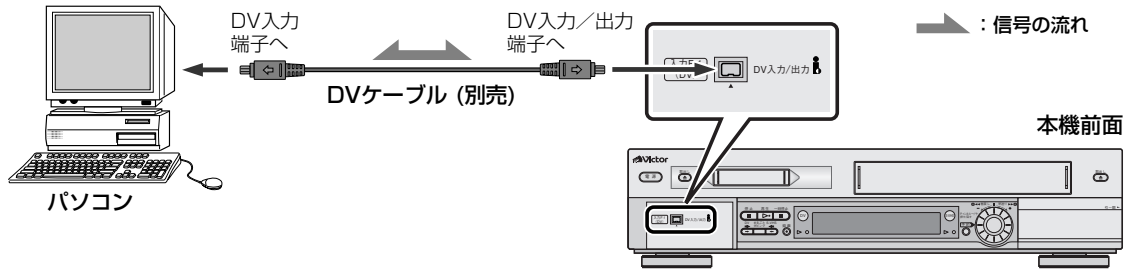
2つ以上の作品を続けてマルチダビングするときは

- 作品ごとに開始ボタンを押してください。
- また、別のDVテープからダビングするときは、DVテープを入れ換えてから、開始ボタンを押してください。

## パソコンと接続する

市販またはインストール済みのDV編集ソフトを使って、DV端子付きのパソコンから本機のDV側を操作することができます。本機のDVテープからパソコンへダビングした画像は、ノンリニア編集が可能です。接続する機器や使用するソフトによっては、機能が制限される場合があります。また、接続するパソコンにはDV入出力端子およびビデオキャプチャー機能が必要です。くわしくは、接続する機器やソフトの取扱説明書をご覧ください。

全ての機器の電源を切ってから接続してください。



## 外部入力からDVテープとS-VHSテープに同時に録画する

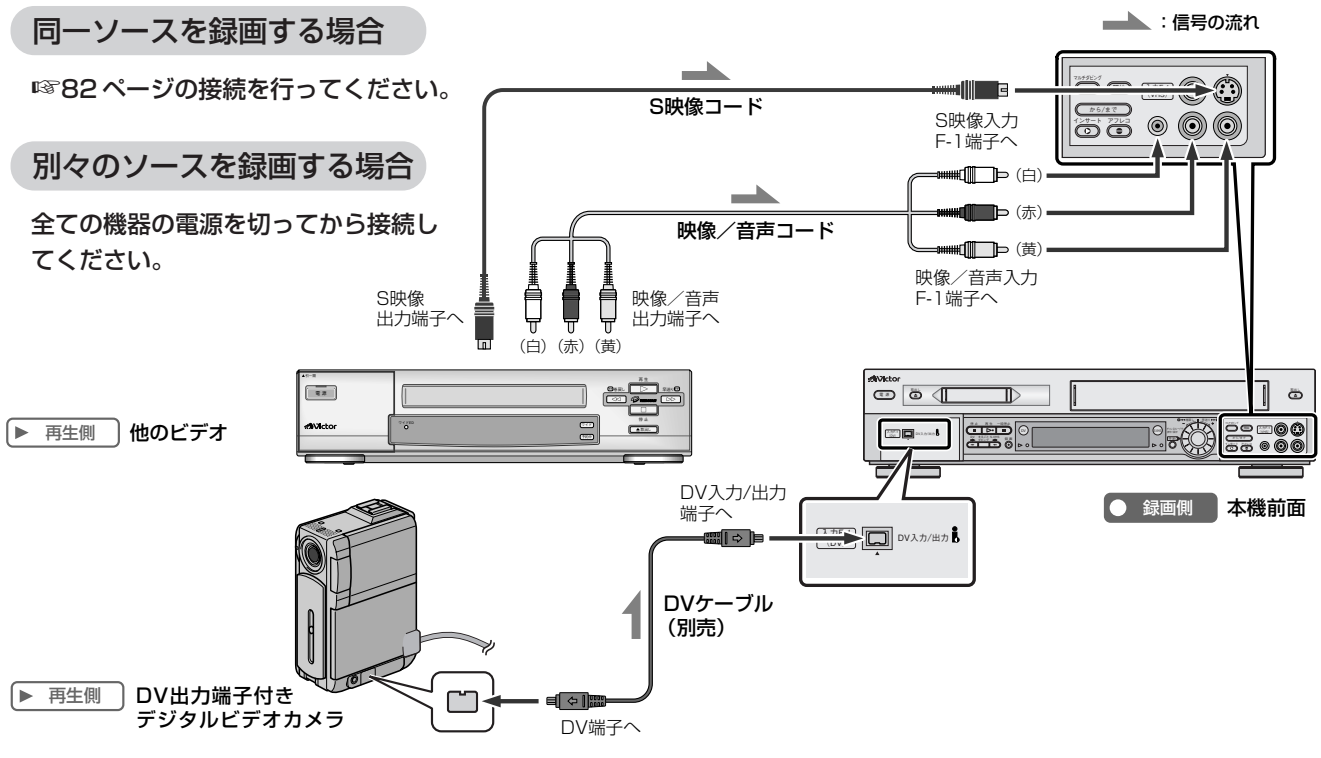
本機では、外部入力モードのときに、DV側とS-VHS側で同時に録画することができます。

### 同一ソースを録画する場合

82ページの接続を行ってください。

### 別々のソースを録画する場合

全ての機器の電源を切ってから接続してください。



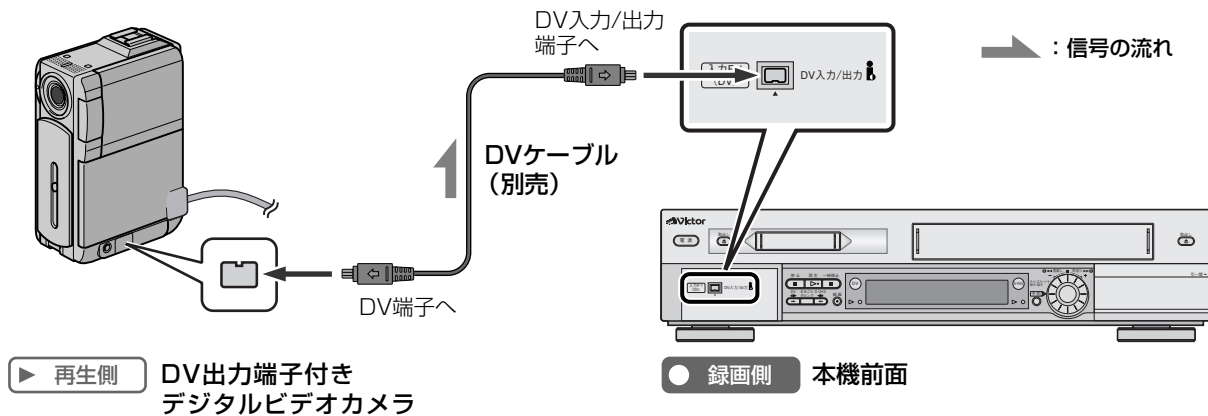
### 同時録画するには

- [チャンネル+/-] を押して外部入力を選ぶ。  
 同一ソースの録画の場合「L-1」を選ぶ  
 別々のソースの録画の場合「F-1」を選ぶ  
 DV側 => DV入力端子  
 S-VHS側 => 前面入力端子 (S映像/映像/音声入力)
- DV側とS-VHS側を録画一時停止状態にする。
- [再生] を押す。
  - DV側とS-VHS側が同時録画を開始します。
  - 停止する時は、同時停止はできません。DVまたはS-VHSボタンを押してから停止ボタンを押して、それぞれ停止してください。

## 本機を録画側として使う (DV 端子付き機器との接続)

DV端子のあるビデオカメラなどをつないで、デジタルダビングができます。  
デジタルなので高画質のダビング編集ができます。

全ての機器の電源を切ってから接続してください。



### 他機側 (再生)

準備

- 再生する DV テープを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

### 本機側 (録画)

準備

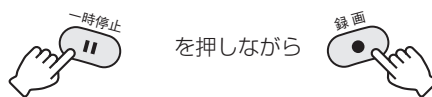
- 録画用の DV テープを入れておきます。
- DV ボタンを押して、DV 側を選びます。

## 3 ダビングする部分の少し前から再生を始める

## 1 [チャンネル+/-]を押して外部入力(F-1)を選ぶ



## 2 [一時停止]を押しながら[録画]を押す



## 4 [再生]を押して録画を始める



メモ

- ダビングが終わったときは、録画側→再生側の順に停止してください。
- 録画一時停止が3分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。



デジタルビデオカメラから、本機のS-VHS側へダビングするときは(メディアコンバート機能)

- 録画用のS-VHSテープを入れる
- [チャンネル+/-]を押して外部入力(F-1)を選ぶ
- 本体の[→]を押す(本体のDVランプが点灯します)



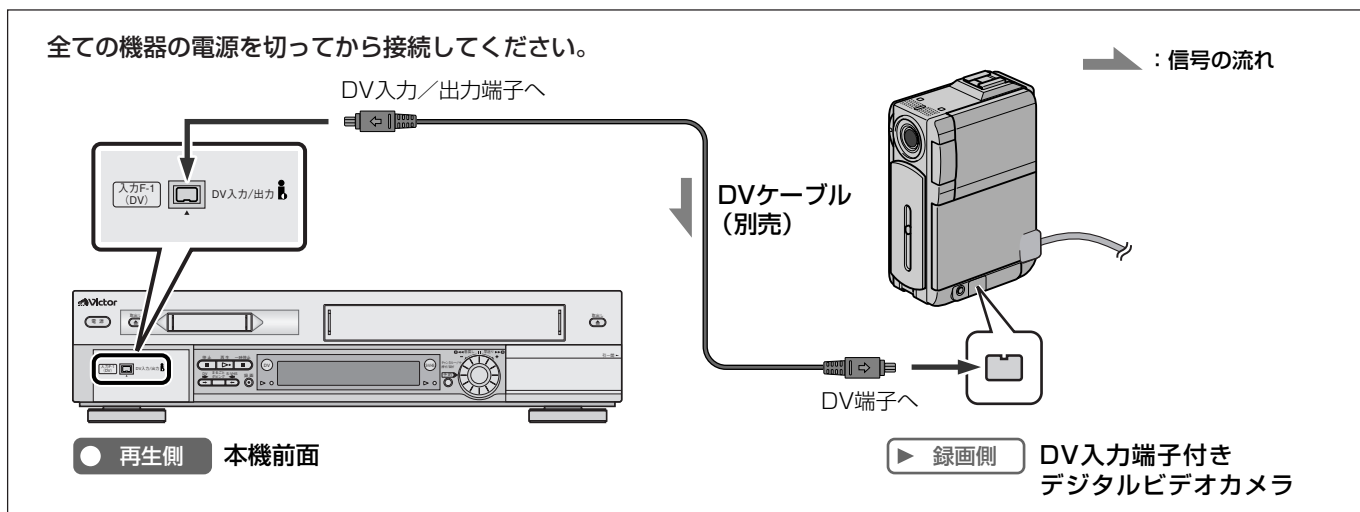
- S-VHS側へ録画するために、[S-VHS]を押して本体のS-VHSランプを点灯させる。



- 上の手順②~④の操作をする



## 本機を再生側として使う (DV 端子付き機器との接続)



### 本機側 (再生)

準備

- 再生する DV テープを入れておきます。
- DV ボタンを押して、DV 側を選びます。

### 他機側 (録画)

準備

- 録画用の DV テープを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

## 2 ダビングする部分の少し前から再生を始める

## 1 録画一時停止状態にする

## 3 録画を始める

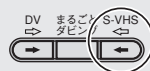
メモ

- ダビングが終わったときは、録画側→再生側の順に停止してください。
- 録画一時停止が3分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。



本機の S-VHS 側から、デジタルビデオカメラへダビングするときは (メディアコンバート機能)

1. 再生する S-VHS テープを入れる
2. デジタルビデオカメラへ録画するために、本体の [←] を押す

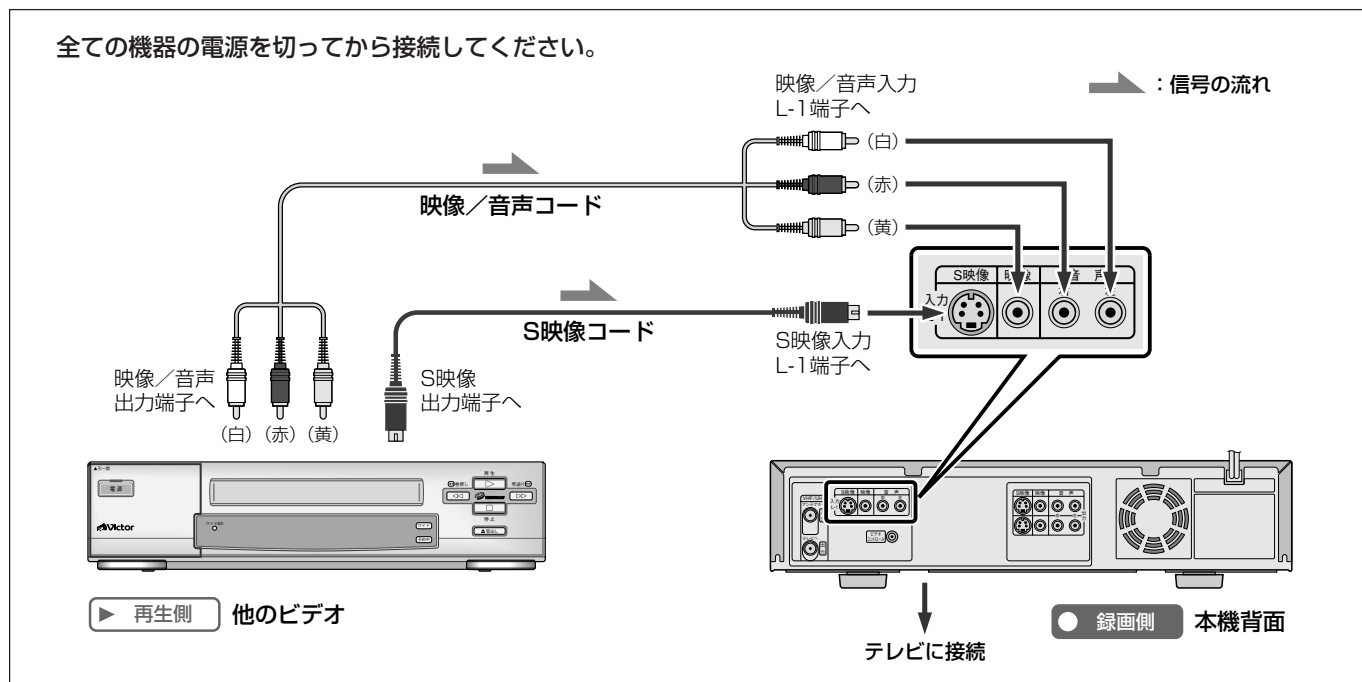


3. 上の手順 1~3 の操作をする

# 他機とつないでダビング編集する (つづき)

## 本機を録画側として使う (ビデオ機器との接続)

他社やビクター製のビデオデッキをつないでダビング編集できます。



### 他機側 (再生)

準備

- 再生するビデオテープを入れておきます。

### 本機側 (録画)

準備

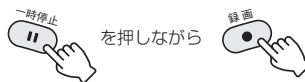
- 再生側を、どちらの映像入力端子 (「S映像」または「映像」) につないだかを、メニューで正しく設定してください。(P.22ページ)  
両方の端子をつなぐ必要はありません。
- S-VHSまたはDVボタンを押して、録画側を選びます。
- 録画用のビデオテープを入れておきます。

## 1 [チャンネル+/-]を押して外部入力を選ぶ



- 再生側の機器を、本機前面の映像/音声入力 F-1 端子につないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力 L-1 端子につないだときは「L-1」を選びます。

## 2 [一時停止]を押しながら[録画]を押す



## 3 ダビングする部分の少し前から再生を始める

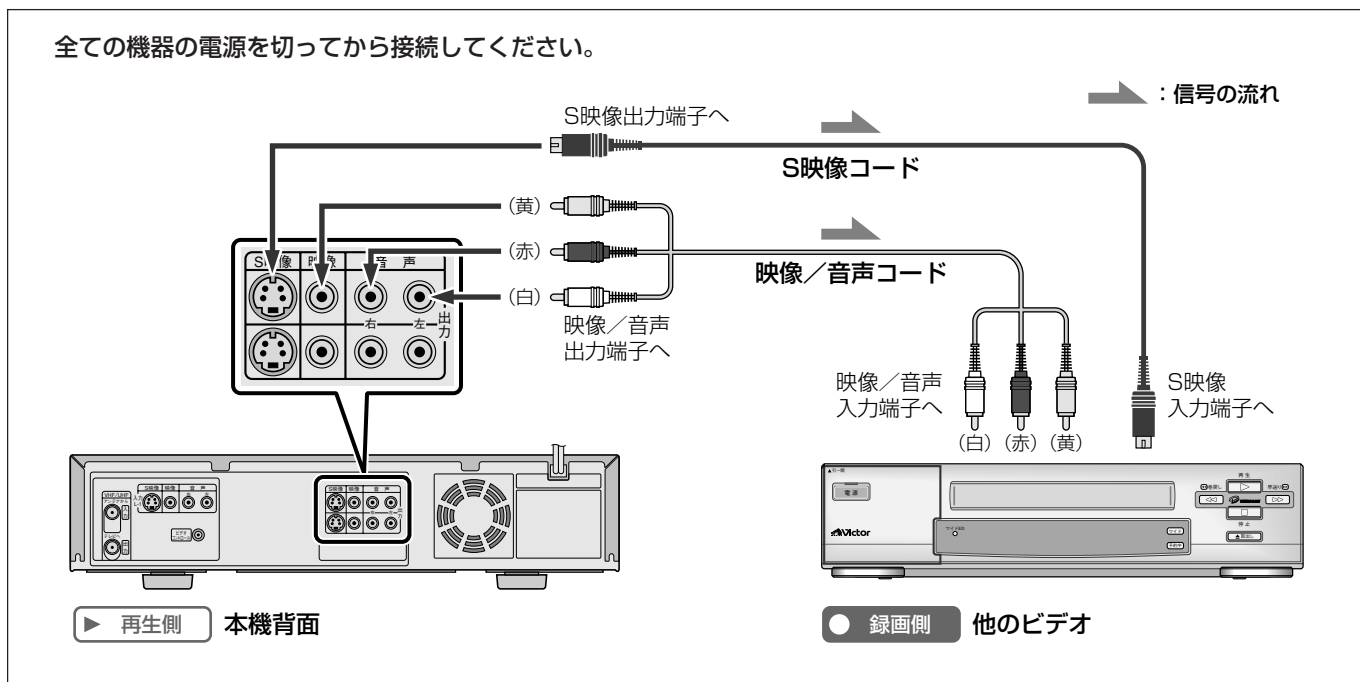
## 4 [再生]を押して録画を始める



メモ

- 再生側がビクター製ビデオカメラのときはビデオカメラ側の自動編集機能により、ダビング編集できます。ビデオカメラの編集 (EDIT) 端子と本機前面のリモートポーズ端子を接続してください。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ダビングが終わったときは、録画側→再生側の順に停止してください。
- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをおすすめします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

## 本機を再生側として使う（ビデオ機器との接続）



### 本機側（再生）

準備

- 再生するビデオテープを入れておきます。
  - DVまたはS-VHSボタンを押して再生側を選びます。
  - メニューの「オンスクリーン」を「切」しておきます。（☞22ページ）
- 「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示と一緒に録画されてしまいます。

### 他機側（録画）

準備

- 録画用のビデオテープを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

### 3 ダビングしたい部分の少し前から [再生] を押す



### 1 本機を接続した外部入力を選ぶ

### 2 録画一時停止状態にする

### 4 録画を始める

メモ

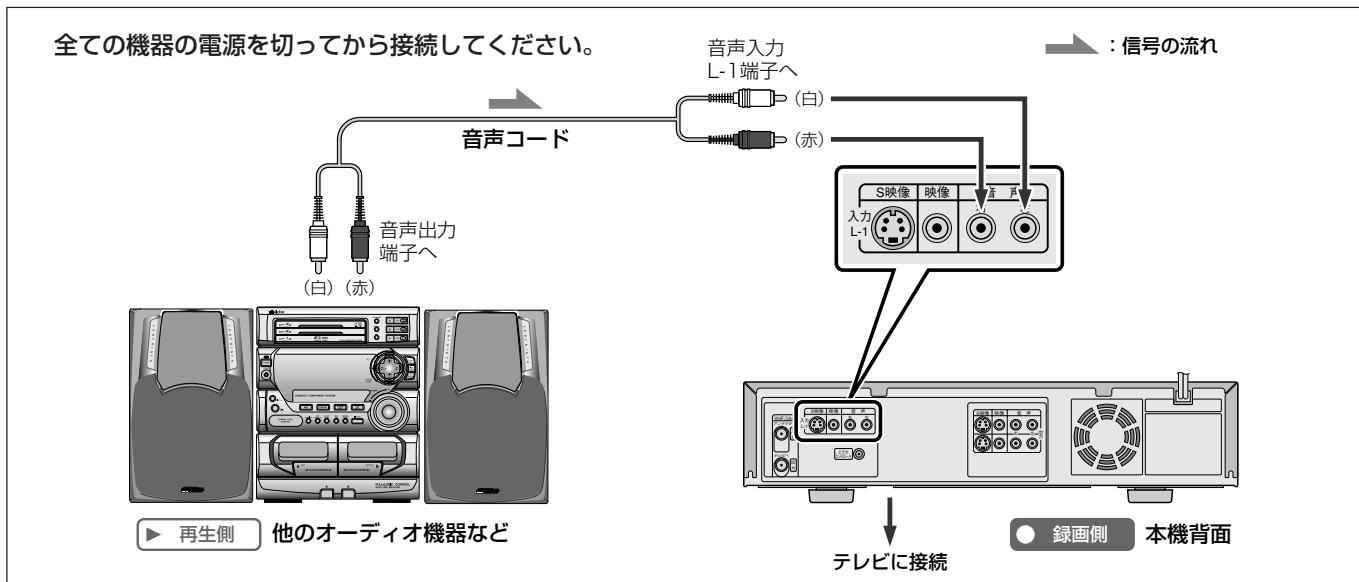
- S-VHS側を使用するときは、メニューの「VHSモード選択」の「インテリジェントピクチャー」を「ダビング」にします。（☞23ページ）  
よりきれいな映像でテープがダビングできます。  
ダビングが終わったあとは、必ず「インテリジェントピクチャー」を「オートピクチャー」に戻しておいてください。
- ダビングが終わったときは、録画側→再生側の順に停止してください。

# アフレコ編集する (DV側)



「音声モード」を「12BIT(アフレコ用)」に設定して録画したDVテープに、もとの音声を消さずに新たに音声を録音することができます(☞22ページ)。他のオーディオやビデオ機器をつないで録音する音声を再生します。

●「音声モード」が「16BIT」で録画されたテープや録画スピードが「LP」で録画されたテープ(☞50ページ)、または録画されていないテープにはアフレコ編集できません。



## 他機側 (再生)

準備

- 再生するCDやビデオを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

## 本機側 (録画)

準備

- DVボタンを押して、DV側を操作できるようにします。
- 録画用のDVテープを入れておきます。

### 1 [チャンネル+/-]を押して外部入力を選ぶ



- 再生側の機器を、背面の映像/音声入力L-1端子につないだときは「L-1」を選びます。

### 2 [再生]を押してアフレコ開始点で[一時停止]を押す



### 3 本体の[アフレコ]を押す



- 本体表示窓の 表示が点灯し○印のみ点滅を始めます。

### 4 メニューの「DVモード選択→12BIT音声」を「音声2」にする(☞21ページ)

### 5 録音したい部分の少し前から再生を始める

### 6 [再生]を押してアフレコを始める



- アフレコをやめるには、停止(■)ボタンを押します。



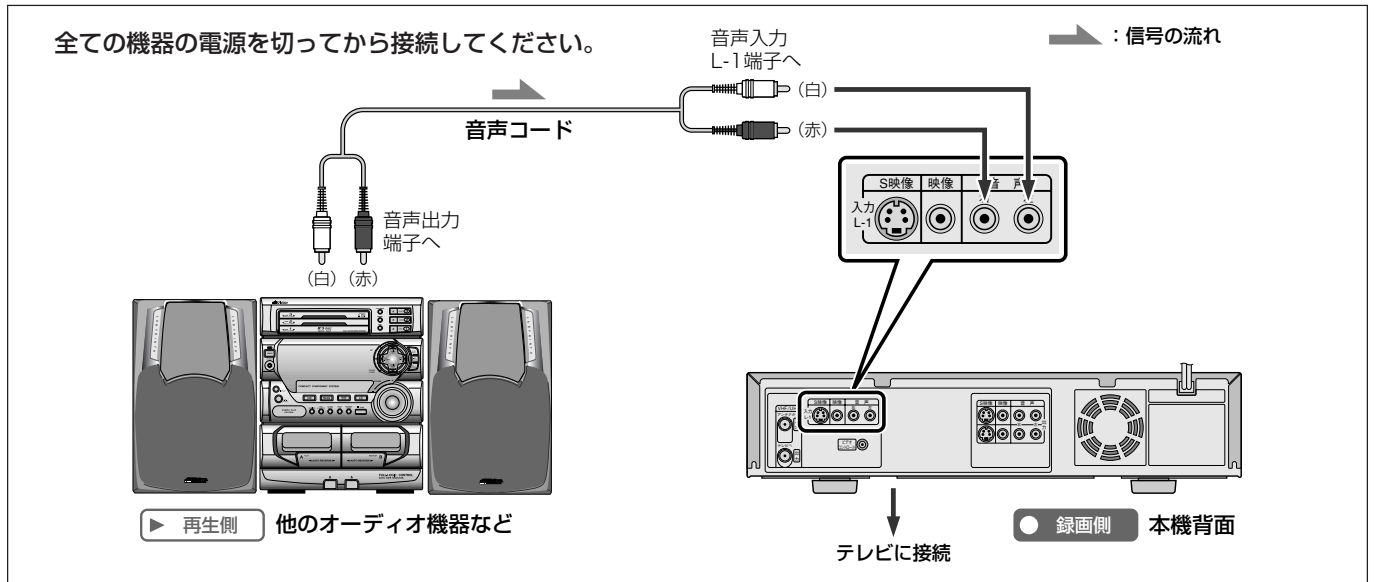
- アフレコ編集した音声を聞くには ☞63ページをご覧ください。
- DV入力端子からのアフレコ編集はできません。

# アフレコ編集する (S-VHS側)



録画済みテープに、もとのHi-Fi音声を消さずに新たにノーマル音声を録音することができます。他のオーディオやビデオ機器をつないで録音する音声を再生します。

- S-VHS側のアフレコ音声は、ノーマル音声トラックにのみ記録され、もとのノーマル音声は、消去されます。Hi-Fi音声トラックの音声は、そのまま残ります。  
録画されていないテープにはアフレコ編集できません。



## 他機側 (再生)

準備

- 再生するCDやビデオを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

## 本機側 (録画)

準備

- S-VHSボタンを押して、S-VHS側を操作できるようにします。
- 録画用のS-VHSテープを入れておきます。

### 1 [チャンネル+/-]を押して外部入力を選ぶ



- 再生側の機器を、背面の映像/音声入力L-1端子につないだときは「L-1」を選びます。

### 2 [再生]を押してアフレコ開始点で[一時停止]を押す



### 3 本体の[アフレコ]を押す



- 本体表示窓の 表示が点灯し○印のみ点滅を始めます。
- 本機の音声出力がノーマル音声に切り換わり、アフレコする音声が聞こえます。

### 5 [再生]を押してアフレコを始める



- アフレコをやめるには、停止(■)ボタンを押します。

### 4 録音したい部分の少し前から再生を始める



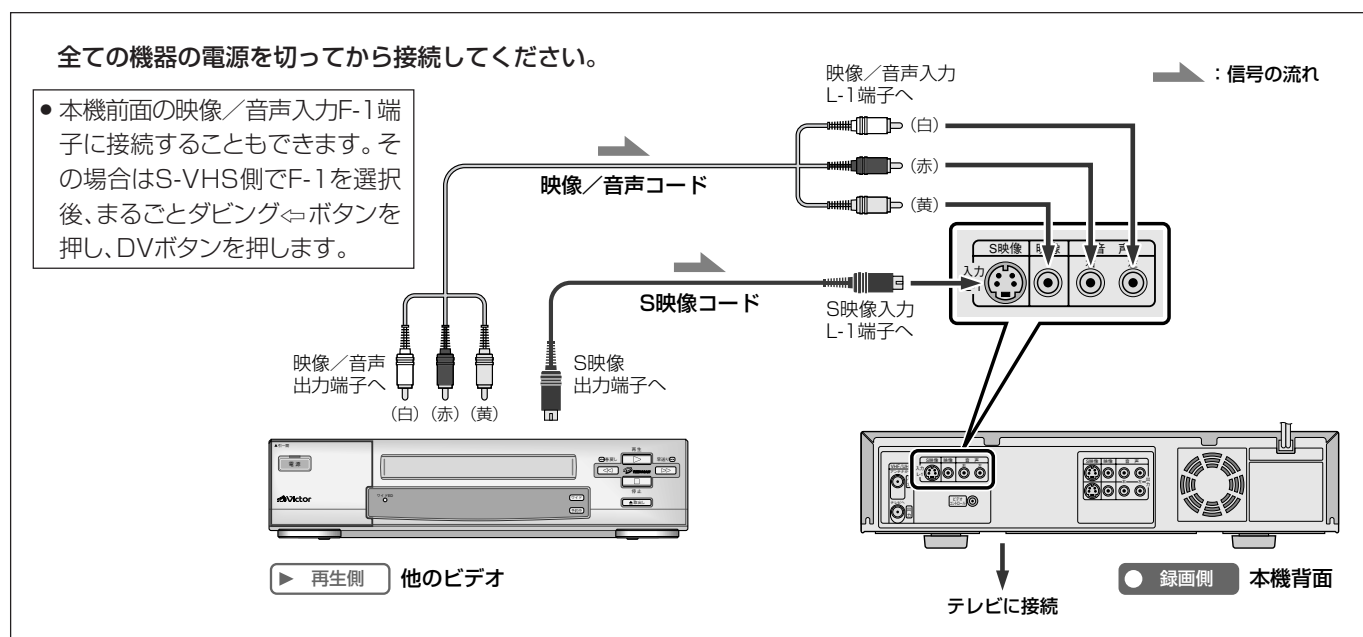
- アフレコ編集中やアフレコ編集した音声を聞くにはノーマル音声に切り換えてください。(P.62ページ)
- DV入力端子からのアフレコ編集はできません。

# インサート編集する (DV側)



録画済みのDVテープ(録画スピードSPのみ)に、あとから映像を挿入することができます。

- 録画スピードが「LP」で録画されたテープ(☞50ページ)、または録画されていないテープにはインサート編集できません。



## 他機側 (再生)

準備

- 再生するビデオテープを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

## 本機側 (録画)

準備

- DVボタンを押して、DV側を操作できるようにします。
- 録画済のDVテープを入れておきます。
- 再生側を、どちらの映像入力端子(「S映像」または「映像」)につないだかを、メニューで正しく設定してください。(☞22ページ) 両方の端子をつなぐ必要はありません。

## 4 インサートしたい部分の少し前から再生を始める

## 1 [チャンネル+/-]を押して外部入力を選ぶ



- 背面の映像/音声入力L-1端子に、再生側の機器をつないだときは「L-1」を選びます。

## 2 [再生]を押してインサート開始点で[一時停止]を押す



## 3 本体の[インサート]を押す



- テレビ画面は、入力されている画面になります。(☞表示点灯)

## 5 [再生]を押してインサート編集を始める



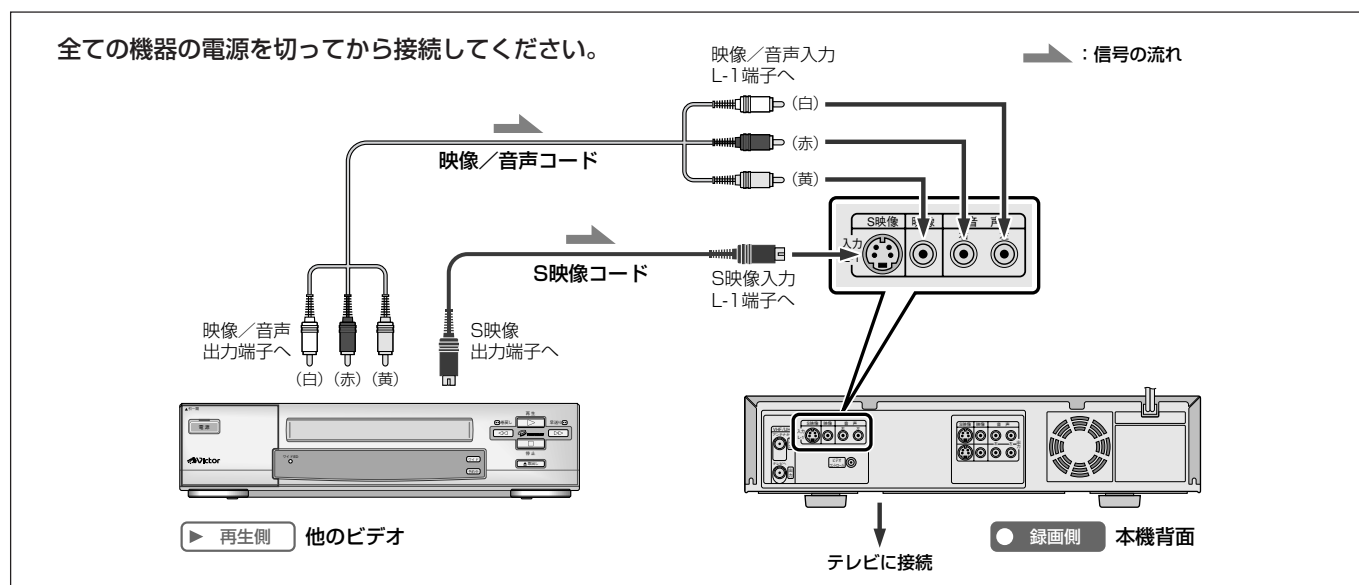
- インサート編集をやめるには、停止(■)ボタンを押します。
- DV入力端子からのインサート編集はできません。

# インサート編集する (S-VHS 側)



録画済みのS-VHSテープに、あとから映像とHi-Fi音声を挿入することができます。  
インサート編集では、映像トラックとHi-Fi音声トラックが新しく書き換えられます。

- 録画されていないテープにはインサート編集できません。  
ノーマル音声トラックには、インサート編集前の音声が残ります。



## 他機側 (再生)

準備

- 再生するビデオカセットを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

## 本機側 (録画)

準備

- S-VHS ボタンを押して、S-VHS 側を操作できるようにします。
- 録画済みの S-VHS テープを入れておきます。
- 再生側を、どちらの映像入力端子 (「S映像」または「映像」) につないだかを、メニューで正しく設定してください。(P.22 ページ参照)  
両方の端子をつなぐ必要はありません。

### 1 [チャンネル+/-] を押して外部入力を選ぶ

- 背面の映像/音声入力L-1端子に、再生側の機器をつないだときは「L-1」を選びます。

### 2 [再生] を押してインサート開始点で [一時停止] を押す



### 3 本体の [インサート] を押す

- テレビ画面は、入力されている画面になります。(表示点灯)

### 4 インサートしたい部分の少し前から再生を始める

### 5 [再生] を押してインサート編集を始める



メモ

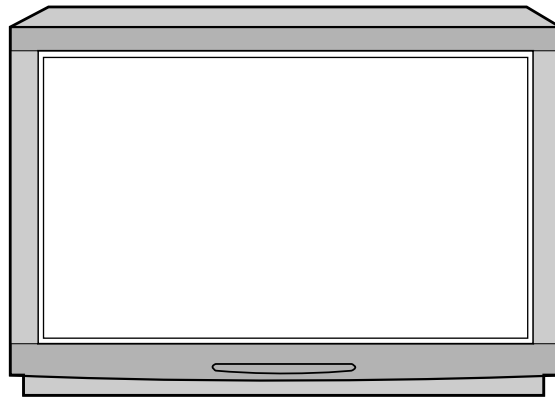
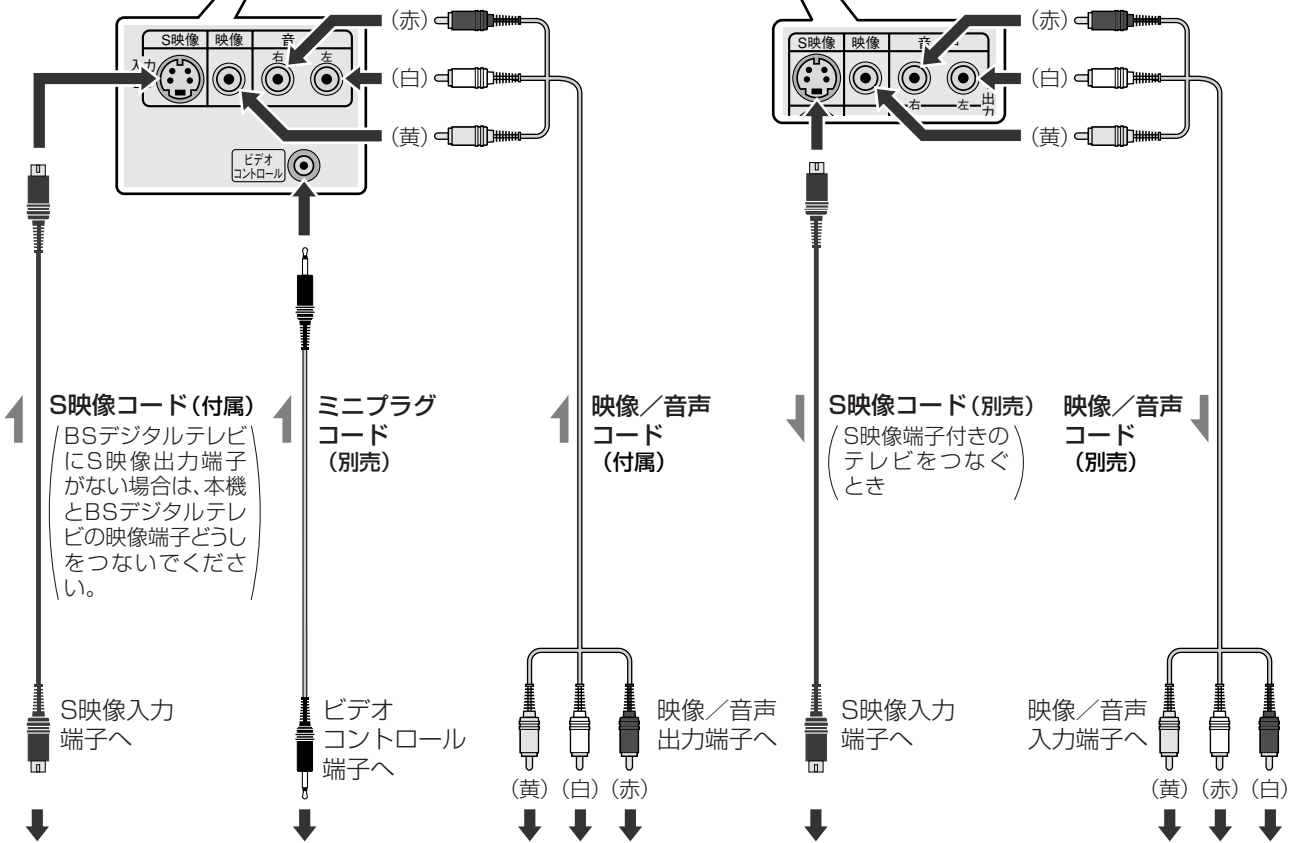
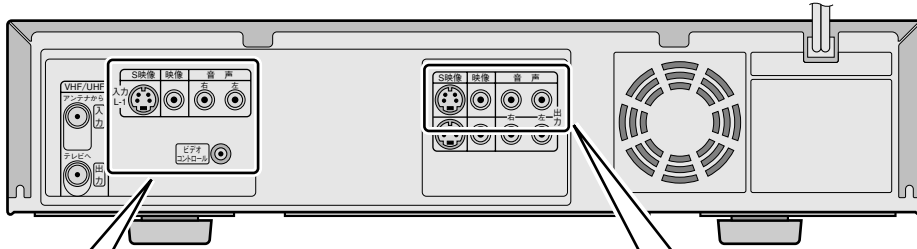
- インサート編集をやめるには、停止(■)ボタンを押します。
- DV入力端子からのインサート編集はできません。
- インサート編集中に本機のカウンターが0:00:00になると、インサート編集が終了しますので、ご注意ください。

# BS デジタルチューナー内蔵テレビとの接続

全ての機器の電源を切ってから接続してください。

➡ : 信号の流れ

本機背面



BSデジタルテレビ

録画予約の方法は92ページをご覧ください。

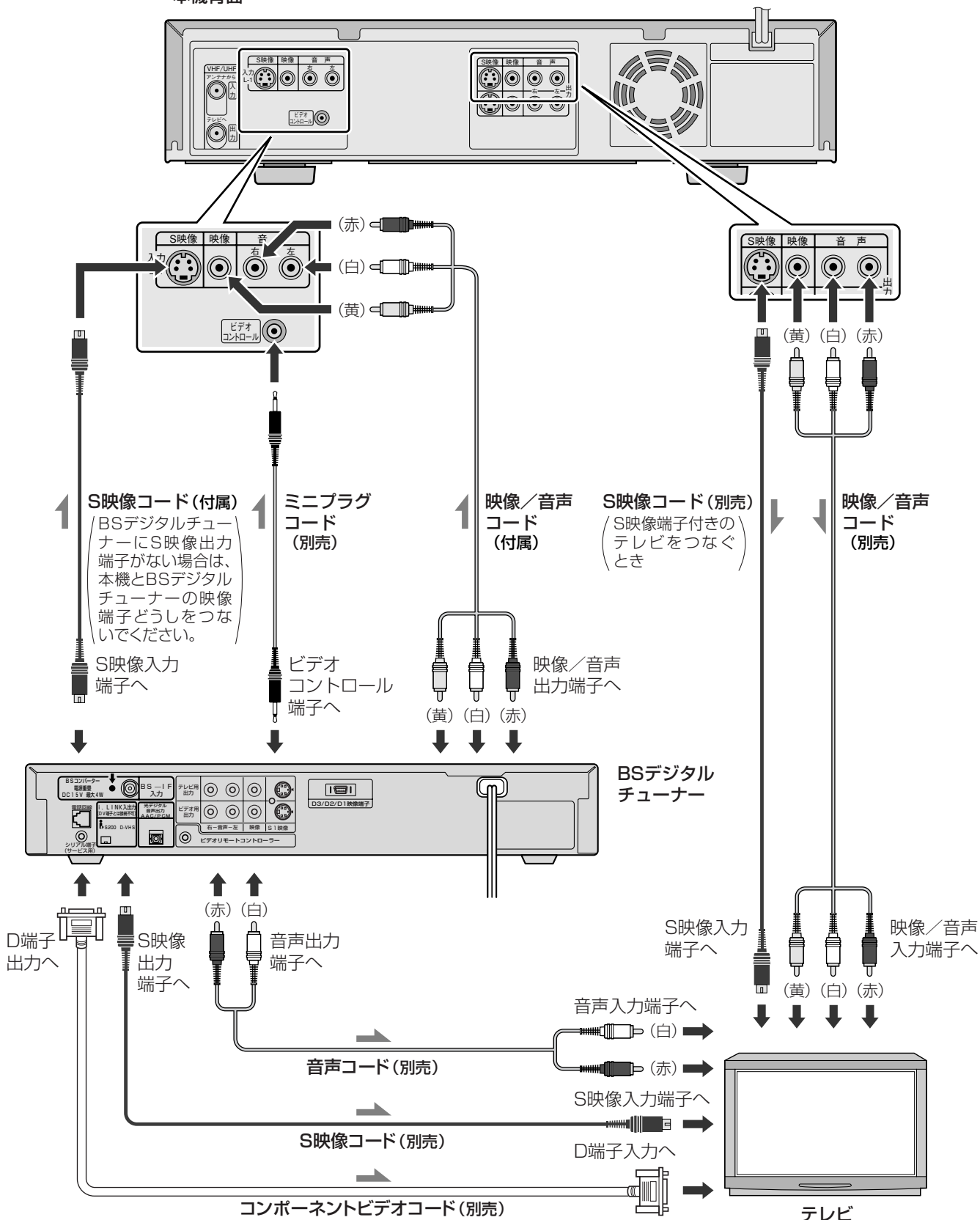


# BS デジタルチューナーとの接続

全ての機器の電源を切ってから接続してください。

➡ : 信号の流れ

本機背面



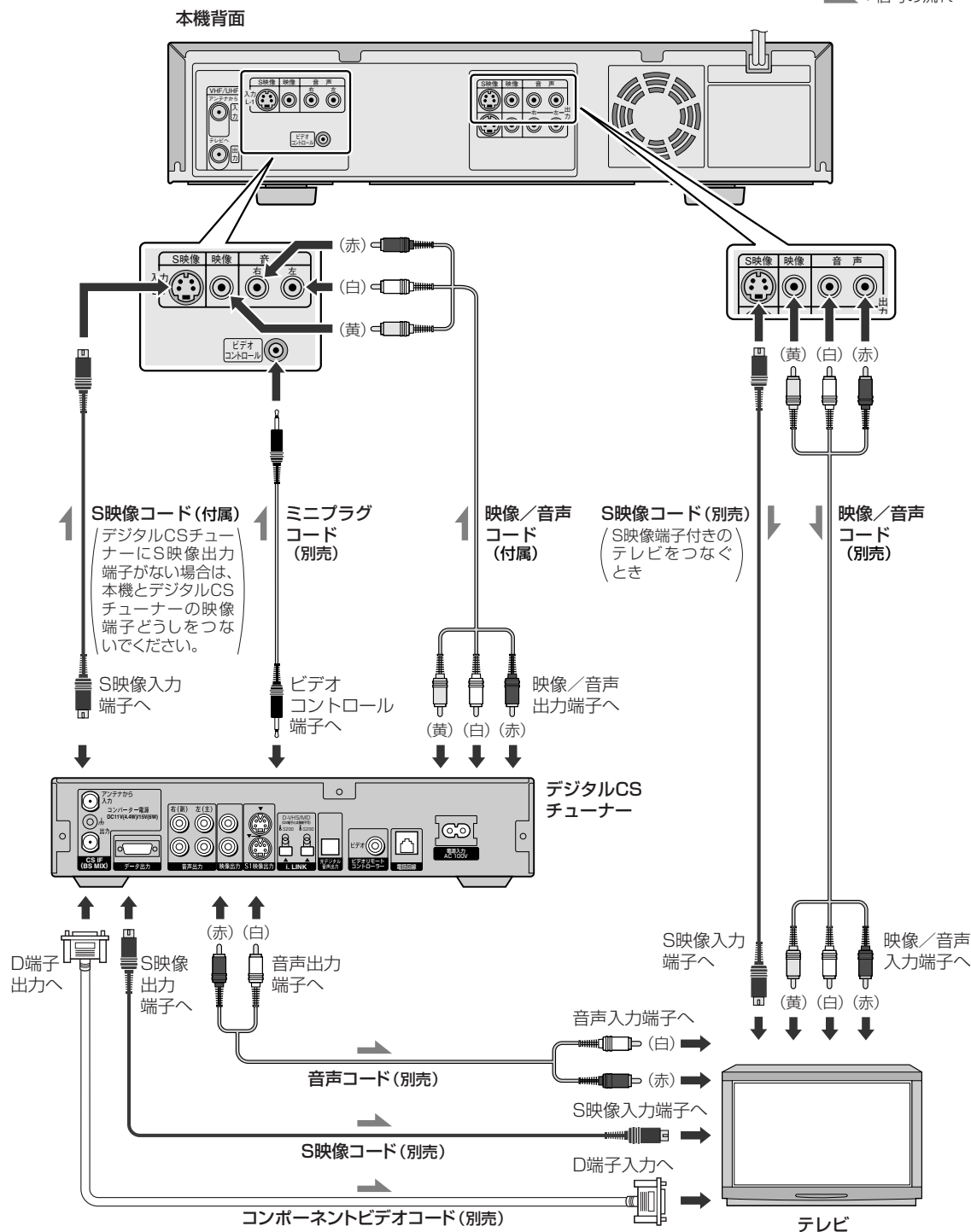
録画予約の方法は92ページをご覧ください。

他機との接続

# デジタルCSチューナーとの接続

全ての機器の電源を切ってから接続してください。

➡ : 信号の流れ



## デジタルCS放送を見るには

1. デジタルCSチューナーで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネル+/-ボタンで接続した入力を選びます。  
前面外部入力端子：「F-1」  
背面外部入力端子：「L-1」  
上図のように接続したときは「L-1」を選びます。

## デジタルCS番組を録画する場合

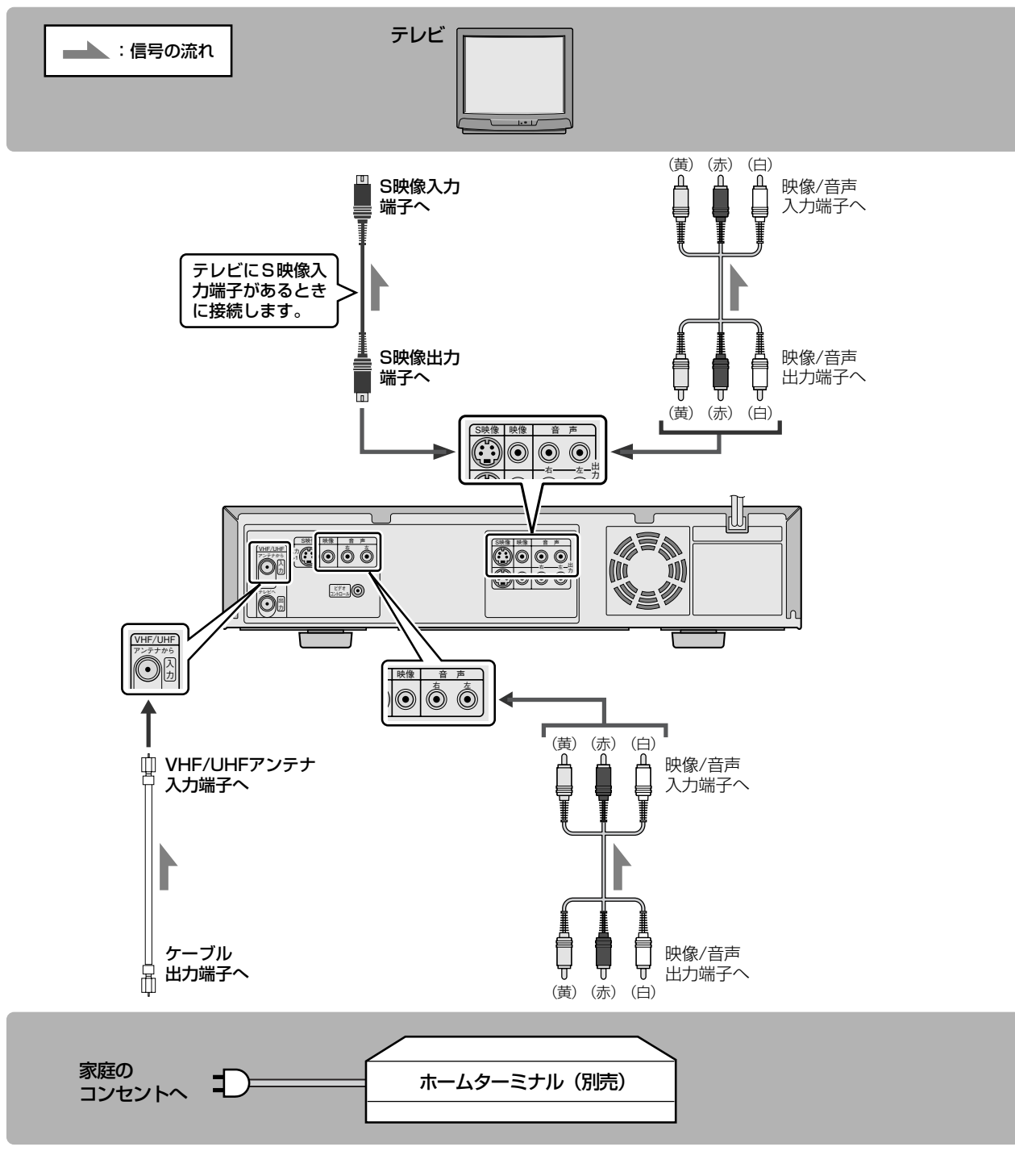
1. DVテープまたはS-VHSテープを入れます。
2. DVまたはS-VHSボタンを押して、録画する側を選びます。
3. デジタルCSチューナーの電源を入れます。
4. 録画したいデジタルCS放送のチャンネルを選びます。
5. 本機のチャンネル+/-ボタンで接続した入力を選びます。
6. 標準/3倍ボタンを押して、録画スピードを選びます。
7. 録画ボタンを押しながら再生ボタンを押します。  
(本体の場合は録画ボタンのみ押します。)

# CATV との接続

全ての機器の電源を切ってから接続してください。

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。

お使いのホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。



他機との接続

## CATV 放送を受信するには

1. アンテナコード（付属）で本機の VHF/UHF アンテナ入力端子とホームターミナルまたは CATV チューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できる CATV 放送を空いているチャンネルに割り当てます。（☎36 ページ）

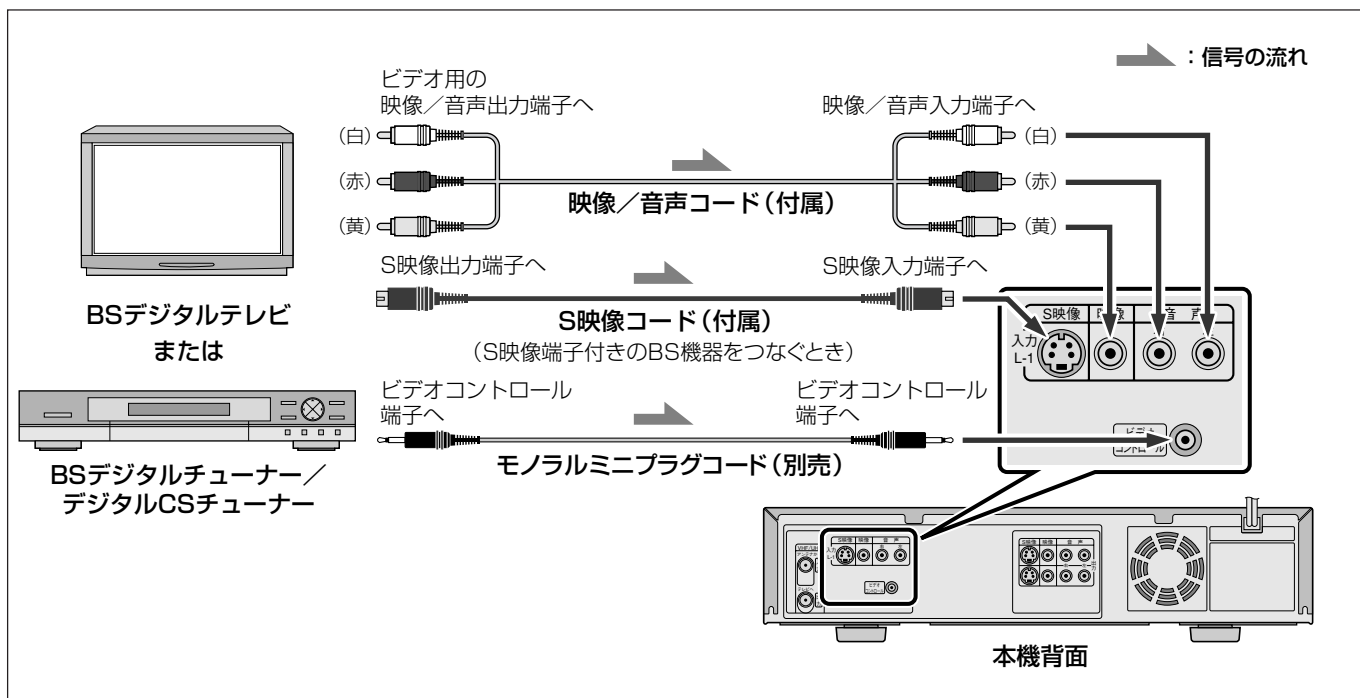
## CATV 放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。  
前面外部入力端子：「F-1」  
背面外部入力端子：「L-1」  
ホームターミナルに映像/音声出力端子がない場合は、CATV 放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

# BS/CS デジタルチューナーと接続して録画予約する

## BS デジタルリンク予約 (ビデオコントロール端子に接続して録画予約する)

BSデジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。  
本機側で予約の設定は必要ありません。



### メーカー設定をする

- 1 本機とBS機器(BSデジタルテレビまたはBSデジタルチューナー)を接続する
- 2 [チャンネル+/-]を押して、外部入力の「L-1」を選ぶ
- 3 モード選択メニューの「BSデジタル予約切替」で「ビデオコントロール」を選ぶ
  - 操作のしかたは、P.21ページをご覧ください。
- 4 リモコンの[BSデジタル予約]を2秒以上押して本体表示窓に「BS:CS」を表示させる
  - 本機の電源が自動的に切れます。
- 5 BS機器側でメーカー設定をする
  - 本機とBS機器が通信できるように設定します。
  - メーカー設定のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。
  - 使用するチューナーによっては、本機の電源が入/切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてください。(P.19ページ)

* モード選択 *	
映像入力L-1	映像
オートタイマー	切
オンスクリーン	オート
二カ国語音声録音	主
ディスプレイオフ	切
[7] BSデジタル予約切替	ビデオコントロール

選択 [▲/▼] 設定 [OK] 終了 [メニュー]

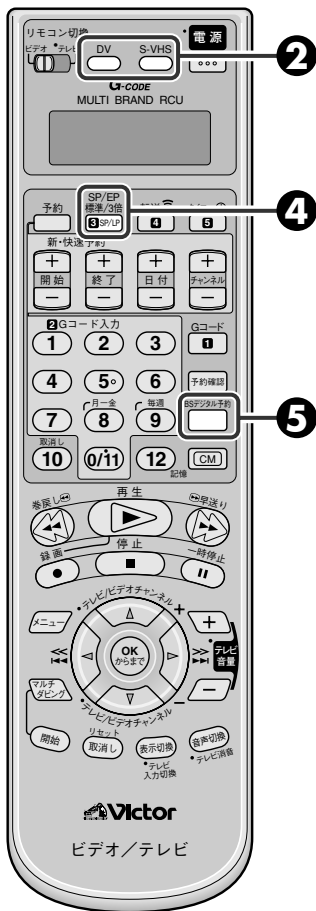
【これで、メーカー設定は終了です】



予約待機中に本機を操作したいときは

- BSデジタル予約ボタンを1回押して、「BS:CS」表示を消してから操作してください。
- もう一度予約待機状態にしたいときは、BSデジタル予約ボタンを2秒以上押して、「BS:CS」表示させます。

## 録画予約をする



### 1 BS機器側で番組を予約する

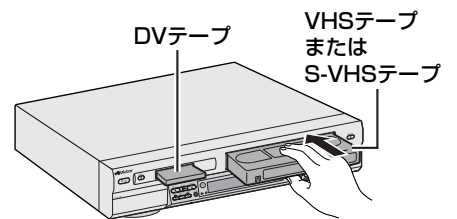
- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

### 2 [DV]または[S-VHS]を押して録画する側を選ぶ



### 3 録画する側にビデオテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。



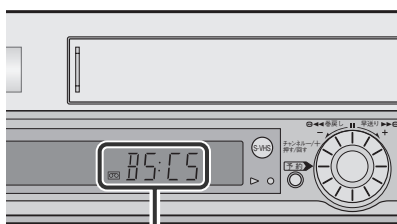
### 4 [標準／3倍] を押して録画スピードを選ぶ



### 5 [BS デジタル予約] を2秒以上押して本体表示窓に「BS:CS」を表示させる



- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 予約開始時刻になるとBS機器の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「BS:CS」表示が点滅します。
- BS機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わって、本機は自動的に録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときは、BSデジタル予約ボタンを1回押して「BS:CS」表示を消してから停止(■)ボタンを押してください。



BS : CS表示

#### 録画中は

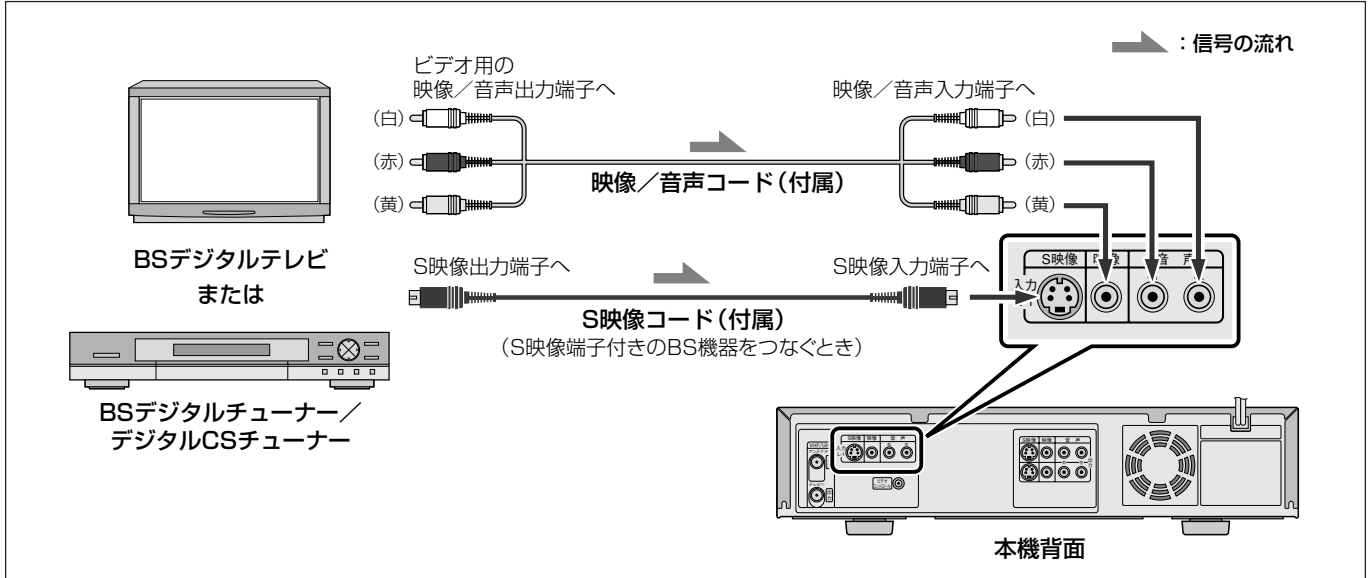
- 「BS:CS」を表示中は、Gコード予約などの予約は実行しません。
- 2つ以上の番組を録画した場合、番組のつなぎ目に空白ができることがあります。
- リモコンの表示切換ボタンは動きません。

- 録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れて、「BS:CS」と「[OK]」マークおよび「DV」または「S-VHS」ランプが点滅します。BSデジタル予約ボタンを押すと、「BS:CS」表示の点滅が消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「[OK]」マークおよび「DV」または「S-VHS」ランプの点滅が消えます。

# BS/CS デジタルチューナーと接続して録画予約する (つづき)

## BS デジタル予約 [着信予約] (ビデオコントロール端子に接続しないで録画予約する)

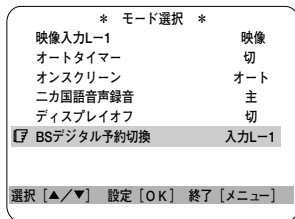
BS デジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。本機側で予約の設定は必要ありません。ただし、予約時間以外でもBS/CSチューナーの電源を入れると、本機は録画を開始してしまいます。



### メニューの設定をする

#### 1 メニューの「モード選択→BSデジタル予約切換」で「入力L-1」を選ぶ

• 操作のしかたは、[P.21](#)ページをご覧ください。



### 録画予約をする

#### 1 BS/CSチューナー側で番組を予約する

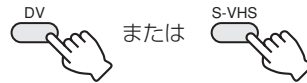
• 予約のしかたは、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

#### 2 予約設定後、BS/CSチューナーの電源を切る

##### 着信予約について

- 「BS:CS」表示点灯中は、BS/CSチューナーの電源を入れないでください。電源を入れると、本機で録画が始まります。また、本機背面のL-1入力端子に接続している機器の電源を入れても、本機は録画を始めます。
- 使用するBS/CSチューナーによっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。

#### 3 [DV] または [S-VHS] を押して録画する側を選ぶ



#### 4 録画する側にビデオテープを入れる

• 本機の電源が自動的に入ります。

#### 5 [標準/3倍] を押して録画スピードを選ぶ

#### 6 [BS デジタル予約] を 2 秒以上押して本体表示窓に「BS:CS」を表示させる

- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 予約開始時刻になるとBS/CSチューナーの電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「BS:CS」表示が点滅します。

- 「BS:CS」を表示中は、録画予約やBSデジタルリンク予約は実行しません。
- BSデジタル予約ボタンを押したとき、BS/CSチューナーの電源が入っていると、「BS:CS」表示が点滅します。このときは、BS/CSチューナーの電源を切ってください。
- [P.93](#)ページの「[メモ](#)」もご覧ください。

# 故障かな？と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

症 状		処 置	参照 ページ
一 般	電源が入らない	●電源コードはきちんとつながっていますか？ ●本体表示窓に「①」が点灯していませんか？	— 58
	カセットが入らない	●正しい向きで入れていますか？	46,50
	カセットが出ない	●録画中または本体表示窓に「①」が点灯していませんか？「①」を消してから、カセットを出してください。このとき、録画予約の待機状態は解除されます。	58
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	—
	カウンター／タイムコード表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、表示が点滅します。	—
	タイムコード表示が出ない (TIME CODE表示：入の時)	●メニューの「モード選択 → オンスクリーン」が「切」になっていませんか？「オート」または「入」にしてください。	—
	リモコンが働かない	●リモコンコード (A/B/C/D) が合っていますか？ ●電池が消耗していませんか？	19
	テレビが操作できない	●電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビメーカーに合わせてください。	18
ぴったりクロックが働かない	●地域番号入力後、NHK 教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	45	
再 生 (音 声)	ハイファステレオの音声が 出ない	●ステレオ音声放送ですか？ ●モノラルビデオデッキやビデオカメラで録画したテープを再生してもハイファステレオ音声は出ません。	62 62
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	62
再 生 (映 像)	テレビに映像が出ない	●テレビで本機をつないだ外部入力を選んでいますか？	25
	映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整をします。(S-VHS 側のみ)	65
		●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。(S-VHS 側のみ)	65
		●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなる場合があります。 別売のクリーニングテープ TCL-SD (S-VHS 用) または M-DVSCL (DV 用) で掃除してください。	8
	早送り/巻き戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	47
	テープを再生中に画面が上下に揺れる	●メニューの「VHS モード選択 → V スタビライズ」を「入」にしてください。	23
	DV側で再生すると時間がかかる	●ビデオテープを入れてから映像が出るまで 15 秒ほど、時間がかかることがあります。	—
DV側で、本体のダイヤルの操作が追いつかない	●本体のダイヤルを操作するときは、ゆっくりと操作してください。	64	


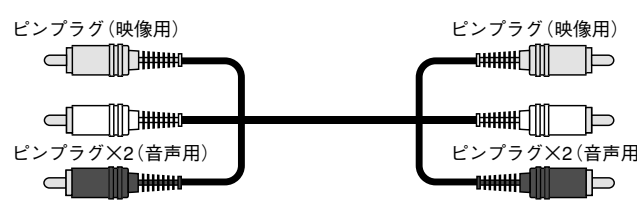
# 故障かな？と思ったら (つづき)


症 状		処 置	参照 ページ
録画 (音声)	日本語だけ録音したい	●メニューの「モード選択→ニカ国語音声録音」を「主」にしてください。	22
	DV側でアフレコができない	●はじめの録画時にメニューの「音声モード」を「12BIT」にしましたか？「16BIT」で録画されたテープにはアフレコできません。 ●はじめの録画時に録画スピードを「SP」にしましたか？録画スピード「LP」で録画されたテープにはアフレコできません。	22 50 84
録画 (映像)	録画できない	●S-VHSテープにつめがついていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。 ●DVテープは誤消去防止ツマミが「REC」側になっていませんか？ ●著作権保護のための信号が記録されたソフトや放送は録画できません。	51 51
	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ ●本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	36
	Gコード録画予約ができない	●本体の時計は正しく設定されていますか？ ●チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。	45 42
	リモコンから本体へGコード転送できない	●リモコンを本体に近づけて転送してください。	52
	リモコンからGコード転送すると本体表示窓に「Err」と表示される	●受信チャンネルは設定しましたか？ ●チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルを設定し直してください。 ●本体の時計は正しく設定されていますか？ ●ワンタッチタイマー録画中は転送できません。	42 45 51
	リモコンからGコード転送すると本体表示窓に「FULL」と表示される	●予約がいっぱいです。予約できるのはS-VHS側、DV側にそれぞれ6番組までです。予約内容を確認し、不要な予約を取り消してから、予約してください。	59
	録画予約ができない	●本体の時計は正しく設定されていますか？ ●S-VHSテープにつめがついていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。 ●DVテープは誤消去防止ツマミが「REC」側になっていませんか？ ●本体表示窓の「⓪」は点灯していますか？ ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	45 51 51 53.55 58 —
	本体表示窓の「⓪」が点滅する	●予約内容が入っていません。	—
	本体表示窓の「⓪」と「Ⓜ」が点滅する	●カセットが入っていません。	—
	本体表示窓に「—：—」を表示している	●停電がありました。もう一度、本体の時計を設定してください。	45
	録画予約が始まるまでの間、テープを見たい	●タイマーボタンを押して本体の表示窓の「⓪」を消してから操作します。操作終了後は、ふたたび、「⓪」を点灯させます。	58
	録画予約中に止まって電源が切れ、本体表示窓の「⓪」、「Ⓜ」、「DV」または「S-VHS」ランプが点滅している	●テープの終わりまで録画すると、自動的にテープが停止し、電源が切れます。タイマー(⓪)ボタンを押すと「⓪」は消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「Ⓜ」および「DV」または「S-VHS」ランプの点滅が消えます。タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	58





症 状		処 置	参照 ページ
録 画 ( 映 像)	録画予約中に停止するには	●タイマー (Ⓣ) ボタンを押し、本体表示窓の「Ⓣ」を消してから、停止 (■) ボタンを押しします。	58
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。 ●S-VHS側とDV側の録画開始時刻が同時の場合はS-VHS側の録画予約が優先されます。	— 53
	録画予約中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら	●録画予約中に本体の電源ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。(リモコンの電源ボタンを押しても電源は切れません。) 他にも予約があるときは、ふたたび録画予約待機状態になります。	58
ダ ビ ン グ	本機でダビングできない	●S-VHSテープにつめがついていますか? ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。 ●DVテープは誤消去防止ツマミが「REC」側になっていますか? ●ダビングの方向 (S-VHS側からDV側へ、またはDV側からS-VHS側へ) は正しいですか?	51 51 73
	S-VHS側からDV側へマルチダビングできない	●マルチダビングできるのはDV側で再生して、S-VHS側で録画する場合のみです。	76
	接続した外部機器でダビングできない	●正しい外部入力 (「L-1」または「F-1」) を選んでいますか? ●「S映像」と「映像」端子の選択は正しいですか?	80、82 22
	本機で再生すると画面表示が録画されている	●メニューで「モード選択→オンスクリーン」を「切」にしてからダビングしてください。	22
	マルチダビングで設定した編集点が消えてしまった	●停電などで、本機のバックアップ時間(約10分) が切れるとメモリーが消えます。メモリーが消えたときは、もう一度編集点を設定し直してください。	76
	まるごとダビングするときに編集点の最初が少し欠ける	●性能上少し欠けることがありますが、故障ではありません。	73

# 別売品のご案内

映像用接続コード			
<b>S映像コード</b> ・S端子の接続  	<b>VC-S110G</b> (1m)	希望小売価格 (税別)	1,000円
	<b>VC-S120G</b> (2m)	希望小売価格 (税別)	1,200円
	<b>VC-S110E</b> (1m)	希望小売価格 (税別)	2,200円
	<b>VC-S120E</b> (2m)	希望小売価格 (税別)	2,600円
<b>映像/音声コード</b> ・ビデオとステレオAVテレビとの接続  	<b>VX-17G</b> (1m)	希望小売価格 (税別)	1,300円
	<b>VX-18G</b> (2m)	希望小売価格 (税別)	1,500円
	<b>VX-410E</b> (1m)	希望小売価格 (税別)	2,500円
	<b>VX-420E</b> (2m)	希望小売価格 (税別)	2,800円

接続コード			
<b>モノラルミニプラグコード</b>  	<b>CN-120A</b> (1.5 m)	希望小売価格 (税別)	500円
	<b>CN-125A</b> (3 m)	希望小売価格 (税別)	800円

アンテナコード			
<b>UHF/VHFアンテナコード</b> ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用  	<b>VX-22A</b> (1m)	希望小売価格 (税別)	900円
	<b>VX-23A</b> (2m)	希望小売価格 (税別)	1,000円

映像/アンテナコード用変換アダプター			
・アンテナコード変換用アダプター  	<b>VZ-71A</b>	希望小売価格 (税別)	600円

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

## 保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。(P.100ページ)

## 修理を依頼されるときは

95～97ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の補償については、ご容赦ください。

## 保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

## 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

## ご連絡していただきたい内容

品名	ビデオカセットレコーダー
型名	SR-VS30
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	( ) -

## 修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

## 愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

## 美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

# サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

## ●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。  
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
<b>北海道</b>				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F	
<b>東北</b>				
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
岩手	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
秋田	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
宮城	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山形	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
福島	酒田S.C.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
<b>関東・甲信越</b>				
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
<b>千葉</b>				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	柏S.C.	(04)7175-4322	277-0863	千葉県美浜区幸町2-1-1
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	柏市豊四季512-10-67 浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
<b>東京</b>				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
【業務用機器専門】のご相談窓口				
首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3	
<b>埼玉</b>				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1	
熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B	
<b>神奈川</b>				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	横浜サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5	
相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4	
<b>静岡</b>				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
<b>東海・北陸</b>				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春日町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0204

都府県名	拠点名	T E L		所在地
<b>近 畿</b>				
滋 賀	滋 賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京 都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京 都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈 良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈 良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大 阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大 阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺 S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
	大阪メンテナ ンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田 辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵 庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神 戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫 路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	T E L		所在地
<b>中 国</b>				
岡 山	岡 山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
	広 島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福 山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳 山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下 関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
<b>四 国</b>				
香 川	高 松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳 島	徳 島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛 媛	松 山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
<b>九 州・沖 縄</b>				
福 岡	福 岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久 留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北 九 州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区片野2-15-12
長 崎	長 崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊 本	熊 本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮 崎	宮 崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延 岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖 縄	沖 縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
<b>山 陰</b>				
島 根	山陰ビクター販売(株) サービスセンター (松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥 取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

### ●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

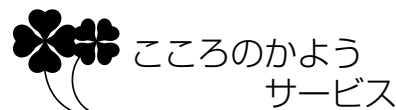
<b>カナダ JVC CANADA INC.</b> ・ ト ロ ン ト [416-293-1311] 21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7	<b>イギリス JVC (U.K.) LIMITED</b> ・ ロ ン ド ン [0208-450-3282] JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA
<b>アメリカ JVC SERVICE &amp; ENGINEERING COMPANY OF AMERICA</b> ・ ロ サンゼルス [714-229-8011] 5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024 ・ ニュージャージー [973-396-1000] 10 New Maple Avenue, Pine Brook, NJ 07058-9641 ・ ホ ノ ル ル [808-833-5828] 2969 Mapunapuna Place, SUITE 105, Honolulu, HI 96819-2040	<b>フランス JVC FRANCE S.A.</b> ・ パ リ [08-25-800-811] BP50, 78422 Carrieres Sur Seine Cedex <b>シンガポール JVC ASIA PTE. LTD.</b> ・ シンガポール [6255-8155] 31Kaki Bukit Road 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

(注)・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。  
 ・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

### ●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7	ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16	大阪ビクタービル



サービスネットワークBS 9001

# 主な仕様

●電源	AC100V 50/60Hz
●消費電力	28W 待機時消費電力* 4.8W 待機時消費電力:時刻表示点灯時 4.9W 待機時消費電力:時刻表示消灯時 4.4W *省エネ法に定める待機消費電力です。
●外形寸法	435(幅) × 106(高さ) × 380(奥行き) mm
●質量	5.1kg
●許容動作温度	+5°C~+40°C
●許容相対湿度	35%~80%
●許容保存温度	-20°C~+60°C

## S-VHS側

### ビデオ(映像)

●録画・再生方式	S-VHS方式 回転2ヘッドヘリカルスキャン 輝度信号 FM方式 色信号 低域変換直接記録方式
●映像信号	NTSC日米標準信号

### ハイファイオーディオ(音声)

●録音方式	VHSステレオハイファイ方式
●周波数特性	20Hz~20kHz
●ダイナミックレンジ	90dB以上
●ワウ・フラッター	0.005%以下
●チャンネルセパレーション	60dB以上

### ノーマルオーディオ(音声)

●録音方式	リニアトラック
●音声トラック	1チャンネル(モノラル)

## DV側

●録画方式	ミニ DV方式 (民生用デジタルVCR SD規格)
●テープ速度	SP:18.812mm/秒 LP:12.555mm/秒
●使用テープ	ミニ DVビデオカセット (6.35mm幅デジタルビデオテープ)
●録画時間	SP:60分、LP:90分 (M-DV60ME使用の場合)
●テレビジョン方式	NTSC方式:525本、60フィールド
●映像記録方式	デジタルコンポーネント記録
●音声記録方式	PCM48kHz、16bit(2ch)/ 32kHz、12bit(4ch)

### ●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

## チューナー(テレビ受信)

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル UHF 13~62チャンネル CATV C13(63)~C63(113)チャンネル

## タイマー(タイマー予約・時計)

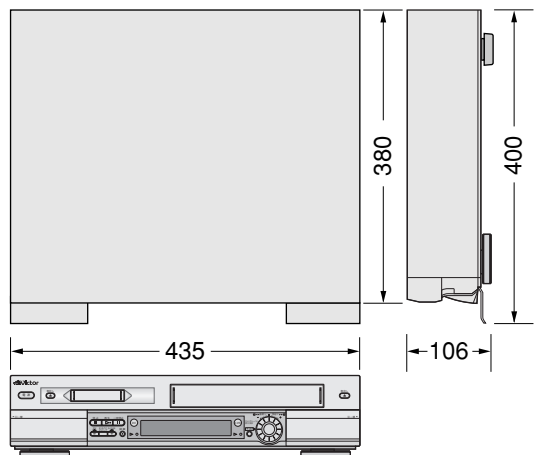
●タイマー予約	1年12番組予約 (S-VHSデッキ6番組、DVデッキ6番組)
●時計	12時間(午前・午後)方式
●停電補償時間	約10分

## テープ走行

●早送り/巻き戻し時間	S-VHSデッキ:約1分40秒 (T-120テープ使用時) DVデッキ:約1分40秒 (M-DV60ME使用時)
	テープによっては早送り/巻き戻しに時間がかかる場合があります。

## 接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクター VHF/UHF一軸
●S映像	入力 Y:0.8~1.2Vp-p 75Ω C:0.2~0.4Vp-p 75Ω 出力 Y:1.0Vp-p 75Ω C:0.29Vp-p 75Ω
●映像	入力 0.5~2.0Vp-p 75Ω(ピンジャック) 出力 1.0Vp-p 75Ω(ピンジャック)
●音声	入力 -8dBs 50kΩ(ピンジャック) モノ(左)対応 出力 -8dBs 1kΩ(ピンジャック)
●ビデオコントロール	φ3.5(ミニジャック)
●リモートポーズ	ピクチャービデオムービー・デッキとの編集用
●DV入/出力	4ピン IEEE1394準拠 デジタル入力/出力



- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオは日本国内のみ使用できます。外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

# 索引

## アルファベット

BSデジタルリンク予約	92
CATV	91、102
CMカット	68
DV端子	79~81
DVモード選択画面	22
Gコードインフォ	43
Gコード録画予約	52
S-VHS ET	66
S-VHSテープ記録	23
TBC	61
VHSモード選択画面	23

## ア行

頭出し	60
アフレコ編集	84
インサート編集	86
裏番組録画	51
オートCMカット	68
オートトラッキング	65
オンスクリーン	22
音声モード	22

## カ行

ガイドチャンネル	42
ガイドチャンネル一覧表	44
ガイドチャンネル設定	42
カウンターリセット	49
各部の名称	
本体前面	10
本体背面	11
リモコン	12、13
本体表示窓	14、15
テレビ画面表示	14、15
コマ送り	47、64

## サ行

受信チャンネルの設定	
一括チャンネル合わせ	28
オートチャンネル合わせ	29
地域番号表	30
チャンネルスキップ	34
ひとつずつ設定	36
チャンネル表示を変更する	37
微調整	40
スロー再生	47、64
静止画再生	47
接続	
テレビ	25
VHF/UHFアンテナ	25
パソコン	79
BSデジタルチューナー内蔵テレビ	88
BSデジタルチューナー	89
デジタルCSチューナー	90
CATV	91

## タ行

タイムコード	49
ダビング	72~83
地域番号表	30
着信予約	94
チャンネルスキップ	34
テープ残量	49
テレビ操作ボタン	17
テレビのメーカー設定	18
電池の入れかた	16
同時ダビング	72
同時録画	79
時計合わせ	45
トラッキング調節	65

## ナ行

二カ国語音声録音	22、62
二重音声放送	62
ノーマル音声	62

## ハ行

パソコン	79
ぴったりクロック	45
ぴったり録画	23
日付を設定する	45
ビデオスタビライズ	23、48
ブルーバック	23
フレーム表示	49

## マ行

まるごとダビング	73
マルチダビング	76
ミックス音声	23、62
メディアコンバート機能	80、81
メニュー画面一覧	20
モード選択画面	22

## ラ行

リピート再生	48
リモコンコード	19
録画中に別の番組を見る	51
録画予約の確認	58
録画予約の取り消し	59
録画予約の変更	59

## ワ行

ワンタッチタイマー録画	51
-------------	----

## ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、  
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様相談センター
<p><b>100～101ページをご覧ください。</b></p>	<p><b>東京</b> 電話 (03) 5684-9311 FAX (03) 5684-9317 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル</p> <p><b>大阪</b> 電話 (06) 6765-4161 FAX (06) 6765-4891 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル</p>

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>

## 日本ビクター株式会社

AV & マルチメディアカンパニー システム営業統括部  
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話 (045) 450-2564